

【小平市家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画（素案）】 パブリックコメントで寄せられた意見とその対応等（案）

1 実施の概要

- (1) 期間 平成29年10月12日（木）～同年11月10日（金）
(2) 意見応募者数 195名

2 意見等と対応（案） ※意見等は原文のとおり記載しております。

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
1	1	袋が有料になったらごみ屋敷だらけになると思います。 今回の計画には反対です。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、少しずつごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要性が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。 なお、いわゆるごみ屋敷が発生する理由には、経済的な要因だけでなく、収集癖や物への執着などの精神的な要因、自己放任や周囲からの孤立などの人間関係的な要因など様々なものがあります。 家庭ごみ有料化を実施している自治体からは、実施によりごみ屋敷が増えたとの話は聞いておらず、小平市においても、実施によりごみ屋敷が増えることはないものと考えております。	有料化	目的・効果	参考
	2	集合住宅に集積所を作るのは補助金が出るのでしょうか？	集合住宅のごみ集積所の設置や管理については、その集合住宅の所有者や管理をする方にて、ご対応いただくこととなります。そのため、市として設置への補助金については考えておりません。	戸別収集	実施方法	参考
2	3	ゴミ有料化、戸別回収については反対意見はありません。	家庭ごみ有料化及び戸別収集にご理解をいただきありがとうございます。 ごみの減量を進めていくためには、市民の皆様のご協力が不可欠ですので、今後とも、ごみ減量にご協力のほどよろしくお願いいたします。	有料化	目的・効果	参考
	4	ごみステーションでの回収もそうですが、カラスの被害が耐えられません。戸別の場合の対策として、簡易ごみ箱の必要があると思います。市販で、以下のような商品があるのですが、市を通して購入した場合に格安で手に入る方法を作っているだけとありがたいです。 【※URLは削除しています】（小平市：追記）	現在、ごみ集積所やそこに出されたごみの管理については、ご利用されている方々にて行っていていただき、戸別収集実施後の出されたごみの管理についても、引き続き、各世帯にてご協力いただくこととなります。 そのため、各世帯で、必要に応じてネットやバケツ、ごみ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えており、市でごみ箱などの販売や購入の斡旋を行うことは考えておりません。 なお、市では、指定袋の作成に際し、カラスによる荒らし被害を軽減できる加工を施します。	戸別収集	鳥獣対策	参考
	5	戸別にした場合、収集時間が遅くなることのないようお願いします。	収集時間については、現状、曜日により、あるいはごみ量や交通事情など様々な要因により、日毎に異なっております。 戸別収集を実施することで、ごみの収集箇所が増加し、収集作業も増大しますが、合わせて、収集頻度の見直しや収集地区割りの細分化を行い、収集作業の効率化や曜日の平準化を図ることで、収集作業に係る時間の増加は抑えられる見込みです。 戸別収集実施後は、収集経路が変わるため、個々の世帯で見ると、収集の時間帯に変更がありますが、市内全体の収集に係る時間は、これまでとあまり変わらないものと考えております。	戸別収集	収集時間	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
3	6	ワンルーム4階建てのマンションです。集積場はありますが、現在下記の問題があります。 よそからの不法投棄→この場合はどうなりますか？ マンション居住者がきちんと有料ゴミ袋に出さない可能性が大です。その場合はどうなりますか。	不法投棄については、現状でも発生している問題であり、発生した場合の対応は、その場所を所有や管理する方にご協力いただいております。家庭ごみ有料化実施後においても、同様にご対応いただくこととなります。 市では、警告看板の設置、パトロールなどにより、不法投棄が発生しないような対策を講じていますが、家庭ごみ有料化実施後は、不法投棄の増加が懸念されることから、これまで以上に、対応を強化し、警察との連携を図ります。 不適正排出については、戸別収集の実施により、ごみの排出者が明確になることによるマナーの向上が期待されますが、適正に出されていない場合には、ごみ出しマナーや分別についての個別の案内・指導を徹底いたします。また、分別区分も変更となりますので、様々な媒体を用いて、ごみや資源の出し方に関する情報を周知してまいります。 集合住宅の所有者や管理人に対しては、入居者のごみ出しマナー向上に取り組んでいただけるよう、働きかけを行ってまいります。 なお、市では、指定袋に記名欄を設けることを検討しております。市として、記名を義務付けるものではありませんが、例えば、自治会や集合住宅の内部でのルールとして、名前や部屋番号の記載を求める場合などに、ご利用いただくことを考えております。	その他	不法投棄・不適正排出	参考
4	7	素案では、容器包装、プラスチック用袋も有料になっていますが、リサイクルするはずのプラスチックがなぜ有料化の対象となるのか。 多くの有料化自治体はプラスチックは無料にしているどうして小平はできないのか。検討の経緯と結論をきちんと公表すべき	容器包装プラスチックについて、小平市では、容器包装リサイクル法に基づき、分別を行い、資源化を徹底すること、ごみの削減に努めておりますが、収集や選別の作業に多大な経費がかかっていることを踏まえ、リサイクルだけでなく、使い捨て容器の使用の抑制や、簡易な包装の推進などのリデュース（発生抑制）も進めていく必要があります。 また、無料とした場合には、容器包装プラスチックの袋に、有料である燃えるごみや燃えないごみが多く混入されてしまう恐れもあります。 そのため小平市では、容器包装プラスチックを有料化の対象に含め、手数料については、分別を徹底し、リサイクルを推進するため、燃えるごみや燃えないごみよりも安価に設定いたします。	有料化	手数料・負担額	参考
5	8	ストーカーまがいの悪質な方が近隣に居るため現在も普通にゴミ出しが出来なくて困っております。各戸の敷地内にゴミ出しをしたとしても、通り沿いに出すだけで悪質な行為をする方が居る地域もあります。個人の情報が特定されたくないで集積所という選択肢も残してほしいです。 自宅前のゴミ出しは困る事があります。早朝～深夜に仕事などで出してしまうと悪質な行為をする方が居り何されているかわからない上、共働き世帯なので深夜帰宅でゴミネットの管理が出来ないために、留守であるとかわたり防犯上不安です。安心して暮らしたいので、集積所も残してほしいです。	基本的には、敷地内で、道路からごみを取りやすい場所にごみを出していただければと考えております。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、状況に応じてきめ細かに対応させていただきます。	戸別収集	実施方法	参考
	9	人通りの多い通り沿いでのゴミ出しとなるのであれば、生活そのものであるゴミ袋の中身がわからないような色にしてプライバシーを守ることも考えてほしいです。	指定袋については、プライバシーへの配慮については十分に認識しておりますが、収集時の中身の確認のため、一定程度の透過性は必要となります。そのため、市では、これまでご利用いただいていた袋と同様に、指定袋についても半透明とすることを考えております。 なお、各戸の具体的な排出場所については、調査を行う予定です。排出場所へのご要望などがある場合には、その際に個別にご相談ください。また、各戸にてネットやバケツなどをご用意いただき、出していただいても構いません。	有料化	指定有料袋	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
6	10	ごみの有料化、戸別収集に賛成です。ごみをたくさん出す人が応分の負担をするのは当然だと思います。戸別収集はなるべく早く実施して欲しいです。現状ではごみ出しのルールを守らない人が、かなりいるのですが、誰が出したごみか分かりません。有料化、戸別収集により、ごみの量を減らす、ごみ出しのマナーを守るのに効果があると思います。	家庭ごみ有料化及び戸別収集にご理解をいただきありがとうございます。ごみの減量を進めていくためには、市民の皆様のご協力が不可欠ですので、今後とも、ごみ減量にご協力のほどよろしくお願いいたします。	有料化	目的・効果	参考
7	11	近所のゴミ出しのマナーが良くないので戸別収集賛成です。その為には有料でも仕方ないと思います。	家庭ごみ有料化及び戸別収集にご理解をいただきありがとうございます。ごみの減量を進めていくためには、市民の皆様のご協力が不可欠ですので、今後とも、ごみ減量にご協力のほどよろしくお願いいたします。	有料化	目的・効果	参考
	12	31年と言わず出来るだけ早くしてください。	家庭ごみ有料化及び戸別収集の実施時期については、「小平市一般廃棄物処理基本計画」において、家庭ごみ有料化実施の前提条件としております。容器包装プラスチックの全量資源化が、平成31年4月に予定している、「小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設」の稼働に伴い、可能となることから、時期を合わせて設定しております。また、実施にあたっては、市民の皆様への丁寧できめ細かい説明、指定袋の作成、新たな収集体制の構築など多くの準備が必要となりますので、平成31年4月からの実施とさせていただきます。	有料化	その他実施方法	参考
8	13	家庭ごみ有料化・戸別収集に関して伺います。戸建住宅の場合、ごみを出す場所が各戸の敷地内に変更になると書かれています。ガラス対策（ごみ袋の中身をガラスが散らかすことへの対策）は市が行ってくれるのですか？	現在、ごみ集積所やそこに出されたごみの管理については、ご利用されている方々にて行っていただいております。戸別収集実施後の出されたごみの管理についても、引き続き、各世帯にてご協力いただくこととなります。そのため、各世帯で、必要に応じてネットやバケツ、ごみ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えております。なお、市では、指定袋の作成に際し、ガラスによる荒らし被害を軽減できる加工を施します。	戸別収集	鳥獣対策	反映
9	14	雨の日も風の強い日もゴミの収集に来ていただき、ありがとうございます。中島町に住んでいます。毎日沢山のゴミ収集車とすれ違います。住民の車より収集車が多く走っている気がします。ゴミ有料化は、賛成です。ただ、ずっと焼却所を負担している中島町は、今まで通り無料にしてください。お願いします。	家庭ごみ有料化にご理解をいただきありがとうございます。中島町及び近隣住民の皆様におかれましては、施設の設置・稼働や収集車両の走行など、多大なご負担をお掛けしていることは十分に認識しております。しかしながら、家庭ごみ有料化については、市全体として、ごみを減量していくために実施するものであり、また、ごみの減量により、中島町及び近隣住民の皆様の負担の軽減にもつながるものと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。	有料化	その他実施方法	参考
10	15	ゴミ袋の有料化については賛成です。ただオムツ以外にも生理用品も無料にして欲しいです。	紙おむつを有料化の対象から除外することについては、子育て世帯や介護世帯への支援を目的としており、その他のペット用おむつや生理用品などを有料化の対象から除外することは考えておりません。	有料化	対象範囲・分別	参考
	16	また、年間所得が平均以下の方や、障がい者の方や障がい者扶養の有無などで月間何枚は配布するなどの配慮は必要だと思いますがどうなりますか？	生活保護受給世帯や障がい者がいる世帯、児童扶養手当受給世帯などの社会的配慮が必要な世帯に対し、一定の条件を満たしている場合には、経済的負担の軽減を考慮し、所定の枚数の指定袋を交付する方法により、手数料の一部を減免いたします。	有料化	その他実施方法	反映済み

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
11	17	ゴミの有料化をしてないことが、一般市民が最も身近に感じられる小平市の他の市との違う優位性、魅力の一つだと思います。有料化によるメリットはわかりませんが、小平市の大きな魅力を失うことになるかと思ひますし、費用削減をもっと他でできることがあるのではないかと思います。 他の市がやっているからではなく、小平市の独自の魅力をもっと伸ばすことに力を注ぐべきだと思います。ですので、ごみの有料化は反対です。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、少しずつごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考
12	18	戸別収集は反対です。わざわざ集積所が作られているのに、各家庭の前にゴミを置いておくなんて、朝すぐに収集される地域はまだいいですが、そうでない所は街の美観向上どころか下がりまくりだと思います。国分寺を通るたびに、家の前にゴミ袋が置いてあって汚らしくてよくないなと思っていたのに、小平もそうになってしまうのかと思うと残念です。本当にやめていただきたいです。	ごみ集積所については、地域によっては、地域の皆様のご協力やご負担により、ごみ出しや管理が適切に行われていること、また、地域コミュニティの形成に一部寄与していることは、市としても十分に認識しております。 一方で、多くの地域において、ごみ出しマナーに関するトラブルの発生や、ごみ集積所の管理に係る負担が一部の方に偏っているなどの課題もあり、市にも数多くの相談や課題の解決への要望が寄せられており、戸別収集に早く移行して欲しいといった要望が年々多くなっていると認識しております。 そのため、市としては、ごみ集積所の利用に係る課題の解決を優先し、戸別収集への移行を提案させていただいております。	戸別収集	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
13	19	現在、戸建て17棟同時に建設された時に作られたブロックで囲われた集積所を利用しています。特に当番等はありませんが、住み始めて十数年、マナー等に問題なく利用中です。 今回、意見させていただきたいのは『戸建住宅は集積所から敷地内に変更』という点についてです。『戸建てだから戸別収集』と決め付けず、場所が確保されている集積所の場合は継続利用して良いということを明記していただきたいです。 仮に、バラバラと暗黙で集積所利用が良しとなったとしても、現在示されている『戸建ては戸別収集』ということが決定とされると、きちんとした集積所があったとしても自宅前に出して良いなら出すという人が出てくる可能性は否定できず、今後引っ越し等で住民が変われば集積所利用ということを一統するのも困難となるかもしれません。そうすると、地域住民間でのゴミ出しトラブルが発生する可能性もあり、収集される業者の方々には集積所だけでなく各世帯を見て回っていただかなければ収集し忘れるという問題も発生すると思われます。 またゴミ出しの場所を『戸建ては敷地内に』との点については、置きづらい家や玄関先には置きたくないということもあると思われ、敷地内ではなく道路にゴミを置くことの方が多くなるということは容易に予想され『街の美観』という点においても、戸別収集は道路にはみ出さない集積所利用の現在より劣ることとなるのは間違いありません。 例えば『戸建てであっても、道路にはみ出さず区画整理された集積所または収集ボックス等がある所はその集積所を利用すること』等の一文があれば、そうした問題が発生しづらくなり、問題なく利用されている集積所は利用継続可能となるかもしれません。 そういった集積所は小平市の認可を受けた場所のみとした方が曖昧さがなくなりトラブルも発生しないようにも思います。ひとつひとつを見て回り認可するしないを決定するという作業は大変だとは思いますが、無料だったゴミ処理を有料化し、ルール変更を住民に求めるのであればそれらも必要ではないでしょうか？ 地域住民で自主的に、ゴミ集積所としてお金を出し合い大きな物置小屋を設置して自治に取り組み、円滑に清潔にされてきた方々もいらっしゃることを忘れずに、ご検討よろしく願いいたします。	ごみ集積所の管理については、利用者の皆様でご協力いただいているところもありますが、一方で、十分な管理がされず、ごみ出しマナーが守られていなかったり、カラスなどによる被害が発生している集積所も多くあります。また、高齢化の進展により、ごみ集積所へのごみ出しが困難な世帯が増加することが予想されるとともに、現状では適切な維持管理がされている集積所でも、転出・転入や高齢化の進展などライフスタイルの変化によって、将来的に集積所の維持管理が困難になる可能性があります。 そのため、継続的に安定した収集体制を構築するため、戸建住宅については、道路形態など特殊な事情がある場合を除き、原則すべて、集積所を廃止し、戸別収集を実施いたします。 基本的には、敷地内で、道路からごみを取りやすい場所にごみを出していただければと考えております。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、状況に応じてきめ細かに対応させていただきます。 また、街の美観について、現在、市内には数多くの道路上のごみ集積所が設けられております。そのため、戸別収集を実施した場合には、市内全体で見ますと、道路上のごみ集積所が廃止され、街の美観の向上が図れるものと考えております。	戸別収集	実施方法	参考
14	20	「やなぎくぼ森の広場」のゴミ等の対応についてお聞かせください	個別の案件については、直接、市にお問い合わせください。	その他	その他	反映しない

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
15	21	戸建住宅に住んでいますが、ゴミ回収が各戸敷地内というのは困ります。現在、集積所には扉や屋根があり、カラスや雨、風から守られています。 屋根のない他の家の集積所もネットが貼られ、風やカラスからゴミが守られています。 これが各戸となると、カラスがきそうな気がしますし、また、風が強い日など、よその家のゴミが飛んで来そうな気がします。各戸になると、かえって道にゴミがあふれ、汚くなると思います。きちんとしたゴミ集積所がある戸建住宅はそのままの集積所で回収でいいんじゃないでしょうか？ また、燃えないゴミ、特にガラスなど危険物を各戸の前に出すのはかえって危険じゃないでしょうか？ 戸建回収方法はもう一度、検討してもらいたいです。 ゴミを違法に捨てる人はどこにでも捨てます。	ゴミ集積所については、地域によっては、地域の皆様のご協力やご負担により、ごみ出しや管理が適切に行われていること、また、地域コミュニティの形成に一部寄与していることは、市としても十分に認識しております。 一方で、多くの地域において、ごみ出しマナーに関するトラブルの発生や、ゴミ集積所の管理に係る負担が一部の方に偏っているなどの課題もあり、市にも数多くの相談や課題の解決への要望が寄せられており、戸別収集に早く移行して欲しいといった要望が年々多くなっていると認識しております。 そのため、市としては、ごみ集積所の利用に係る課題の解決を優先し、戸別収集への移行を提案させていただいております。	戸別収集	目的・効果	参考
16	22	私は 表2-1-4 減免措置の対象世帯と指定袋の交付枚数（案）の⑥に該当する者ですが、その詳細は在宅医療（腹膜透析）を行っている為、家庭ごみの大半はそれに関する廃棄物となります。 血液透析での使用済みゴミは医療機関から処理する分が、腹膜透析は家庭からとなります。 従って、その点、多めに配慮頂きたい。 ※必要があれば、現物・資料にて個別に説明します。 以上、御検討 御願ひ申し上げます。	生活保護受給世帯や障がい者がいる世帯、児童扶養手当受給世帯などの社会的配慮が必要な世帯に対し、一定の条件を満たしている場合には、経済的負担の軽減を考慮し、所定の枚数の指定袋を交付する方法により、手数料の一部を減免いたします。 なお、配布する指定袋の枚数及び容量については、平均的な世帯が、1割程度のごみ減量を行った場合には、全て賄える程度のもとなっております。 また、市では、在宅医療廃棄物について、関係機関との連携強化による、収集体制の構築についても、検討してまいります。	有料化	その他実施方法	参考
17	23	Q1 人口（ゴミ）減少の現実に何故今有料化か？	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要性が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考
	24	Q2 市、地域全体でのリサイクル方式を先ず計画しないのか？将来の小平の姿を描いて市全体のリサイクル還元に取り組まないのは？	市のリサイクル方式については、小平市一般廃棄物処理基本計画（改訂）素案の第5章「市が実施する施策」において、容器包装プラスチックの資源化推進、小型家電リサイクルの促進、陶磁器リサイクルの促進などの施策を記載しております。 市民や事業者の皆様のご協力をいただきながら、リサイクルの推進のほか、資源物も含めた廃棄物の総量を減量し、同計画に掲げる数値目標の実現に向けて取組を推進してまいります。	その他	その他	参考
	25	Q3 税金は市に委託しているので、それ以上市から手軽に負担をと考えないで市政、財政を考えないのは？	市では、家庭ごみ有料化の目的の一つを、ごみの減量による、ごみの収集や処理に係る経費の削減としております。 また、家庭ごみ有料化の実施により、ごみ処理経費の一部を、ごみの排出量に応じて皆様にご負担いただくことは、負担の公平性につながるものであると考えております。	有料化	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	26	Q4 パブリックコメントが基本方針策定前に無いのが不思議、市民説明会の時にはもう進行状態になっていることが多い、何故？	家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行については、平成26年3月策定の「小平市一般廃棄物処理基本計画」において、重点施策の一つとして位置付け、実施に向けた準備を進めることとしております。 「小平市一般廃棄物処理基本計画」の策定にあたっては、事前にパブリックコメントを実施しております。 また、平成28年度には市内2,000世帯を対象にした市民アンケートを実施し、市民の皆様の意見を広く聴取し、市民公募の委員を含めた、「小平市廃棄物減量等推進審議会」のご意見も頂戴しながら、この度、「小平市家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画（素案）」を策定しております。 本実施計画については、市民説明会やパブリックコメントにより頂戴したご意見を踏まえ、より皆様のご協力が得られるようなものとしてまいります。	その他	説明会・パブリックコメント実施方法	参考
	27	10月12日の市報について (1) ごみの分別について 1) ボランティアごみとはなにか？ 2) 枝木・落ち葉とあるが、実の着く樹木の分別はどうなりますか？ 今までは分別していなかった。分別すれば住民の負担になる。	ボランティアごみとは、ボランティア清掃により回収されたごみのことです。 枝木、落ち葉、樹木の実については、いずれも燃えるごみとなりますが、枝木については、現在も分別いただき、長さ50cm未満、直径30cm未満の束にさせていただいており、家庭ごみ有料化実施後についても、同様の方法でお出しいただくことで、無料で収集いたします。 落ち葉については、家庭ごみ有料化実施後は分別いただき、落ち葉だけは透明もしくは半透明の袋に入れてお出しいただくことで、無料で収集いたします。 樹木の実については、燃えるごみとして有料で収集いたします。	有料化	対象範囲・分別	参考
	28	3) 企業は、いろいろな容器をつかう。例えばトレイの容器の上と下とは異なる。 4) 菓子袋もさまざま。 5) プラスチックとガラスと区別がつかないものもある。 6) 消費者としてはその区別は難しく、どうしてごみが回収されないか説明が不十分。	有料化の対象となる「容器包装プラスチック」とは、洗剤のボトルやお弁当の容器、カップ麺の容器など、プラスチック製の容器包装であり、それぞれの容器に「プラマーク」がついているものを指します。 家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行と同時に、容器包装プラスチックの全量資源化が可能となり、これまで煩雑であった容器包装プラスチックの分別が、全て資源化することとなりますので、市民の皆様には、広く行き届くよう、わかりやすく情報提供を行ってまいります。	有料化	対象範囲・分別	参考
18	29	7) 鳥や猫に対する網は誰が用意し負担する。	現在、ごみ集積所やそこに出されたごみの管理については、ご利用されている方々にて行っていていただき、戸別収集実施後の出されたごみの管理についても、引き続き、各世帯にてご協力いただくこととなります。 そのため、各世帯で、必要に応じてネットやバケツ、ごみ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えております。 なお、市では、指定袋の作成に際し、カラスによる荒らし被害を軽減できる加工を施します。	戸別収集	鳥獣対策	参考
	30	(2) ごみ収集の在り方について 1) ごみの個別収集は狭い道路を塞ぐ事になり回収時間もかかる。清掃車が通れなる。 2) 個別家庭は老人が多くデイサービス・宅配便を利用する人が多い。 3) 小平市の私道・市道には行き止まりが多い。 (3) 回収に関わる事について 1) 回収に時間がかかるとなれば、清掃車を増やすか、回収時間を延ばす必要がある。 2) 緊急車両が通れなくなる可能性がある。	今後とも、ごみの収集にあたっては、周辺の交通の妨げとならないよう、細心の注意を払いながら行ってまいります。 また、道路形態などの事情により、戸別収集の実施が難しい場合には、各世帯の具体的な排出場所の調査を行いますので、その際に個別にご相談ください。 収集時間については、現状、曜日により、あるいはごみ量や交通事情など様々な要因により、日毎に異なっております。 戸別収集を実施することで、ごみの収集箇所が増加し、収集作業も増大しますが、合わせて、収集頻度の見直しや収集地区割りの細分化を行い、収集作業の効率化や曜日間の平準化を図ることで、収集作業に係る時間の増加は抑えられる見込みです。 戸別収集実施後は、収集経路が変わるため、個々の世帯で見ると、収集の時間帯に変更がありますが、市内全体の収集に係る時間は、これまでとあまり変わらないものと考えております。	戸別収集	実施方法	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	31	3) ごみ回収の負担を最終的には誰? 迷惑を感じるのは誰? 家庭ごみの戸別収集を問題視するのではない。戸別収集に伴う市民の影響、状況などを鑑みて慎重に審議して条例化を決めて欲しい。市民の立場に立って考えるよう要望します。	ごみ集積所については、地域によっては、地域の皆様のご協力やご負担により、ごみ出しや管理が適切に行われていること、また、地域コミュニティの形成に一部寄与していることは、市としても十分に認識しております。 一方で、多くの地域において、ごみ出しマナーに関するトラブルの発生や、ごみ集積所の管理に係る負担が一部の方に偏っているなどの課題もあり、市にも数多くの相談や課題の解決への要望が寄せられており、戸別収集に早く移行して欲しいといった要望が年々多くなっていると認識しております。 そのため、市としては、ごみ集積所の利用に係る課題の解決を優先し、戸別収集への移行を提案させていただいております。	戸別収集	目的・効果	参考
19	32	戸別収集についての質問です。 大手の住宅建設会社(〇〇や〇〇等)が建設し、分譲している集合戸建住宅地は、景観の統一を重視していることもあり、しっかりとした集積所を設けています。このような場合でも、戸別収集となるのか。戸別収集となる場合は、どのような対応となるのか建設会社への確認が必要となりますが、市の方から会社への連絡は入れてくれるのか。ご意見がほしいです。 【※特定の企業名は伏せています】(小平市: 追記)	ごみ集積所の管理については、利用者の皆様でご協力いただいているところもありますが、一方で、十分な管理がされておらず、ごみ出しマナーが守られていなかったり、カラスなどによる被害が発生している集積所も多くあります。また、高齢化の進展により、ごみ集積所へのごみ出しが困難な世帯が増加することが予想されるとともに、現状では適切な維持管理がされている集積所でも、転出・転入や高齢化の進展などライフスタイルの変化によって、将来的に集積所の維持管理が困難になる可能性があります。 そのため、継続的に安定した収集体制を構築するため、戸建住宅については、道路形態など特殊な事情がある場合を除き、原則すべて、集積所を廃止し、戸別収集を実施いたします。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、きめ細かに対応させていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。 市が所有する集積所については、売却や他の用途への転用などについて検討し、市有財産を有効に活用するよう努めます。	戸別収集	集積所の取扱	参考
20	33	とてもよいことだと思う。できれば袋代を低価にして欲しい。	家庭ごみ有料化及び戸別収集にご理解をいただきありがとうございます。 小平市の家庭ごみ有料化による手数料水準については、ごみの減量効果、市民の受容性、近隣自治体の水準との均衡の3点を考慮し、設定しております。 ごみの減量効果については、手数料が高くなるほど、ごみ減量効果も高くなる傾向が出ております。市民の受容性については、平成29年1月の市民アンケートの結果では、1世帯当たりの受容可能な負担額について、月額で「300円以上500円未満」との回答が最も多くありました。そこで、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと仮定し、1世帯当たりの平均的な負担額を試算したところ、月額で466円となり、多くの市民が受容できる額となっております。 また、近隣で近年に家庭ごみ有料化を実施した、国分寺市、立川市、東大和市、国立市、東久留米市では、小平市と同様に、月額500円程度の負担額となるよう手数料を設定しており、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓとしております。容器包装プラスチックについても、東大和市、国立市、東久留米市が有料としており、国立市、東久留米市が1円/ℓ、東大和市が2円/ℓとしております。 以上のことから、小平市では、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと設定しております。	有料化	手数料・負担額	参考
	34	これを機に生ごみ等を簡単に、安全に(悪臭などでないような仕方)で肥料にしてみたい。これからの2~3年間の間に、どんどん教えて欲しい。 庭に有肥料の野菜や花が生産出来そうで楽しく思う。袋の種類お店のビニール袋をもらわないで小さな袋になれば小家族は助かるし無駄がなくなると思う。	家庭ごみ有料化及び戸別収集にご理解をいただきありがとうございます。 市では、生ごみを食物資源と位置づけ、家庭から出る食物資源を回収し堆肥化する食物資源循環事業や、食物資源(生ごみ)処理機器の購入費補助制度を行っております。また、ダンボールコンポスト講習会の開催など、生ごみの減量に向けた様々な取組を実施しておりますので、ぜひご参加ください。	有料化	食物資源	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
21	35	ゴミ収集の有料化は隣町の西東京市でも実施されていることで、妥当なことと思われます。 しかしながら、戸別収集にはなお疑問が残ります。 戸別収集の趣旨はゴミを出した人の明確化にあることでした。 この点、集合住宅の居住者は従来通り集積所にゴミを出せばよく、戸別収集の義務がありません。 これでは戸建ての居住者のみに戸別収集を強いる結果となり、かつ、戸別収集の趣旨も達成できないのではありませんでしょうか。 また、戸別収集のもう一つの趣旨に景観の美化があります。 各家庭の敷地内とはいえ、収集日に住宅地いっぱいにゴミが並ぶ光景を美化とはどうしても思えません。	戸別収集の実施による、ゴミを出した方の明確化については、負担を強いるものではなく、明確化によるゴミ出しマナーの向上につながるものであり、その他、日々のごみ出しの手間の軽減、集積所の管理に係る負担の軽減など、メリットがあるものと考えております。 また、景観の美化については、現在のごみ集積所へのごみ出しにあたっては、地域によっては十分な管理がなされておらず、ごみ出しマナーが守られていない場合や、カラスなどの被害によりゴミが散らかってしまったままの場合など、景観を損ねている状況があります。 そのため、戸別収集の実施により、各世帯が責任を持ってごみ出しを行うことで、景観の美化につながるものと考えております。	戸別収集	実施方法	参考
	36	さらに、ゴミ捨てのマナー向上が本素案の目的の一つです。 まともな教育を受けた日本人であればこれを理解することはできましょう。 ただ、ゴミの分別そのものを理解しない外国人がいることも事実です。 ゴミ捨てのマナーを1から教える努力が必要と言うことも市には忘れないでもらいたいものです。	平成31年4月からは、家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行、軟質の容器包装プラスチックの分別区分の変更、収集スケジュールの変更など、ゴミと資源の出し方が大幅に変更になります。 そのため、市報への掲載の他、収集のカレンダーとパンフレットが一体となった冊子を作成し、事前に市内全戸に配布いたします。カレンダーやパンフレットについては、わかりやすくゴミと資源をお出しいただけるよう、内容や表現の見直しについて検討いたします。 また、スマートフォンからも手軽に情報が得られるよう、ごみ分別アプリの更なる活用についても検討いたします。 その他、新しい制度への移行が円滑に進むよう、地域に出向いての説明会や各種周知啓発により、外国人の方も含めて市民の皆様によりわかりやすく情報提供を行ってまいります。	その他	周知・案内	参考
22	37	1 集合住宅（ワンルームマンション） 現在使用中のネットを撤去して敷地内に集積所を設けているか確認して下さい 2 戸建住宅 各戸の敷地内は無理だと思います（道路になるでしょう） 出す場所の近隣トラブル防止のため場所を決めマーカーしてほしい ネットを各家庭に配布して生ごみは強制してほしい	戸別収集の実施にあたっては、市内の集合住宅への調査を行い、敷地内に専用の集積所を設けていない場合には、所有者や管理人に対し、新たに専用の集積所を設けるよう、働きかけてまいります。 基本的には、敷地内で、道路からゴミを取りやすい場所にごみを出していただければと考えております。 戸別収集の具体的なゴミの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、状況に応じてきめ細かに対応させていただきます。 また、現在、ごみ集積所やそこに置かれたゴミの管理については、ご利用されている方々にて行っており、戸別収集実施後の置かれたゴミの管理についても、引き続き、各世帯にてご協力いただくこととなります。 そのため、各世帯で、必要に応じてネットやバケツ、ゴミ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えており、ネットの配布は検討おりません。 なお、市では、指定袋の作成に際し、カラスによる荒らし被害を軽減できる加工を施します。	戸別収集	実施方法	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
23	38	家庭ゴミ有料化・個別収集について 教えてください 何時もは ゴミ等の収集頂きまして本当に有難うございます。 今回の「家庭ゴミ有料化・個別収集について」市報見ましたが 幾つか解らない点 教えてください。 1. この 家庭ゴミ有料化・個別収集について もう 実施計画の段階ですが 何時・だれだれが・どんな経緯で・「有料化・個別収集」と 決めたのでしょうか? 市民達の 意見・アンケート等の声を聞いたのでしょうか?	家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行の経緯については、実施計画（素案）の第1章－1－（3）（※2ページ）に記載しているとおりです。 また、アンケート調査については、平成28年度に、市内の2,000世帯を対象とした「小平市ごみ・資源に関するアンケート調査」を実施しております。	その他	周知・案内	参考
	39	2. ゴミ有料化は 理解できますが個別収集は如何なモノでしょうか? 東村山市の近くに住みます-「個別収集車」に 車で・出合いました。 狭い道で・一軒〜一軒集めて 20m位移動して〜 又、一軒〜一軒集めて 20m位移動して〜いました 高齢のため バックも困難なため かなり待たされました。 もう一度 交通問題など 考慮・検討して 個別収集についての実施を 再検討頂き度	ごみ集積所については、地域によっては、地域の皆様のご協力やご負担により、ごみ出しや管理が適切に行われていること、また、地域コミュニティの形成に一部寄与していることは、市としても十分に認識しております。 一方で、多くの地域において、ごみ出しマナーに関するトラブルの発生や、ごみ集積所の管理に係る負担が一部の方に偏っているなどの課題もあり、市にも数多くの相談や課題の解決への要望が寄せられており、戸別収集に早く移行して欲しいといった要望が年々多くなっていると認識しております。 そのため、市としては、ごみ集積所の利用に係る課題の解決を優先し、戸別収集への移行を提案させていただいております。 なお、ごみの収集にあたっては、周辺の交通の妨げとならないよう、細心の注意を払いながら行ってまいります。	戸別収集	目的・効果	参考
	40	3. 市報第1445号では 現在・リサイクルしている 缶 瓶 ペットボトル 書物・紙・ダンボールなど 布団など は説明がありませんがこれも 個別収集と なるのでしょうか? 個別取集になった場合の カラス対策など 有料袋の強度なども 検討頂き度 粗大ゴミは 従来どうりですか	ごみや資源のすべての品目が、戸別収集の対象となります。 現在、ごみ集積所やそこに出されたごみの管理については、ご利用されている方々にて行っていただいております。戸別収集実施後の出されたごみの管理についても、引き続き、各世帯にてご協力いただくこととなります。 そのため、各世帯で、必要に応じてネットやバケツ、ごみ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えております。 市では、指定袋の作成に際し、カラスによる荒らし被害を軽減できる加工を施します。 なお、粗大ごみの出し方については、これまでどおり有料となります。	戸別収集	実施方法	参考
	41	4. その他 木の剪定した枝なども 当然有料袋に入れるんですね 道路などに 公共施設からの落ち葉は近くの人がサービスでやっていましたが-今後・有料化になれば どうするか等検討頂き度 実務学校の近くに住みますが 植木類のなかに放り込まれた 缶 弁当箱等 任意でかたづけれますが有料化になれば止めます。 この結果・美化が損なわれます。 そして有料化した場合の マイナス面も 再検討頂き度。 以上 コウルサイ事を 羅列しましたが 宜しく	枝木については、これまでどおり、長さ50cm・直径30cm未満で、ひもで束ねてお出ください。落ち葉や草については、透明または半透明の袋で、他のごみが混入していない状態でお出ください。1回につき、原則5束もしくは5袋までは無料で収集いたします。 また、ボランティア清掃にて回収されたごみについては、透明または半透明の袋で、正しく分別され、他のごみが混入していない状態で、市で配布するシールをごみ袋に貼り付けて出していれば、無料で収集いたします。 シールの配布については、清掃を行う場所などによって、所管の部署が異なります。詳しくは、今後、ごみと資源の分別や出し方のカレンダー・パンフレット、市報などでご案内いたします。	有料化	対象範囲・分別	反映済み

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
24	42	環境部資源循環課様 私は小平市に住む、フリーのアニメーターです。 給料が出来高制で体調次第で給料が決まります。 家庭ごみを有料化しないでほしいです。 どうか何卒宜しくお願い致します。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要性が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考
25	43	家庭ごみの有料化について。 そもそも税金内でやるべきもののなのにいつまでも財政を改善せず無駄な社会保障や医療費を垂れ流していますよね。 改善出来ないから、財源が確保出来ないからって国民、市民に責任転嫁をするのであれば、まずは公務員が身を切ったり企業に簡易包装を義務付けてからにするのが筋でしょう。 日本の異常包装は世界的に有名ですよ。 生鮮食品のトレイや食品の紙箱などなど、無駄なごみばかりが出ます。なんで無駄なものを買わされて市民が負担しなきゃいけないんでしょうか。 これについてはきちんと市民に説明してください。 また、有料化したらごみが出る商品は買わなくなる方が増えますよね。企業を倒産に追い込み、日本経済を破綻させたいんですか？ 物事をやる順序が違いますよ。 毎度毎度感ずることですが政治家や公務員って物事の筋道が立てられなさすぎです。 日本という国は市民が、国民が反対してもどうせ強行する国です。反対しても無駄なのはわかっています。だから選挙にも行かないし年金も納めない国民が多くなっちゃった。 日本は先進国でも民主主義でもなく後進国の社会主義、独裁国家ですね。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要性が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。 家庭ごみ有料化と合わせて、ごみの処理について、製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考え方に基づき、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行うとともに、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行うなど、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってまいります。	有料化	目的・効果	参考
26	44	小平市に住んで2年になります。住まいを探すにあたってゴミが無料だったのが魅力で小平市に住みました。今回の素案は大変がっかりしています。 多摩2市しかもうゴミ無料でないのであれば、有料化する方に進まず、小平の売りとしてゴミは永久無料はいかがでしょうか？ ただ財政難ではあると思うので、他のサービス面で我慢しないといけないことがあるとも思います。 ゴミを分別して出さないことに関しては有料化・個別回収で改善するのではなく、もっと分かりやすく伝える方法がまだまだあると思います。 是非素案の前に立ち戻り考え直して頂きたいです。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要性が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	45	役所はパブリックコメントを見ても素案を 変えることがないように感じています。 そうでない小平市を見せて頂きたい と思っています。よろしくお願いします。	本実施計画の策定にあたっては、その素案に対する、市民 説明会やパブリックコメントにて頂戴した、皆様のご意見を 踏まえながら、市民の皆様のご協力をより得られるようなも のとしてまいります。	その他	説明会・パ ブコメ実 施方法	参考
	46	【プラ容器について】 プラ容器は資源にするのだから無料化を 検討してください。 収集・選別作業経費については、有料化 したから減少するわけではないし、使い 捨て容器の抑制についても店でプラ容器 で販売しているものを購入しているだけ ですから減らしようがないです。(自宅 で毎日使い捨て容器を使用しているとは 考えにくく、プラ容器以外を購入する という選択の余地がない) そもそも「一般廃棄物処理有料化の手引 き」においては、可燃・不燃と資源ごみ の分別の促進・資源回収量の増加を期待 しているのだからプラ容器も無料回収し たほうが資源化を促進するのではないで しょうか。 山谷修作氏の「全国市区町村の家庭ごみ 有料化実施状況（2017年10月現在）」 によると、全国的に見ても有料化されて いる市は21%程度ですし、多摩地区で家 庭ごみを有料化している24市の内、40% にあたる8市が無料（プラ容器を可燃・不 燃で収集している4市を除く）となってい ることから、無料化でも特に問題がある とは思えません。 また有料化の場合でも、小平市は可燃・ 不燃の50%で金額設定されていますが、 「一般廃棄物処理有料化の手引き」にお いて資源ごみの低額水準・無料という趣 旨に反している可燃・不燃と料金が同じ 市を除く4市を除くと、直近11市の平均 は23.81%、多摩地区全体では22%です。	容器包装プラスチックについて、小平市では、容器包装リ サイクル法に基づき、分別を行い、資源化を徹底すること で、ごみの削減に努めておりますが、収集や選別の作業に多 大な経費がかかっていることを踏まえ、リサイクルだけでなく、 使い捨て容器の使用の抑制や、簡易な包装の推進などの リデュース（発生抑制）も進めていく必要があります。 また、無料とした場合には、容器包装プラスチックの袋 に、有料である燃えるごみや燃えないごみが多く混入されて しまう恐れもあります。 そのため小平市では、容器包装プラスチックを有料化の対 象に含め、手数料については、分別を徹底し、リサイクルを 推進するため、燃えるごみや燃えないごみよりも安価に設定 いたします。 容器包装プラスチックの減量については、ごみの処理につ いて製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという 「拡大生産者責任」の考え方に基づき、小売店などの民間事 業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レ ジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備 に努める働きかけを行ってまいります。 他にも、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている 民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行う など、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってま いります。	有料化	対象範囲・分別	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
27	47	【可燃/不燃ごみの料金設定について】 小平市の移行実施計画書において、直近有料化した1Lあたり2円が最も多いという記載がありましたが、11市中7市では63%程度に過ぎません。11市の平均で考えると1.85円です。また有料化している多摩24市の平均は1.74円です。 全国では、山谷修作氏の「全国市区町村の家庭ごみ有料化実施状況（2017年10月現在）」によると1L1円（大袋1枚40円）が最も多い価格帯で、平均すると1L1.01円です。（大袋1枚、10円未満は9.9円、90円以上は100円で計算） 2円設定の根拠は小平市の隣接市が2円設定の市が多いというだけです。 【総括】 有料化負担額アンケートで500円なら受容できるという回答が多かったそうですが、それは受容可能なぎりぎりの水準になるよう小平市が金額設定してもよいという根拠にはなりません。 ごみの有料化は、市民の負担を増やすことになるのですから料金設定は、熟慮が必要だと思います。	小平市の家庭ごみ有料化による手数料水準については、ごみの減量効果、市民の受容性、近隣自治体の水準との均衡の3点を考慮し、設定しております。 ごみの減量効果については、手数料が高くなるほど、ごみ減量効果も高くなる傾向が出ております。市民の受容性については、平成29年1月の市民アンケートの結果では、1世帯当たりの受容可能な負担額について、月額で「300円以上500円未満」との回答が最も多くありました。そこで、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと仮定し、1世帯当たりの平均的な負担額を試算したところ、月額で466円となり、多くの市民が受容できる額となっております。 また、近隣で近年に家庭ごみ有料化を実施した、国分寺市、立川市、東大和市、国立市、東久留米市では、小平市と同様に、月額500円程度の負担額となるよう手数料を設定しており、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓとしております。容器包装プラスチックについても、東大和市、国立市、東久留米市が有料としており、国立市、東久留米市が1円/ℓ、東大和市が2円/ℓとしております。 以上のことから、小平市では、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと設定しております。	有料化	手数料・負担額	参考
	48	【その他】 意見を述べるのに住所を番地まで記載するのは、個人を特定する為以外に何か理由があるのでしょうか	氏名や住所の明記については、意見公募の対象者であることを確認するため、また市の施策へのご意見を頂戴するため、市として必須項目に定めているものです。 取得した個人情報、個人情報保護条例に基づき、他の目的に利用・提供しないとともに、適正に管理します。 なお、今回は、広く意見を取り入れるため、住所の番地など必須項目の記載がないものについても、提出意見として取り扱います。	その他	説明会・パブコメ実施方法	参考
28	49	ゴミを適当に出している人がいるので、有料化はいいと思いますが、小平に市民税を払っている人には、ゴミ袋を月に何枚、年に何十枚とかを無料で配れば(市役所とかに取りに行く)、無駄なゴミも減って市民税を払っている人は納得すると思います。	家庭ごみ有料化の目的には、「意識の向上によるごみの減量や3Rの推進」の他、「負担の公平性の確保」や、「ごみ処理に係る経費の削減」を挙げております。 ごみ処理経費全体の中には、固定費だけでなく、ごみの量に応じて変動する部分もあることを踏まえ、家庭ごみ有料化の実施により、ごみ処理経費の一部を、ごみの排出量に応じて皆様にご負担いただくことは、負担の公平性につながるものであると考えております。	有料化	手数料・負担額	参考
	50	立川市から結婚を期に小平市へ転入し、驚きと嬉しさがあったのはゴミ袋がスーパーやコンビニの袋で良かったところです。 みなさんきちんとゴミ捨て場に捨てていてとても住みよい町だと思いました。なのに、急にゴミ袋有料化の話が出てとても驚きそして残念に思っています。 立川市では、燃えるゴミはゴミ袋有料ですがプラスチックは無料でした。小平市が全てのゴミを有料化することにひどく憤りを感じます。	容器包装プラスチックについて、小平市では、容器包装リサイクル法に基づき、分別を行い、資源化を徹底すること、ごみの削減に努めておりますが、収集や選別の作業に多大な経費がかかっていることを踏まえ、リサイクルだけでなく、使い捨て容器の使用の抑制や、簡易な包装の推進などのリデュース（発生抑制）も進めていく必要があります。 また、無料とした場合には、容器包装プラスチックの袋に、有料である燃えるごみや燃えないごみが多く混入されてしまう恐れもあります。 そのため小平市では、容器包装プラスチックを有料化の対象に含め、手数料については、分別を徹底し、リサイクルを推進するため、燃えるごみや燃えないごみよりも安価に設定いたします。	有料化	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
29	51	市報の質問と回答欄に、〈日常生活の中からなるべくごみを出さないようにする努力〜〉とありますが、おそらく今よりひどくなると思います。 スーパーやコンビニのゴミ箱に家庭ゴミを捨てに来る人が増えたり、道端に平気で捨てたりなど、『家に持ち帰ったらゴミ代がかかる』と家以外で捨てる人は必ず出てきます。	市では、既に家庭ごみ有料化及び戸別収集を実施している自治体での実績や事例について研究をしており、ほとんどの先行自治体において、ごみの減量やごみ出しマナーの向上につながっております。 街中のごみ箱や道端へ不法投棄といった課題もありますが、小売店舗との連携やパトロールの強化などの対応を行い、更なるごみ出しマナーの向上を図ってまいります。	有料化	目的・効果	参考
	52	市民に向けて急に出た話が、たった9回の説明会で済まされるのもおかしいですし誠意を感じない。	この度、全12回行いました市民説明会は、実施計画の素案について、説明を行うとともに市民の皆様のご意見を頂戴する場として開催したものです。 家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行に向けては、平成30年度に改めて市民説明会を開催いたします。 市では、制度の内容や新しいごみと資源の出し方などについての情報が、多くの方に行き届くよう、自治会や少人数の集まりなど、地域に出向いての説明を行っております。 日程を調整し、会場のご手配をいただいた上で、お伺いをさせていただきますので、ぜひご連絡ください。	その他	説明会・パブコメ実施方法	参考
	53	市役所内の人たちは半分は市外に住んでいる職員ですし、ゴミ箱に分類せずに捨ててもゴミ回収のおばちゃんたちがきちんと分けてくれる。 そんな職員がきちんと分類や自分たちで苦勞をしてないのに市民にだけ負担をかけるのはおかしい。	市役所や市の施設における、ごみの減量や分別の徹底については、これまでも取組を進めておりますが、引き続き推進してまいります。	有料化	目的・効果	参考
	54	例えば資源循環課や東西出張所の窓口に来ればゴミ袋は無料とかそういった措置があるのか。静岡県沼津市のコンビニ袋が市指定ゴミ袋になっているように、小平市も市民のニーズにあったゴミ袋の対応を考えているのか。 同じ有料化でも市報にあった一方的な有料化では納得できない。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	その他実施方法	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
30	55	『燃えるごみ』『燃えないごみ』の有料化は仕方ないと思いますが、不燃性資源である『容器包装プラスチック』まで有料化するのには納得がいきません。一般廃棄物処理基本計画とも矛盾しています。 現在、私たち市民はプラスチック容器を資源として活用できるように、ごみとは分別し、お皿と同じように洗剤で洗い、綺麗に汚れを取り除いた状態で、指定された日に出しています。 プラスチック資源は、ごみとは違い手間がかかっているのです。 それでも資源とし、リサイクルされるべきだと思うので日々手間をかけています。 また、プラスチック容器は、今多くの食材に使用されております、肉、魚、卵、野菜（きのこ類やトマトなど）、健全な食生活を送る上で減らす（買わない）努力も困難です。 スーパーなどのリサイクルステーションに持ち込むのも、子どもがいたり、高齢者だったりすると現実的ではない。 何がどうして『容器包装プラスチック』まで有料化しようという発想になるのか、本当に市民の生活環境を想定して検討されてるのでしょうか？ 単なる税金徴収の目的ですか？ この発案をされた方は、自分で買い物し、自分で資源を分別し、自分で資源を洗浄し、リサイクルに出していますか？ 『容器包装プラスチック』を有料化することで、3Rの推進、プラスチックの資源化推進にどうつながるのでしょうか？ 現在、これからを資源としてして扱わず、『燃えるごみ』や『燃えないごみ』として出してしまう人への意識向上のためなら、『燃えるごみ』『燃えないごみ』の有料化で、その改善を目的とする施策としては十分。 むしろ、『容器包装プラスチック』を無料のままにして、『燃えるごみ』『燃えないごみ』を有料化した方が、ごみと資源の差別化が図られ、資源化推進には有効だと考えられます。 以上の理由から『容器包装プラスチック』の有料化は、一般廃棄物処理基本計画の内容とも矛盾しており、全くもって納得がいきません。 断固反対します。	容器包装プラスチックについて、小平市では、容器包装リサイクル法に基づき、分別を行い、資源化を徹底することで、ごみの削減に努めておりますが、収集や選別の作業に多大な経費がかかっていることを踏まえ、リサイクルだけでなく、使い捨て容器の使用の抑制や、簡易な包装の推進などのリデュース（発生抑制）も進めていく必要があります。 また、無料とした場合には、容器包装プラスチックの袋に、有料である燃えるごみや燃えないごみが多く混入してしまう恐れもあります。 なお、小平市一般廃棄物処理基本計画においても、家庭ごみ有料化の項目の中で、「資源物についても、発生抑制を図るため、ごみより低額な手数料を設定することなどを検討します。」としております。 そのため小平市では、容器包装プラスチックを有料化の対象に含め、手数料については、分別を徹底し、リサイクルを推進するため、燃えるごみや燃えないごみよりも安価に設定いたします。 容器包装プラスチックの減量については、ごみの処理について製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考え方にに基づき、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行ってまいります。 他にも、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行うなど、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってまいります。	有料化	対象範囲・分別	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
31	56	ごみ袋の値段設定が高すぎる。ゴミ袋を指定している自治体の45リットルゴミ袋の一枚あたりの値段は平均38円、小平市の80円というのは2倍に当たる。小平市の総世帯数は88,016世帯、月に40リットルゴミ袋を1枚使用したとして、7,041,280円である。実際は3~4枚使用するだろう。年間にすると億単位の額である。本当に適正なコストなのか大変疑問である。どのような経緯で価格を設定したのか、明確に示すとともに、ゴミ袋の価格の見直しを要望する。	小平市の家庭ごみ有料化による手数料水準については、ごみの減量効果、市民の受容性、近隣自治体の水準との均衡の3点を考慮し、設定しております。 ごみの減量効果については、手数料が高くなるほど、ごみ減量効果も高くなる傾向が出ております。市民の受容性については、平成29年1月の市民アンケートの結果では、1世帯当たりの受容可能な負担額について、月額で「300円以上500円未満」との回答が最も多くありました。そこで、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと仮定し、1世帯当たりの平均的な負担額を試算したところ、月額で466円となり、多くの市民が受容できる額となっております。 また、近隣で近年に家庭ごみ有料化を実施した、国分寺市、立川市、東大和市、国立市、東久留米市では、小平市と同様に、月額500円程度の負担額となるよう手数料を設定しており、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓとしております。容器包装プラスチックについても、東大和市、国立市、東久留米市が有料としており、国立市、東久留米市が1円/ℓ、東大和市が2円/ℓとしております。 以上のことから、小平市では、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと設定しております。	有料化	手数料・負担額	参考
32	57	戸建に住んでおりますが、隣地に集合住宅（4軒）があります。私の家とその隣地の境目にゴミ集積所がありますが、集合住宅の住民の中にはゴミ出しマナーが悪い方がいます。夜に出す、或いは分別しない等です。その度に私から管理会社（新宿にある会社です）に改善をお願いして良くなるのですが住民が変わるとその繰り返しです。今は戸建住民が集積所の清掃を当番で行っており、隣地住民は行っていません。この度のゴミ有料化の趣旨は大いに賛同できますが、管理会社が常に集積所の見回りに来ているわけではありませんし、他の戸建住民の清掃当番が無くなりますので有料化後のゴミ出しマナーが更に悪くなることに懸念を感じます。そうした事態が起こる前に市の側から管理会社に対して集積所の場所を変更する等の御指導を行って頂けるのでしょうか。そうした御対応を行って頂けるのならより理解を示せますが、難しいということであればゴミ有料化への理解を示すことは難しいと申し上げざるを得ません。最後ですが、他の戸建の方は今まで集積所までゴミを運んでこられたものが、自宅前で集積いただくことになる以上、理解を示されるので私どもとは理解が異なることにも懸念を感じます。本件、御理解いただきまして、よくよく御検討のほどお願い申し上げます。	戸別収集の実施により、ごみの排出者が明確になることによるマナーの向上が期待されますが、適正に出されていない場合には、ごみ出しマナーや分別についての個別の案内・指導を徹底いたします。また、分別区分も変更となりますので、様々な媒体を用いて、ごみや資源の出し方に関する情報を周知してまいります。 集合住宅の所有者や管理人に対しては、入居者のごみ出しマナー向上に取り組んでいただけるよう、働きかけを行ってまいります。 なお、市では、指定袋に記名欄を設けることを検討しております。市として、記名を義務付けるものではありませんが、例えば、自治会や集合住宅の内部でのルールとして、名前や部屋番号の記載を求める場合などに、ご利用いただくことを考えております。	戸別収集	実施方法	参考
33	58	収入が、ごくわずかなのに、高いゴミ収集代とは、、、、。 <資源回収の日>ビン、あき缶、古布、ダンボール、新聞、ペットボトル、プラスチック、電池、紙類、他 これは、今までどうりでしょうか？	容器包装プラスチックを除く、ビンやカン、ペットボトル、紙類などのその他の資源については、無料にて収集いたします。	有料化	対象範囲・分別	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
34	59	市報の特集号拝読しました。ごみの削減、環境美化、リサイクル促進の趣旨には異存ありませんがいくつか質問させてください。 我が家は30年前に当地で開発販売された9戸の建売住宅のうちの軒です。そのうちの2戸に隣接し道路に面した共有の敷地にごみ集積所が当初から設置されており9件で持ち回りで管理しております。最大の問題は生ごみのカラス対策でした。 市役所で頂いた網をかぶせて石を置いていてもカラスは複数でごみ袋を引っ張りだし道路一面に生ごみが散らばり悲惨な状況を繰り返していました。そこで試行錯誤の末、添付写真のように鉄パイプで抑えることによりごみが入れやすく取り出しやすくカラスには荒らされない方を考案し近所の集積所にも普及しつつあります。そこで質問と意見です。 ・このような共有敷地内の集積所も廃止しあえて戸別収集に変更するのですか？ 【※添付写真は載せていません】（小平市：追記）	ごみ集積所の管理については、利用者の皆様でご協力いただいているところもありますが、一方で、十分な管理がされておらず、ごみ出しマナーが守られていなかったり、カラスなどによる被害が発生している集積所も多くあります。また、高齢化の進展により、ごみ集積所へのごみ出しが困難な世帯が増加することが予想されるとともに、現状では適切な維持管理がされている集積所でも、転出・転入や高齢化の進展などライフスタイルの変化によって、将来的に集積所の維持管理が困難になる可能性があります。 そのため、継続的に安定した収集体制を構築するため、戸建住宅については、道路形態など特殊な事情がある場合を除き、原則すべて、集積所を廃止し、戸別収集を実施いたします。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、きめ細かに対応させていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。	戸別収集	実施方法	参考
	60	・戸別収集にした場合のカラス対策はどうするのですか？ ・玄関先に大きなポリバケツでも置けといるのでしょうか？ ・街の美観を損ねることこの上もありません。	現在、ごみ集積所やそこに出されたごみの管理については、ご利用されている方々にて行っていていただき、戸別収集実施後の出されたごみの管理についても、引き続き、各世帯にてご協力いただくこととなります。 そのため、各世帯で、必要に応じてネットやバケツ、ごみ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えております。 なお、市では、指定袋の作成に際し、カラスによる荒らし被害を軽減できる加工を施します。	戸別収集	鳥獣対策	反映
	61	・現在はごみ収集車が来てあつという間に積み込んでいきますが戸別収集になると収集車の移動、門扉の開閉、ごみ箱の開閉、ごみの積み込み等作業員の手間は何倍にもなることでしょうか。 ご回答よろしくお願いします。	戸別収集を実施することで、ごみの収集箇所が増加し、収集作業も増大しますが、合わせて、収集頻度の見直しや収集地区割りの細分化を行い、収集作業の曜日間の平準化や効率化を図ります。	戸別収集	収集時間	参考
35	62	家庭ごみ有料化に向けて 過去に廃棄物減量等審議委員を2期務めたのですが質問と提案がございます。質問、過去に数度家庭ごみ有料化の提言書を市長にしましたが「ごみの回収は市民サービスの根幹だから有料化はしない」との回答を得て有料化が見送られた経緯があります。なぜ今有料化に踏み切ったかを市長からお聞きしたいです。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 更には、これまで課題となっていた、軟質のものも含めた、全量の容器包装プラスチックの資源化については、小平・村山・大和衛生組合が3市で共同して容器包装プラスチックとペットボトルの資源化処理を行う施設の建設を進めており、平成31年4月の稼働を予定しております。 以上のことから、平成29年4月に『「家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行」についての基本方針』を策定し、平成31年度を目途に家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行を実施するとした方向性を打ち出しており、9月に市の考え方や実施内容をまとめた「家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画」の素案を策定した次第です。	有料化	目的・効果	参考
	63	他市でも実行しているところがありますので有料化するならばカラスの害がない夜間回収を是非希望します。 以上です。	夜間収集については、経費、収集時の騒音、搬入先の施設との調整、搬入先の周辺住民への配慮など、実施にむけた課題が数多くあるため、現時点では検討しておりません。	戸別収集	収集時間	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
36	64	容器包装プラスチックゴミはかさばるし、食品を買っても日用品を買っても消費活動の上で必ずついて回る物です。フードロスのように気を付けて減らせるゴミではないと思います。有料化の目的の中にある、“努力次第で負担を軽減”に当てはまらないですし、資源にもなるものなので無料で回収するべきだと思います。	容器包装プラスチックについて、小平市では、容器包装リサイクル法に基づき、分別を行い、資源化を徹底すること、ごみの削減に努めておりますが、収集や選別の作業に多大な経費がかかっていることを踏まえ、リサイクルだけでなく、使い捨て容器の使用の抑制や、簡易な包装の推進などのリデュース（発生抑制）も進めていく必要があります。 また、無料とした場合には、容器包装プラスチックの袋に、有料である燃えるごみや燃えないごみが多く混入されてしまう恐れもあります。 そのため小平市では、容器包装プラスチックを有料化の対象に含め、手数料については、分別を徹底し、リサイクルを推進するため、燃えるごみや燃えないごみよりも安価に設定いたします。 容器包装プラスチックの減量については、ごみの処理について製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考え方にに基づき、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行ってまいります。 他にも、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行うなど、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってまいります。	有料化	手数料・負担額	参考
37	65	賛成です。	家庭ごみ有料化及び戸別収集にご理解をいただきありがとうございます。 ごみの減量を進めていくためには、市民の皆様のご協力が不可欠ですので、今後とも、ごみ減量にご協力のほどよろしくお願いいたします。	その他	その他	参考
	66	戸建のゴミ集積所の使い道について、是非、近隣の家庭に売却してください。	市が所有する集積所については、売却や他の用途への転用などについて検討し、市有財産を有効に活用するよう努めます。	戸別収集	集積所の取扱	参考
67	67	・戸別収集には賛成します。（不法投棄防止に役立つ）。 ・有料となるのは、止むを得ないと思います。	家庭ごみ有料化及び戸別収集にご理解をいただきありがとうございます。 ごみの減量を進めていくためには、市民の皆様のご協力が不可欠ですので、今後とも、ごみ減量にご協力のほどよろしくお願いいたします。	戸別収集	目的・効果	参考
	68	但し、袋の容量には、30リットル（60円）を加えて欲しい。今までずっとそれで出していた。 スーパーマーケットの袋売場でも、一番良く売れているように見え、多くの人が、家庭で使っていると思います。ぜひよろしく。	指定袋の容量については、多摩地域のほとんどの自治体と同様に、燃えるごみ・燃えないごみ用袋については、5ℓ、10ℓ、20ℓ、40ℓの4つのサイズを、容器包装プラスチック用袋については、10ℓ、20ℓ、40ℓの3つのサイズを作成する予定です。 5ℓより小さなサイズや、30ℓサイズなどその他のサイズのご要望も頂いておりますが、5ℓより小さいサイズや30ℓサイズについては、多摩地域でも作成している自治体は少なく、また30ℓについては、2種類のサイズを組み合わせさせていただくことで、ご対応いただくことも可能なため、このような提案をさせていただいております。 ただし、指定袋の容量も含めた家庭ごみ有料化の実施内容については、実施後も定期的に見直しについての検討を行いますので、要望が多い場合には、その中で改めて検討を行います。	有料化	指定有料袋	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
38	69	「容器包装・プラスチック用袋」を独立した種類としたのは分かりにくい。今迄は燃えるゴミにしていた。PRと周知徹底必要。	容器包装プラスチックについては、ラップやお菓子の袋など手で丸められるような軟質のものを除いて、これまでも燃えるゴミではなく、資源として収集を行っております。 なお、平成31年4月の小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設の稼働に伴い、以降は軟質のものも含めた全量の容器包装プラスチックの資源化が可能となります。 容器包装プラスチックについて、小平市では、容器包装リサイクル法に基づき、分別を行い、資源化を徹底すること、ごみの削減に努めておりますが、収集や選別の作業に多大な経費がかかっていることを踏まえ、リサイクルだけでなく、使い捨て容器の使用の抑制や、簡易な包装の推進などのリデュース（発生抑制）も進めていく必要があります。 また、無料とした場合には、容器包装プラスチックの袋に、有料である燃えるゴミや燃えないゴミが多く混入されてしまう恐れもあります。 そのため小平市では、容器包装プラスチックを有料化の対象に含め、手数料については、分別を徹底し、リサイクルを推進するため、燃えるゴミや燃えないゴミよりも安価に設定しており、指定袋についても、燃えるゴミや燃えないゴミ用とは種類を分けております。 市民の皆様には、新しいごみの出し方や分別の区分についての情報が、漏れなく行き届くよう、PRと周知を徹底してまいります。	有料化	対象範囲・分別	参考
39	70	市報 家庭ゴミ有料化・戸別収集特集号を読みました。 近隣の市でも実施しているので当然のことなのかなと思います。 新しく変わるルールを理解してゴミ出しをしなければいけないと思いました。 ひとつ心配なことがあります。 うちは賃貸の集合住宅なのですが、今現在でもゴミ出しのマナーが大変に悪く、粗大ゴミをゴミ集積所に手続きもせず何年も置きっぱなしになっています。 新青梅街道沿いの建物なので汚いのが丸見えで本当に不快です。 有料化してからも有料の袋を使わず今までとおりに捨て、収集されなければそのまま放置されてしまい益々民度の低い住民が住んでいるんだという目で見られてしまうことが憂鬱で仕方ないです。 誰かが片付けたりすれば、ラッキーとばかりにずっとルールを守らないで押し通してしまうでしょう。 ルールを守らないゴミは中を開けて誰が出したのか突き止めますと実施前に告知してもらおうとか対策を切にお願いします。 階段でたばこを吸ってそのまま吸殻を捨てていたり、買い食いしたコンビニの袋や食べかすを共用廊下に捨てたり、ポストに入っていたチラシを床に撒き散らして平気でいたり、とにかく酷いありさまなので、有料化でゴミ袋をわざわざ買うなど絶対しなさそうで今からものすごいストレスです。 どうかみんなが平等に守らざるを得ないやり方での実施をよろしくお願いします。	戸別収集の実施により、ごみの排出者が明確になることによるマナーの向上が期待されますが、適正に出されていない場合には、ごみ出しマナーや分別についての個別の案内・指導を徹底いたします。また、分別区分も変更となりますので、様々な媒体を用いて、ごみや資源の出し方に関する情報を周知してまいります。 集合住宅の所有者や管理人に対しては、入居者のごみ出しマナー向上に取り組んでいただけるよう、働きかけを行ってまいります。 指定袋に入れずに出す、分別がされていないなどの、不適正に出されたごみは、収集はせず、収集できない旨のシールを貼り、理由を明示します。また、不適正なごみ出しが多い場合には、集合住宅の所有者や管理人への更なる働きかけを行ってまいります。 なお、市では、指定袋に記名欄を設けることを検討しております。市として、記名を義務付けるものではありませんが、例えば、自治会や集合住宅の内部でのルールとして、名前や部屋番号の記載を求める場合などに、ご利用いただくことを考えております。	その他	不法投棄・不適正排出	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
40	71	ゴミ袋有料化についてお世話になります。意見をさせていただきます。 要望 30リットルのゴミ袋の需要が高い。 ◦備え付けのゴミ箱の大きさが30リットルが主要で他市でも30リットル相当のサイズが流通している。	指定袋の容量については、多摩地域のほとんどの自治体と同様に、燃えるごみ・燃えないごみ用袋については、5ℓ、10ℓ、20ℓ、40ℓの4つのサイズを、容器包装プラスチック用袋については、10ℓ、20ℓ、40ℓの3つのサイズを作成する予定です。 5ℓより小さなサイズや、30ℓサイズなどその他のサイズのご要望も頂いておりますが、5ℓより小さいサイズや30ℓサイズについては、多摩地域でも作成している自治体は少なく、また30ℓについては、2種類のサイズを組み合わせさせていただくことで、ご対応いただくことも可能なため、このような提案をさせていただいております。 ただし、指定袋の容量も含めた家庭ごみ有料化の実施内容については、実施後も定期的に見直しについての検討を行いますので、要望が多い場合には、その中で改めて検討を行います。	有料化	指定有料袋	参考
	72	燃えると燃えない袋の共通化に不安 ◦燃えない袋の需要は少ないが、見た目で分けないことにはマナー違反が起きると思う。 回収側も中身の確認が求められる。 以上、よろしくお願いします。	実施計画の素案においては、燃えるごみと燃えないごみは共通の袋としておりましたが、分別時に混同を防ぐため、袋を分けてほしいとの要望を多く頂いていることを踏まえ、燃えるごみ用袋と燃えないごみ用袋を別々に作成することとしました。 そのため、小平市の指定袋は、燃えるごみ用、燃えないごみ用、容器包装プラスチック用の3種類（色）となります。	有料化	指定有料袋	反映
73		「意見要旨」 1. 財源が不足するのであれば、市民税を増税しても構わないので、現行の無料収集を維持して欲しい。 2. 有料収集を実施するかについて、住民投票を行って市民の信を問うて欲しい。 「意見理由」 ◆1. について：家庭ごみの排出量は環境意識の高まりと共に減少に転じている。また日の出町の最終処分場へ埋却される焼却灰の量も、リサイクルセメントへの活用が進んだ結果大幅に少している。よって環境に配慮する上で、ごみ収集の有料化を実施する必然的な理由はない。 そもそも有料化が必要な最大の理由は、財政的な問題であるのだから、市民税を増税して対応するのが妥当である。家庭ごみは裕福な世帯でも貧しい世帯でも発生するものであるが、ごみ袋の値段は貧富の差なく同じ金額を負担しなければならず、市民税と比べ逆進性が高い。貧困対策が叫ばれている中、貧しい世帯に負担が増える政策は避けるべきである。 ◆2. について：以前小平市では府中街道の拡幅にかかる住民投票を実施したが、これは小平市中部の住民にとっては重要な問題であるが、東西に広い市内のうち、西部や東部の住民にとっては縁遠い問題であった。このような一部地域にかかる問題でも住民投票を実施したのであれば、まして全市民に関わるごみの有料化については、住民投票で市民の信を問うべきである。もし住民投票をするのが手間であるというのであれば、平成31年4月に行われる市議会議員選挙で、主要政策として信を問うてから実施すべきである。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。 以上のことから、住民投票の実施については考えてはおりませんが、この度行いました市民説明会やパブリックコメントにて頂戴した皆様のご意見を踏まえながら、本実施計画を市民の皆様のご協力をより得られるようなものとしてまいります。 なお、家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行に向けては、平成30年度に改めて市民説明会を開催するとともに、市では、制度の内容や新しいごみと資源の出し方などについての情報が、多くの方に行き届くよう、自治会や少人数の集まりなど、地域に向いての説明を行っております。 日程を調整し、会場のご手配をいただいた上で、お伺いをさせていただきますので、ぜひご連絡ください。	有料化	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
41	74	「意見要旨」 3. 軽度障害者に対する支援も実施して欲しい。 「意見理由」 ◆3. について：生活保護世帯や重度障害者世帯に対しては、ごみ袋の一定量無償配布などの援助が行われる計画であるが、軽度障害者世帯に対しての援助は一切ない。 私は発達障害のため精神障害者3級の認定を受けている。知的障害や身体障害がないので、傍からは生活に何の問題もない者と見なされることが多いが、実際には物忘れが酷いことや易疲労性で生活に難儀することが多い。ごみ出しも忘れてしまうことが多く、玄関にごみが溜まるといったことがよく起きている。ごみを出しやすい現状でも問題を抱えており、有料化及び収集回数的大幅削減が行われれば、問題はなお深刻になる。 このように軽度障害者でも問題を抱えているので、有料化を実施するのであれば、軽度障害者への援助も実施して頂きたい。	市では、高齢者や障がい者でごみ出しが困難な方に対し、ご自宅の玄関先までごみを取りに行く、「ふれあい収集」を実施しています。家庭ごみ有料化や戸別収集実施後も引き続き継続しますので、ご希望の方は担当部署にご相談ください。 なお、ごみの分別や玄関先へのごみ出しが困難世帯への支援については、他の自治体の事例を参考としながら、様々な部署と連携し、検討してまいります。	有料化	その他実施方法	参考
	75	「意見要旨」 4. 集合住宅に住む者に対しては、個別収集の恩恵を得られない分の補填をして欲しい。 「意見理由」 ◆4. について：私は集合住宅に住んでいるが、計画では今までどおり敷地内の収集所へのごみ出しとなっており、制度変更による恩恵は全くない。集合住宅に住んでいる者も小平市民であり、戸別住宅に住んでいる者に劣る扱いを受ける理由はないはずである。ついでに、ごみ袋の一定量無償配布など補填政策を実施して頂きたい。	家庭ごみ有料化と合わせて戸別収集を実施することで、集積所を利用する集合住宅においても、ごみの減量や分別の徹底が促され、集積所の美観の向上や、集積所の管理に係るトラブルも現在より減少することが見込まれるなど、メリットのあるものと考えております。	戸別収集	実施方法	参考
	76	「意見要旨」 5. 燃えないごみ・資源回収の収集回数削減は再検討して欲しい。 「意見理由」 ◆5. について：私が住んでいる所は、世帯数に対して収集所の大きさが限られていることもあり、現状でも収集所が満杯になってしまうことが少なくない。計画通り収集回数が大幅削減となれば、収集所からごみがあふれ出す事態になってしまう。収集回数については、住民の必要に沿うよう設定して頂きたい。	収集頻度の見直しは、収集作業の効率化を図り、収集の作業時間や経費の増加を抑制するため行うものです。 燃えないごみの収集頻度については、従来の毎週1回から、4週に1回に変更となりますが、小平・村山・大和衛生組合にごみを搬入している武蔵村山市と東大和市が、4週に1回または毎月1回としており、収集頻度を合わせるようにしております。 また、小平市は、市民1人あたりの燃えないごみの量が、武蔵村山市や東大和市と比べて非常に多くなっております。現状、燃えないごみの中に、容器包装プラスチックが多く混入しており、家庭ごみ有料化による発生抑制や、容器包装プラスチックの全量資源化による分別の徹底により、燃えないごみの量を大きく減らしていけるものと考えております。 そのため、武蔵村山市や東大和市と同様、小平市においても、4週に1回の収集でご不便なく、ご対応いただけるものと考えております。 資源の収集頻度については、容器包装プラスチックを除いて、従来の毎週1回から2週に1回に変更となりますが、これまでは可燃性の資源、不燃性の資源のそれぞれを同じ日にまとめて出していたておりましたが、今後は資源の品目により、出す日が異なることとなりますので、日毎の集積所に出されるごみの量はこれまでより減るものと考えております。	その他	収集頻度	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	77	「意見要旨」 6. 不法投棄を処罰する条例を制定し、想定されるごみの不法投棄を警察が取り締まれる体制を作って欲しい。 「意見理由」 ◆6. について：個別収集になればごみ投棄に対する責任感が増え、ごみの不法投棄が減ると市当局はお考えのようだが、各戸の敷地にごみを出す形となれば、悪意のある者が他人の敷地（特に空き家の前）にごみを放置する事態が予想される。よって、市条例で不法投棄を処罰できるようにして、警察権力によって不法投棄を取り締まれるようにすべきである。	不法投棄への罰則は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」において定められており、事例によっては、警察と連携し対応を行っております。 条例においても罰則を設けるかについては、他の自治体での事例を参考に、実効性について見極めながら研究してまいります。	その他	不法投棄・不適正排出	参考
42	78	回収方法は現在と同じく集積所回収にして頂き、回収手数料は40ℓごみ袋10枚入りで100円前後にして頂かないと、家計負担が大きすぎます。	小平市の家庭ごみ有料化による手数料水準については、ごみの減量効果、市民の受容性、近隣自治体の水準との均衡の3点を考慮し、設定しております。 ごみの減量効果については、手数料が高くなるほど、ごみ減量効果も高くなる傾向が出ております。市民の受容性については、平成29年1月の市民アンケートの結果では、1世帯当たりの受容可能な負担額について、月額で「300円以上500円未満」との回答が最も多くありました。そこで、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと仮定し、1世帯当たりの平均的な負担額を試算したところ、月額で466円となり、多くの市民が受容できる額となっております。 また、近隣で近年に家庭ごみ有料化を実施した、国分寺市、立川市、東大和市、国立市、東久留米市では、小平市と同様に、月額500円程度の負担額となるよう手数料を設定しており、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓとしております。容器包装プラスチックについても、東大和市、国立市、東久留米市が有料としており、国立市、東久留米市が1円/ℓ、東大和市が2円/ℓとしております。 以上のことから、小平市では、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと設定しております。	有料化	手数料・負担額	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
43	79	戸別収集の出し方「集合住宅の場合」に関して (1) 現状の問題点 ①収集日を平気で無視してごみ出しをする。ネット掛けをせずにごみを放置する等により、風、ネコ、カラスによるごみの散乱。 ②集合住宅住民及び大家・管理会社による集積所清掃の欠如によるごみの臭気。 ※小規模集合住宅（特に独身者向け）でこれらの問題が多数発生。大家及び管理会社による見廻りや清掃等の管理不足の中で、その対応は近隣の心ある住民の清掃活動に委ねている現状。 (2) 戸別収集への移行後に増加すると思われる問題点 ③集合住宅集積所へのごみの不法投棄 以上の問題点①②③を解消するためには今まで以上に集合住宅住民の責任ある行動と大家及び管理会社によるごみ収積場管理が重要となる。 <意見の趣旨> 集合住宅（特に小規模独身者向け）に対して 行政による集合住宅住民への積極的な啓蒙活動。大家及び管理会社の管理責任の明確化と公表。加えて大家及び管理会社が違反した場合の罰則の明確化と公表等が必要と考えます。 罰則の公表に関しては（戸建住宅住民に対する罰則も併記する必要がありますが） 具体的事例を表記して公表するとともに、大家及び管理会社への強力な行政指導の継続的实施（移行後も）が望まれます。 以上	戸別収集の実施により、ごみの排出者が明確になることによるマナーの向上が期待されますが、適正に出されていない場合には、ごみ出しマナーや分別についての個別の案内・指導を徹底いたします。また、分別区分も変更となりますので、様々な媒体を用いて、ごみや資源の出し方に関する情報を周知してまいります。 集合住宅の所有者や管理人に対しては、入居者のごみ出しマナー向上に取り組んでいただけるよう、働きかけを行ってまいります。 なお、市では、指定袋に記名欄を設けることを検討しております。市として、記名を義務付けるものではありませんが、例えば、自治会や集合住宅の内部でのルールとして、名前や部屋番号の記載を求める場合などに、ご利用いただくことを考えております。	その他	不法投棄・不適正排出	参考
44	80	小平市には、道路にゴミ（ビン、缶、煙草の吸いガラ紙くず等）ポイ捨てはいけない条例はあるのでしょうか・・・ 2年前位にはないときいていました。近くの国分寺市にはとうにあり、近在の市にもあるそうです 鷹の台駅から水車通りへの道路沿いに住んでいますが、今だに、ポイ捨てのものが片づけて家のゴミに入れています。 周知宣伝をよろしくしていただきたく思います。少しでも道路は、気持よく通っていただきたくて・・・	道路の清掃にご協力をいただきありがとうございます。 市では、市内の環境美化について、市報やホームページなどで周知を図るとともに、喫煙マナーアップキャンペーンなどの取組を通じて、一人ひとりのマナー向上に努めております。現在、ポイ捨てに関する禁止条例などは制定しておりませんが、ポイ捨てに対して注意を呼びかける看板を配布しておりますので、ご活用いただければと存じます。	その他	不法投棄・不適正排出	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
45	81	※高過ぎる弊害 ・袋の値段が高すぎる。1/2～1/4が妥当。 ・集合住宅では指定以外のを使用する違反者が増える。 ・戸建を含め不法投棄が増える。 ・袋の値段の納得できる根拠を示すべき。 ・他市と同額では納得できない。 状況が異なる	小平市の家庭ごみ有料化による手数料水準については、ごみの減量効果、市民の受容性、近隣自治体の水準との均衡の3点を考慮し、設定しております。 ごみの減量効果については、手数料が高くなるほど、ごみ減量効果も高くなる傾向が出ております。市民の受容性については、平成29年1月の市民アンケートの結果では、1世帯当たりの受容可能な負担額について、月額で「300円以上500円未満」との回答が最も多くありました。そこで、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと仮定し、1世帯当たりの平均的な負担額を試算したところ、月額で466円となり、多くの市民が受容できる額となっております。 また、近隣で近年に家庭ごみ有料化を実施した、国分寺市、立川市、東大和市、国立市、東久留米市では、小平市と同様に、月額500円程度の負担額となるよう手数料を設定しており、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓとしております。容器包装プラスチックについても、東大和市、国立市、東久留米市が有料としており、国立市、東久留米市が1円/ℓ、東大和市が2円/ℓとしております。 以上のことから、小平市では、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと設定しております。	有料化	手数料・負担額	参考
46	82	有料化と個別収集に反対します。高齢者などの負担を軽くするというが、袋を買うために使う労力の方が負担です。不法投棄も増えるのではないかと。	指定袋の取扱店については、現在、粗大ごみ処理シールを取り扱っている販売店のほか、市内の小売店、スーパーマーケット及びコンビニエンスストアなどにも広く依頼してまいります。 そのため、日常の外出やお買い物のついでにご購入できることとなり、指定袋の購入にかかる負担は可能な限り軽減できるものと考えております。 不法投棄については、現状でも発生している問題であり、発生した場合の対応は、その場所を所有や管理する方にご協力いただいております。家庭ごみ有料化実施後においても、同様にご対応いただくこととなります。 市では、警告看板の設置、パトロールなどにより、不法投棄が発生しないような対策を講じていますが、家庭ごみ有料化実施後は、不法投棄の増加が懸念されることから、これまで以上に、対応を強化し、警察との連携を図ります。	有料化	目的・効果	参考
	83	個別収集は作業する方の労力が大変です。多大な労力と時間がかかるのではないのでしょうか。	戸別収集を実施することで、ごみの収集箇所が増加し、収集作業も増大しますが、合わせて、収集頻度の見直しや収集地区割りの細分化を行い、収集作業の曜日間の平準化や効率化を図ります。 戸別収集の実施に向けて、市としても、収集運搬事業者とも連携し、他の自治体の事例を参考にしながら、十分な準備を進めまいります。	戸別収集	目的・効果	参考
47	84	有料化そのものはOKですが障害者や要介護者のいる家庭にはゴミ袋の支給もしくはガソリン税のようにレシートを持参し還付等フォローをお願いします。	生活保護受給世帯や障がい者がいる世帯、児童扶養手当受給世帯などの社会的配慮が必要な世帯に対し、一定の条件を満たしている場合には、経済的負担の軽減を考慮し、所定の枚数の指定袋を交付する方法により、手数料の一部を減免いたします。	有料化	その他実施方法	反映済み
	85	そしてこれで収入が上がりますから東武プールにスライダーを設置してください。	手数料収入の使い道については、特定財源として、家庭ごみ有料化及び戸別収集に伴う経費や、3Rの推進施策に活用することとしております。 また、手数料収入額とその使い道などの情報は、定期的に公開いたします。	その他	経費・収支見込み	反映しない

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
48	86	要望1：ゴミ削減はすでに長年取り組んでおり、燃えないゴミは週あたり4リットル、燃えないゴミはほとんど排出しない（数ヶ月に一回たまったものを捨てる程度）。よって有料ゴミ袋は2リットルサイズを追加してほしい。	指定袋の容量については、多摩地域のほとんどの自治体と同様に、燃えるゴミ・燃えないゴミ用袋については、5ℓ、10ℓ、20ℓ、40ℓの4つのサイズを、容器包装プラスチック用袋については、10ℓ、20ℓ、40ℓの3つのサイズを作成する予定です。 5ℓより小さなサイズや、30ℓサイズなどその他のサイズのご要望も頂いておりますが、5ℓより小さいサイズや30ℓサイズについては、多摩地域でも作成している自治体は少なく、また30ℓについては、2種類のサイズを組み合わせさせていただくことで、ご対応いただくことも可能なため、このような提案をさせていただいております。 ただし、指定袋の容量も含めた家庭ゴミ有料化の実施内容については、実施後も定期的に見直しについての検討を行いますので、要望が多い場合には、その中で改めて検討を行います。	有料化	指定有料袋	参考
	87	要望2：ビニールや包装ラップ等はこれまでどおり燃えるゴミとして捨てられるようにしてほしい。	容器包装リサイクル法では、容器包装廃棄物を、消費者は分別しての排出、市町村は分別収集、事業者は再商品化という、3者の役割分担を定め、一体となった容器包装廃棄物の削減への取り組みを義務づけております。 そのため市では、容器包装プラスチックを焼却するのではなく、分別収集しリサイクルしております。平成31年4月からは、小平・村山・大和衛生組合、武蔵村山市及び東大和市と共同して、容器包装プラスチックとペットボトルの選別処理を行う「小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設」が稼働することに伴い、これまでリサイクルしていなかったレジ袋やお菓子の包装など軟質のものも含めた、全量の容器包装プラスチックのリサイクルが可能となります。 今後とも、ごみの減量と3Rの推進のため、容器包装プラスチックの資源化を進めてまいりますので、ご協力いただきますようお願いいたします。	有料化	対象範囲・分別	参考
49	88	少子化の時代、紙おむつを有料化にすることはやめていただきたい。 若い子には不担になると思う。	子育て世帯や介護世帯への支援のため、紙おむつについては、透明または半透明の袋で、他のゴミが混入していない状態でお出しいただければ、無料で収集いたします。	有料化	対象範囲・分別	反映済み
50	89	・市のごみ分別収集に長い間係りをもってきた学園東町生活学校（旧）の一員です。 ・小平市は緑豊かな美しい自然の残る所と市民は誇りに思っております。家はアカシア通りに面した樹木の多い庭です。 枝木・落ち葉は原則無料ということよろしく願います。	日頃より、ごみの分別や減量への取組にご協力いただきありがとうございます。 枝木については、これまでどおり、長さ50cm・直径30cm未満で、ひもで束ねてお出してください。落ち葉や草については、透明または半透明の袋で、他のゴミが混入していない状態でお出してください。1回につき、原則5束もしくは5袋までは無料で収集いたします。 また、ボランティア清掃にて回収されたゴミについては、透明または半透明の袋で、正しく分別され、他のゴミが混入していない状態で、市で配布するシールをゴミ袋に貼り付けて出していいただければ、無料にて収集いたします。 シールの配布については、清掃を行う場所などによって、所管の部署が異なります。詳しくは、今後、ごみと資源の分別や出し方のカレンダー・パンフレット、市報などでご案内いたします。	有料化	対象範囲・分別	反映済み

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
51	90	ゴミのうち、生ゴミがカラスに荒らされる問題があります。現在は共同収集場所に網をかけるなどしていますが、昨今、カラスも賢くなったからか、これを突破して荒らすことが増えました。戸別とすると、この対策を戸別に行う必要がありますが、ごみの多寡にかかわらず対策装置とその経費が掛かりますので、戸別にするとこれまでより何倍も対策費がかかりますが、どのようにお考えでしょうか。カラス対策装置付のごみ集積庫の無料配布か、有料設置などの方法を希望します。後者の有料の場合、対策をしない一軒のお宅のごみが、カラスによりばらまかれると、対策をした近所も大変迷惑しますが、カラス対策をしないほうが安くつくとなれば、対策をした人がバカを見るような制度でないことを祈ります。	現在、ごみ集積所やそこに出されたごみの管理については、ご利用されている方々にて行っていていただき、戸別収集実施後の出されたごみの管理についても、引き続き、各世帯にてご協力いただくこととなります。 そのため、各世帯で、必要に応じてネットやバケツ、ごみ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えております。 なお、市では、指定袋の作成に際し、カラスによる荒らし被害を軽減できる加工を施します。	戸別収集	鳥獣対策	反映
	91	ごみ有料化は賛成しますが、資源ごみも有料はいかがなものでしょうか？近隣の市では資源ごみは無料のところが多いようですが？	容器包装プラスチックについて、小平市では、容器包装リサイクル法に基づき、分別を行い、資源化を徹底することで、ごみの削減に努めておりますが、収集や選別の作業に多大な経費がかかっていることを踏まえ、リサイクルだけでなく、使い捨て容器の使用の抑制や、簡易な包装の推進などのリデュース（発生抑制）も進めていく必要があります。 また、無料とした場合には、容器包装プラスチックの袋に、有料である燃えるごみや燃えないごみが多く混入してしまう恐れもあります。 そのため小平市では、容器包装プラスチックを有料化の対象に含め、手数料については、分別を徹底し、リサイクルを推進するため、燃えるごみや燃えないごみよりも安価に設定いたします。	有料化	対象範囲・分別	参考
52	92	ごみ袋のサイズですが、20Lから40Lにとんでいます30Lも欲しいですね、世帯によっては人数も様々ですのでサイズはきめ細かくしてほしいとおもいます。	指定袋の容量については、多摩地域のほとんどの自治体と同様に、燃えるごみ・燃えないごみ用袋については、5ℓ、10ℓ、20ℓ、40ℓの4つのサイズを、容器包装プラスチック用袋については、10ℓ、20ℓ、40ℓの3つのサイズを作成する予定です。 5ℓより小さなサイズや、30ℓサイズなどその他のサイズのご要望も頂いておりますが、5ℓより小さいサイズや30ℓサイズについては、多摩地域でも作成している自治体は少なく、また30ℓについては、2種類のサイズを組み合わせさせていただくことで、ご対応いただくことも可能なため、このような提案をさせていただいております。 ただし、指定袋の容量も含めた家庭ごみ有料化の実施内容については、実施後も定期的に見直しについての検討を行いますので、要望が多い場合には、その中で改めて検討を行います。	有料化	指定有料袋	参考
	93	家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画（素案）への意見書 標記について、問い合わせです。 基本的に「個別収集」には賛成ですが、次の2点が気になります。 （１）集積所では、網によって鳥害を防いでいますが（現在も、上空では、いつもカラスが旋回しています）、ゴミを敷地内に置く場合、この点についての対処法は検討済みですか？「個々に対処せよ」は、無理ですが。	現在、ごみ集積所やそこに出されたごみの管理については、ご利用されている方々にて行っていていただき、戸別収集実施後の出されたごみの管理についても、引き続き、各世帯にてご協力いただくこととなります。 そのため、各世帯で、必要に応じてネットやバケツ、ごみ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えております。 なお、市では、指定袋の作成に際し、カラスによる荒らし被害を軽減できる加工を施します。	戸別収集	鳥獣対策	反映

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
53	94	(2) 袋の値段が少し高いのではないですか？かつて住んでいた自治体では、集積所に運びますが、40リットル10枚で100円位でした。	小平市の家庭ごみ有料化による手数料水準については、ごみの減量効果、市民の受容性、近隣自治体の水準との均衡の3点を考慮し、設定しております。 ごみの減量効果については、手数料が高くなるほど、ごみ減量効果も高くなる傾向が出ております。市民の受容性については、平成29年1月の市民アンケートの結果では、1世帯当たりの受容可能な負担額について、月額で「300円以上500円未満」との回答が最も多くありました。そこで、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと仮定し、1世帯当たりの平均的な負担額を試算したところ、月額で466円となり、多くの市民が受容できる額となっております。 また、近隣で近年に家庭ごみ有料化を実施した、国分寺市、立川市、東大和市、国立市、東久留米市では、小平市と同様に、月額500円程度の負担額となるよう手数料を設定しており、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓとしております。容器包装プラスチックについても、東大和市、国立市、東久留米市が有料としており、国立市、東久留米市が1円/ℓ、東大和市が2円/ℓとしております。 以上のことから、小平市では、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと設定しております。	有料化	手数料・負担額	参考
54	95	国分寺市がとても厳しいためにこちらに住んでいるのにこちらまで厳しくされても困る。現在少ない金額で暮らせるようにと頑張っているのに出費が増えてしまう。有料化は反対です。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要性が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考
55	96	戸別収集でのカラス対策はどうされるのでしょうか？現在の収集方法でもゴミのカラスによる散乱が著しくあり、これを個別で収集するとすると、カラスによるゴミの散乱が今よりも大変な状況になると考えられます。例えば、特別なゴミ箱等を個別に設置するなどの対策が必要と考えられますが、これに対しての対策は何かお考えでしょうか？	現在、ごみ集積所やそこに出されたごみの管理については、ご利用されている方々にて行っていただいております。戸別収集実施後の出されたごみの管理についても、引き続き、各世帯にてご協力いただくこととなります。 そのため、各世帯で、必要に応じてネットやバケツ、ゴミ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えております。 なお、市では、指定袋の作成に際し、カラスによる荒らし被害を軽減できる加工を施します。	戸別収集	鳥獣対策	反映
56	97	説明会の開催日が地域によって平日だったり土日だったりバラバラなのは何故なのか。聴きたい場合は都合の良い時に他の地域に足を運んで聴いてと言うスタンスでしょうか。そこまで行く事が出来ない市民の事を考えているとは思えません。こういう説明会を開催することを企画した経緯を教えてください。	市民説明会の開催にあたっては、様々なライフスタイルに対応し、多くの方に参加していただけるよう、日程を平日や土曜日・日曜日・祝祭日に、時間も午前・午後・夜間に、会場も各地域の公民館にと、分散して設定しております。 全12回の市民説明会への参加が出来なかった方も多くいることは認識しており、自治会や少人数の集まりなど、地域に出向いての説明も行っております。	その他	説明会・パブコメ実施方法	参考
	98	個別回収、有料化には大賛成です。	家庭ごみ有料化及び戸別収集にご理解をいただきありがとうございます。 ごみの減量を進めていくためには、市民の皆様のご協力が不可欠ですので、今後とも、ごみ減量にご協力のほどよろしくお願いいたします。	その他	その他	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
57	99	ただもっと負担額を減らして欲しいです。なぜ焼却炉がない市と同じなのか納得いきません。	小平市の家庭ごみ有料化による手数料水準については、ごみの減量効果、市民の受容性、近隣自治体の水準との均衡の3点を考慮し、設定しております。 ごみの減量効果については、手数料が高くなるほど、ごみ減量効果も高くなる傾向が出ております。市民の受容性については、平成29年1月の市民アンケートの結果では、1世帯当たりの受容可能な負担額について、月額で「300円以上500円未満」との回答が最も多くありました。そこで、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと仮定し、1世帯当たりの平均的な負担額を試算したところ、月額で466円となり、多くの市民が受容できる額となっております。 また、近隣で近年に家庭ごみ有料化を実施した、国分寺市、立川市、東大和市、国立市、東久留米市では、小平市と同様に、月額500円程度の負担額となるよう手数料を設定しており、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓとしております。容器包装プラスチックについても、東大和市、国立市、東久留米市が有料としており、国立市、東久留米市が1円/ℓ、東大和市が2円/ℓとしております。 以上のことから、小平市では、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと設定しております。	有料化	手数料・負担額	参考
	100	またプラスチックまで有料は負担額が多く、資源までお金とるとは。燃えないゴミとの分別リサイクル意識も減ると思います。市民のためにもっとよく考えてください。	容器包装プラスチックについて、小平市では、容器包装リサイクル法に基づき、分別を行い、資源化を徹底することで、ごみの削減に努めておりますが、収集や選別の作業に多大な経費がかかっていることを踏まえ、リサイクルだけでなく、使い捨て容器の使用の抑制や、簡易な包装の推進などのリデュース（発生抑制）も進めていく必要があります。 また、無料とした場合には、容器包装プラスチックの袋に、有料である燃えるごみや燃えないごみが多く混入されてしまう恐れもあります。 そのため小平市では、容器包装プラスチックを有料化の対象に含め、手数料については、分別を徹底し、リサイクルを推進するため、燃えるごみや燃えないごみよりも安価に設定いたします。	有料化	対象範囲・分別	参考
58	101	現在、自宅のすぐ前に集積所があるが、今でも分別されていないゴミや不法投棄されたゴミが「回収できません」の張り紙が貼られ放置されていることがあり、迷惑することがままあるわけだが、指定ゴミ袋での収集や戸別収集に移行することで、他の敷地に不法に投棄するものが増えるのではないかと危惧する。 素案では不法投棄と不適切排出に対する対処として、警告看板の設置、パトロールのこれまで以上に対応を強化とか、積極的な指導といったものが示されているが、警告看板が効果を発揮するとは到底思えず、また、これまで以上のパトロールの強化や積極的な指導と言うが、これまでのパトロールをどのように強化し、どのような指導をどう積極的に示されているのか示されていない。 だいたい、指導すると言っても不適切排出者を誰がどのように特定するのか甚だ疑問である。（それができるのであれば、今でも「回収できません」の張り紙で放置するのではなく、排出者を特定し指導して欲しいものである） また、ゴミ有料化後の不法投棄の増加が懸念されると書いているが、不法投棄が予想されているのであれば、実際に不法投棄、不適切排出されてしまったゴミはどのように処分するのか、具体策を示すべきである。	戸別収集の実施により、ごみの排出者が明確になることによるマナーの向上が期待されますが、適正に出されていない場合には、ごみ出しマナーや分別についての個別の案内・指導を徹底いたします。また、分別区分も変更となりますので、様々な媒体を用いて、ごみや資源の出し方に関する情報を周知してまいります。 集合住宅の所有者や管理人に対しては、入居者のごみ出しマナー向上に取り組んでいただけるよう、働きかけを行ってまいります。 なお、市では、指定袋に記名欄を設けることを検討しております。市として、記名を義務付けるものではありませんが、例えば、自治会や集合住宅の内部でのルールとして、名前や部屋番号の記載を求める場合などに、ご利用いただくことを考えております。 不法投棄については、現状でも発生している問題であり、発生した場合の対応は、その場所を所有や管理する方にご協力いただいております。家庭ごみ有料化実施後においても、同様にご対応いただくこととなります。 市では、警告看板の設置、パトロールなどにより、不法投棄が発生しないような対策を講じていますが、家庭ごみ有料化実施後は、不法投棄の増加が懸念されることから、これまで以上に、対応を強化し、警察との連携を図ります。	その他	不法投棄・不適正排出	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
59	102	下記産経のサイトについて明確な説明がない限り、素案には全てにおいて反対の意を表します。 『東京・小平市、朝鮮大学校に補助金関連団体経由で物品購入』 【※URLはページの表題に置き換えています】（小平市：追記）	小平市ごみ減量推進実行委員会は、ごみ減量とリサイクルの推進を目的に設立された任意団体で、市内の団体や事業者、市民の方々にご参加いただいております。 市から実行委員会へ交付される補助金は、市と共催で実施するイベントや各種講習会等の経費に充てられており、朝鮮大学校へ補助金を支出したという事実はございません。 しかし、本年10月に実行委員会の会計処理において不正支出が判明したため、それに関わった委員に対して実行委員会が返還請求を行い、現在そのすべては弁済されました。市は引き続き実行委員会の会計処理に問題がないか確認作業を行っております。 なお、実行委員会は今回の件を受け役員を交代することとしましたが、後任の役員を選出できず、本年度の活動をもって解散することが決定しております。 また、今回の件につきましては、小平市監査委員に対して住民監査請求がなされています。監査結果につきましては、後日公表されます。	その他	その他	反映しない
60	103	「ごみ」の有料化は、仕方ないと思いますが、「容器包装プラスチック」については、分別ならびに資源化推進を最大限に図るならば無料にすべきだと思います。 調布市など無料にしている自治体は他にあるわけだけだから可能だと思います。半額とはいえ、有料だと、有料袋を3枚用意するのも面倒なので単身者など「燃えるごみ」に入れて出す人が多々いて資源化推進に反する状況が生まれやすくなると考えられます。 ぜひ、容器包装プラ無料化の検討をお願いします。	容器包装プラスチックについて、小平市では、容器包装リサイクル法に基づき、分別を行い、資源化を徹底することで、ごみの削減に努めておりますが、収集や選別の作業に多大な経費がかかっていることを踏まえ、リサイクルだけでなく、使い捨て容器の使用の抑制や、簡易な包装の推進などのリデュース（発生抑制）も進めていく必要があります。 また、無料とした場合には、容器包装プラスチックの袋に、有料である燃えるごみや燃えないごみが多く混入されてしまう恐れもあります。 そのため小平市では、容器包装プラスチックを有料化の対象に含め、手数料については、分別を徹底し、リサイクルを推進するため、燃えるごみや燃えないごみよりも安価に設定いたします。	有料化	対象範囲・分別	参考
	104	ごみ有料化に関しまして2点意見を申し上げます。 1つ目に、落ち葉の無料回収は助かりますが、公園や緑道に捨てられるごみはプラなど多いため、有料化でボランティアの方に負担がいく事を懸念致します。公平の観点から一般ごみとの差別化は難しいと思いますが自治会には活動に応じて定期的にごみ袋を配るなど、ご配慮を賜りたく。	ボランティア清掃にて回収されたごみについては、透明または半透明の袋で、正しく分別され、他のごみが混入していない状態で、市で配布するシールをごみ袋に貼り付けて出していいただければ、無料にて収集いたします。 シールの配布については、清掃を行う場所などによって、所管の部署が異なります。詳しくは、今後、ごみと資源の分別や出し方のカレンダー・パンフレット、市報などでご案内いたします。	有料化	対象範囲・分別	反映済み
61	105	2つ目に、10/19産経新聞の朝刊の25面に「小平市ごみ減量推進実行委員会」を通して朝鮮総連に資金が流れている事が指摘されています。信じたくはありませんが、小平市としては、同NPO法人の会計記録など詳細を調査いただき、開示する説明責任があるのではないのでしょうか。 市長は「市の中で問題行動はない」と説明されていますが、北朝鮮の行動は拉致や日本領土上のミサイル通過など、大変な問題を起こしています。 これから補助金を出し続ける前に、今まで支出したと云われる約5千万円の費用対効果の説明を求めます。 宜しくお願い致します。 以上	小平市ごみ減量推進実行委員会は、ごみ減量とリサイクルの推進を目的に設立された任意団体で、市内の団体や事業者、市民の方々にご参加いただいております。 市から実行委員会へ交付される補助金は、市と共催で実施するイベントや各種講習会等の経費に充てられており、朝鮮大学校へ補助金を支出したという事実はございません。 実行委員会は、こだいら環境フェスティバルなどのイベントの開催、ダンボールコンポスト講習会等の各種講習会の実施、陶磁器リサイクル、未利用食品や廃油等の回収などにも取り組んでまいりました。	その他	その他	反映しない

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
62	106	有料化は仕方のない事かと思いますが、袋代が高い。戸別に集収するのであれば、袋に名前を書いて出すとか、見える位置に目印（シールなど）を貼るとか、なるべく家庭に負担の少ないものにしてほしい。ゴミ袋を買うでもいいですが、とにかく5リットル10円/枚は高いと思う	小平市の家庭ごみ有料化による手数料水準については、ごみの減量効果、市民の受容性、近隣自治体の水準との均衡の3点を考慮し、設定しております。 ごみの減量効果については、手数料が高くなるほど、ごみ減量効果も高くなる傾向が出ております。市民の受容性については、平成29年1月の市民アンケートの結果では、1世帯当たりの受容可能な負担額について、月額で「300円以上500円未満」との回答が最も多くありました。そこで、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと仮定し、1世帯当たりの平均的な負担額を試算したところ、月額で466円となり、多くの市民が受容できる額となっております。 また、近隣で近年に家庭ごみ有料化を実施した、国分寺市、立川市、東大和市、国立市、東久留米市では、小平市と同様に、月額500円程度の負担額となるよう手数料を設定しており、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓとしております。容器包装プラスチックについても、東大和市、国立市、東久留米市が有料としており、国立市、東久留米市が1円/ℓ、東大和市が2円/ℓとしております。 以上のことから、小平市では、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと設定しております。	有料化	手数料・負担額	参考
63	107	ゴミの有料化はあって良いと思います。プラスチックゴミで菓子袋などの軟質のものも収集し資源化も良いと思いますがこちらは無料（スーパーの袋など）が良いと思います。有料にすると結局面倒になり仕分け前に”別に燃えるゴミでいいや”と思ってしまう方もいると思います。資源化、分別率を上げるのであれば、プラスチックゴミは無料が良いと思います。ちなみに以前住んでいた武蔵野市はそうでした。	容器包装プラスチックについて、小平市では、容器包装リサイクル法に基づき、分別を行い、資源化を徹底することで、ごみの削減に努めておりますが、収集や選別の作業に多大な経費がかかっていることを踏まえ、リサイクルだけでなく、使い捨て容器の使用の抑制や、簡易な包装の推進などのリデュース（発生抑制）も進めていく必要があります。 また、無料とした場合には、容器包装プラスチックの袋に、有料である燃えるごみや燃えないごみが多く混入されてしまう恐れもあります。 そのため小平市では、容器包装プラスチックを有料化の対象に含め、手数料については、分別を徹底し、リサイクルを推進するため、燃えるごみや燃えないごみよりも安価に設定いたします。	有料化	対象範囲・分別	参考
	108	有料化については、近隣でも実施されていることもあり特に意見はございません。ただ、戸別収集に関しては疑問を感じます。ゴミの責任ということは理解できますが、私は早朝にゴミを出して出勤、帰りは深夜近くになることもあります。もしゴミの収集までに猫やカラスなどに荒らされたら、どうなるのでしょうか？帰るまでそのままということは十分あり得ます。全戸、玄関前にネットを設置するのでしょうか？収集員さんが掃除をしてくれるわけではありませんよね？また、うっかり収集から漏れてしまうことはありませんか？	現在、ごみ集積所やそこに出されたごみの管理については、ご利用されている方々にて行っていただいております。戸別収集実施後の出されたごみの管理についても、引き続き、各世帯にてご協力いただくこととなります。 そのため、各世帯で、必要に応じてネットやバケツ、ゴミ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えております。 なお、市では、指定袋の作成に際し、カラスによる荒らし被害を軽減できる加工を施します。 戸別収集の実施にあたっては、収集漏れが発生しないよう、事前に各世帯の排出場所調査を行うなど、収集運搬事業者とも連携し、十分な準備を行ってまいります。万が一発生した場合には、収集に何よう手配いたしますので、市までご連絡ください。	戸別収集	鳥獣対策	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
64	109	集合住宅では決まった場所に、とのことですが、戸建てで一人暮らし、日中不在という家もあるということをお考えいただければ幸甚です。 私の地域では、戸建てにお住まいの方より、集合住宅にお住まいの方がゴミ出しルールについての無視が多いです。猫カラス対策と共に、そちらの対策をきちんとされた上での移行でしたらよろしいのですが。	集合住宅については、敷地内に集積所を設けている場合はこれまでと変わりません。 これまで敷地内に集積所を設けておらず、お住まいの近くの集積所に排出していた集合住宅については、新たに敷地内に集積所を設けていただくことになります。 家庭ごみ有料化と合わせて戸別収集を実施することで、集積所を利用する集合住宅においても、ごみの減量や分別の徹底が促され、集積所の美観の向上や、集積所の管理に係るトラブルも現在より減少することが見込まれます。 戸別収集の実施により、ごみの排出者が明確になることによるマナーの向上が期待されますが、適正に出されていない場合には、ごみ出しマナーや分別についての個別の案内・指導を徹底いたします。また、分別区分も変更となりますので、様々な媒体を用いて、ごみや資源の出し方に関する情報を周知してまいります。 集合住宅の所有者や管理人に対しては、入居者のごみ出しマナー向上に取り組んでいただけるよう、働きかけを行ってまいります。 なお、市では、指定袋に記名欄を設けることを検討しております。市として、記名を義務付けるものではありませんが、例えば、自治会や集合住宅の内部でのルールとして、名前や部屋番号の記載を求める場合などに、ご利用いただくことを考えております。	戸別収集	実施方法	参考
65	110	戸別収集につきぜひ確実に実現をお願いします。 その際有料化はやむを得ないことであり、財源を有効にお使いいただきたいと思います。	家庭ごみ有料化及び戸別収集にご理解をいただきありがとうございます。 ごみの減量を進めていくためには、市民の皆様のご協力が不可欠ですので、今後とも、ごみ減量にご協力のほどよろしくお願いいたします。	有料化	目的・効果	参考
	111	都市化及び生活実体の変化により、町内会は有名無実となり、私の住居近くではごみの管理もままなりません。 立地的又歴史的理由により、私の家向かいが数十年来ごみ置き場となっており、カラス害等でそこが荒らされた場合当家が直接被害を受けるので、私の方で管理片づけをやらざるを得ませんし、平等なふたんは致しますが、不平等なそれは致しかねます。 戸別収集については収集の手間の増加、排ガス等の問題などでいわゆる「意識の高い」意見をいう方々がおられるようですが、そういった意識の高い方々にはぜひ不平等についても目を向けていただきたいと思っています。	日頃より、ごみ集積所の管理にご協力いただきありがとうございます。 ごみ集積所については、地域によっては、地域の皆様のご協力やご負担により、ごみ出しや管理が適切に行われていること、また、地域コミュニティの形成に一部寄与していることは、市としても十分に認識しております。 一方で、多くの地域において、ごみ出しマナーに関するトラブルの発生や、ごみ集積所の管理に係る負担が一部の方に偏っているなどの課題もあり、市にも数多くの相談や課題の解決への要望が寄せられており、戸別収集に早く移行して欲しいといった要望が年々多くなっていると認識しております。 そのため、市としては、ごみ集積所の利用に係る課題の解決を優先し、戸別収集への移行を提案させていただいております。	戸別収集	目的・効果	参考
	112	一般論で申しわけありませんが、まずごみの分類をあまり細かくすることはよくないと思います。小平市は現状適切なレベルと考えます。つまり必要以上にやるとめんどうであるゆえにやる気がなくなるということになりますので。 またリサイクルは良いのですが、その結果むしろエネルギーを使いおかしな話ですが資源を使うということになりますと本末てんとうになりますので、全体的な状況をよく考えて実行すべきであることは言うまでもありません。 例えばペットボトルキャップの収集によりかえってコストがかかっているとの話もききます。 すなわちリサイクル＝善といった単純な図式ではなく合理性に基づく計画をお願いします。	小平市で発生したごみは、中島町の小平・村山・大和衛生組合に搬入し、焼却や破碎といった中間処理を行っております。また、中間処理後のごみは、日の出町の二ツ塚処分場に搬入し、焼却灰はエコセメント化処理を、破碎物は埋立処理を行っております。 施設を受け入れていただいている中島町や日の出町の住民への配慮や負担軽減のため、また、二ツ塚処分場を一日でも長く使い続けられるよう延命化を図るため、資源となるものについては、品目毎に細かく分別を行い、資源化を徹底することで、ごみ量の削減に努めております。 今後ともご協力いただきますようお願いいたします。	その他	その他	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
66	113	小平市は、市内にある朝鮮大学校の元職員が幹部を務める団体に毎年約200万円の補助金を支出し、朝鮮大学校に市のイベントのポスター制作や飲食物などの発注していた、という報道がありました。 ごみ有料化よりも先に削減すべき補助金があるのではないのでしょうか。 ごみ有料化はこの件についての説明責任をきちんと果たしてからにしたいです。	小平市ごみ減量推進実行委員会は、ごみ減量とリサイクルの推進を目的に設立された任意団体で、市内の団体や事業者、市民の方々にご参加いただいております。 市から実行委員会へ交付される補助金は、市と共催で実施するイベントや各種講習会等の経費に充てられており、朝鮮大学校へ補助金を支出したという事実はございません。 しかし、本年10月に実行委員会の会計処理において不正支出が判明したため、それに関わった委員に対して実行委員会が返還請求を行い、現在そのすべては弁済されました。市は引き続き実行委員会の会計処理に問題がないか確認作業を行っております。 なお、実行委員会は今回の件を受け役員を交代することとしましたが、後任の役員を選出できず、本年度の活動をもって解散することが決定しております。 また、今回の件につきましては、小平市監査委員に対して住民監査請求がなされています。監査結果につきましては、後日公表されます。	その他	その他	反映しない
67	114	プラスチックごみを有料化は大反対です。プラスチックごみは袋がぎゅうぎゅうになるまでためることはできますが、燃えるごみは生ごみがあり絶対に出さないと困るものですから収集日には必ず出されます。その際有料ごみ袋にまだ入る隙間があればそこにためておいた燃えないゴミやプラスチックごみを詰め込んでぎゅうぎゅうにして出します。家庭内には有料のごみを減らすことになりません。資源になりうる包装（軟質プラ）を資源に組み込むのは燃えるゴミ減量に役立ちますが、肝心のその資源を有料にしてしまえば必ず出さないといけない燃えるゴミに混ぜ込んで捨てる傾向に走るの明白。私ならそうします。	容器包装プラスチックについて、小平市では、容器包装リサイクル法に基づき、分別を行い、資源化を徹底することで、ごみの削減に努めておりますが、収集や選別の作業に多大な経費がかかっていることを踏まえ、リサイクルだけでなく、使い捨て容器の使用の抑制や、簡易な包装の推進などのリデュース（発生抑制）も進めていく必要があります。 また、無料とした場合には、容器包装プラスチックの袋に、有料である燃えるごみや燃えないごみが多く混入されてしまう恐れもあります。 そのため小平市では、容器包装プラスチックを有料化の対象に含め、手数料については、分別を徹底し、リサイクルを推進するため、燃えるごみや燃えないごみよりも安価に設定いたします。	有料化	対象範囲・分別	参考
68	115	有料化になり、個別収集が始まった場合、今のゴミ置き場はどうなりますか？不法投棄や公園などで飲食したゴミを捨てないようにゴミ置き場も撤去すべきだと思います。 ゴミ置き場の処遇まで事前にきちんと議論をお願いします。	市が所有する集積所については、売却や他の用途への転用などについて検討し、市有財産を有効に活用するよう努めます。	戸別収集	集積所の取扱	参考
69	116	容器包装プラスチックゴミはかさばるし、食品を買っても日用品を買っても消費活動の上で必ずついて回る物です。フードロスのように気を付けて減らせるゴミではないと思います。有料化の目的の中にある、“努力次第で負担を軽減”に当てはまらないですし、資源にもなるものなので無料で回収するべきだと思います。	容器包装プラスチックについて、小平市では、容器包装リサイクル法に基づき、分別を行い、資源化を徹底することで、ごみの削減に努めておりますが、収集や選別の作業に多大な経費がかかっていることを踏まえ、リサイクルだけでなく、使い捨て容器の使用の抑制や、簡易な包装の推進などのリデュース（発生抑制）も進めていく必要があります。 また、無料とした場合には、容器包装プラスチックの袋に、有料である燃えるごみや燃えないごみが多く混入されてしまう恐れもあります。 そのため小平市では、容器包装プラスチックを有料化の対象に含め、手数料については、分別を徹底し、リサイクルを推進するため、燃えるごみや燃えないごみよりも安価に設定いたします。 容器包装プラスチックの減量については、ごみの処理について製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考え方にに基づき、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行ってまいります。 他にも、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行うなど、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってまいります。	有料化	対象範囲・分別	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
280	117	手数料が高い。せめてもう少し安くしてください。	小平市の家庭ごみ有料化による手数料水準については、ごみの減量効果、市民の受容性、近隣自治体の水準との均衡の3点を考慮し、設定しております。 ごみの減量効果については、手数料が高くなるほど、ごみ減量効果も高くなる傾向が出ております。市民の受容性については、平成29年1月の市民アンケートの結果では、1世帯当たりの受容可能な負担額について、月額で「300円以上500円未満」との回答が最も多くありました。そこで、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと仮定し、1世帯当たりの平均的な負担額を試算したところ、月額で466円となり、多くの市民が受容できる額となっております。 また、近隣で近年に家庭ごみ有料化を実施した、国分寺市、立川市、東大和市、国立市、東久留米市では、小平市と同様に、月額500円程度の負担額となるよう手数料を設定しており、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓとしております。容器包装プラスチックについても、東大和市、国立市、東久留米市が有料としており、国立市、東久留米市が1円/ℓ、東大和市が2円/ℓとしております。 以上のことから、小平市では、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと設定しております。	有料化	手数料・負担額	参考
71	118	障がい者手帳を交付されている家には減免措置をお願いできると金銭的に助かります。	生活保護受給世帯や障がい者がいる世帯、児童扶養手当受給世帯などの社会的配慮が必要な世帯に対し、一定の条件を満たしている場合には、経済的負担の軽減を考慮し、所定の枚数の指定袋を交付する方法により、手数料の一部を減免いたします。	有料化	その他実施方法	反映済み

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
72	119	ゴミ有料化及び戸別収集には原則的に賛成ですが、気になる点があります。それは既設のゴミステーション（新築時にコンクリート壁で囲まれて我が家に併設）の扱いです。 戸別収集後もそのままの形で残ってしまうと、今まで以上にポイ捨てや粗大ゴミの不法投棄が増えてしまうリスクがあると感じます。特に有料ゴミ袋の購入を嫌がる近隣住民以外の方がゴミステーション跡地であることをコレ幸いとに持込んで放置することが予測されます。 そうなれば、毎日毎日、ポイ捨てゴミの分別や、その為の有料ゴミ袋の余分な購入、及び他人の粗大ゴミ収集の為に粗大ゴミ券の購入など、今まで以上に負担が集中してしまいます。（今でも放置されたポイ捨てゴミや粗大ゴミの自費負担をやむなく行っています。） については戸別収集と同時に、我が家に限らず住宅に隣接したゴミステーションのコンクリート壁の撤去やペイント及び植樹による花壇化など、ゴミステーション跡地に見えない対策も講じて戴きたく存じます。 これはゴミステーション跡地全てに同じリスクが潜んでいる問題だと感じます。もし、市の管轄では撤去できないのであれば、隣接住宅の居住者に自費での撤去や改造等の権限を与えていただくことは出来ないでしょうか？（看板だけでは抑制効果薄いです） ゴミ有料化により、これまで以上にポイ捨てや粗大ゴミの不法投棄が増えてしまうことは、ゴミステーション隣接住宅にとっては死活問題です。 環境美化やステーション隣接住人の負担を軽減するという本来の目的の為に、何卒前向きに対策を検討願います。	市が所有する集積所については、売却や他の用途への転用などについて検討し、市有財産を有効に活用するよう努めます。	戸別収集	集積所の取扱	参考
	120	ゴミを有料にするのは仕方ないのかもしれませんが、ゴミ袋が高すぎます。今後消費税もあがるかもしれないのに、さらにゴミまで有料にして、一枚十円単位では高すぎます。	小平市の家庭ごみ有料化による手数料水準については、ごみの減量効果、市民の受容性、近隣自治体の水準との均衡の3点を考慮し、設定しております。 ごみの減量効果については、手数料が高くなるほど、ごみ減量効果も高くなる傾向が出ております。市民の受容性については、平成29年1月の市民アンケートの結果では、1世帯当たりの受容可能な負担額について、月額で「300円以上500円未満」との回答が最も多くありました。そこで、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと仮定し、1世帯当たりの平均的な負担額を試算したところ、月額で466円となり、多くの市民が受容できる額となっております。 また、近隣で近年に家庭ごみ有料化を実施した、国分寺市、立川市、東大和市、国立市、東久留米市では、小平市と同様に、月額500円程度の負担額となるよう手数料を設定しており、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓとしております。容器包装プラスチックについても、東大和市、国立市、東久留米市が有料としており、国立市、東久留米市が1円/ℓ、東大和市が2円/ℓとしております。 以上のことから、小平市では、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと設定しております。	有料化	手数料・負担額	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
73	121	さらにゴミ管理は地区ではできてます。	ごみ集積所については、地域によっては、地域の皆様のご協力やご負担により、ごみ出しや管理が適切に行われていること、また、地域コミュニティの形成に一部寄与していることは、市としても十分に認識しております。 一方で、多くの地域において、ごみ出しマナーに関するトラブルの発生や、ごみ集積所の管理に係る負担が一部の方に偏っているなどの課題もあり、市にも数多くの相談や課題の解決への要望が寄せられており、戸別収集に早く移行して欲しいといった要望が年々多くなっていると認識しております。 そのため、市としては、ごみ集積所の利用に係る課題の解決を優先し、戸別収集への移行を提案させていただいております。	戸別収集	目的・効果	参考
	122	有料にするなら、リサイクルできる缶、ペットボトル、パックなども白いトレーにこだわらず、スーパー等に回収できるようにもっと多く設置して下さい。ゴミ減量とは具体的に説明して下さい。	ごみの処理について、製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考え方にに基づき、家庭ごみ有料化に伴い、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行ってまいります。 また、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行うなど、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってまいります。 ごみを減量するためには、リデュース（発生抑制）が最も重要となります。お買い物の際に、不必要なものは購入しない、簡易包装の商品を選択し過剰包装を断るなど、ごみとなるものを家に持ち込まなくすることで、ごみを減らすものです。 その他、資源となるものの分別を徹底し、上記のとおり、なるべく販売店に戻すことで、ごみの減量が進むものです。	有料化	拡大生産者責任	反映済み
74	123	ゴミの有料化は良いと思います。しかし、容器包装用袋は、今まで通り、手持ちの袋で出すことはできないのでしょうか？ 有料化にするのは、燃えるゴミと燃えないゴミだけで良いのではないですか？	容器包装プラスチックについて、小平市では、容器包装リサイクル法に基づき、分別を行い、資源化を徹底することで、ごみの削減に努めておりますが、収集や選別の作業に多大な経費がかかっていることを踏まえ、リサイクルだけでなく、使い捨て容器の使用の抑制や、簡易な包装の推進などのリデュース（発生抑制）も進めていく必要があります。 また、無料とした場合には、容器包装プラスチックの袋に、有料である燃えるごみや燃えないごみが多く混入してしまう恐れもあります。 そのため小平市では、容器包装プラスチックを有料化の対象に含め、手数料については、分別を徹底し、リサイクルを推進するため、燃えるごみや燃えないごみよりも安価に設定いたします。	有料化	対象範囲・分別	参考
	124	それから、分別の仕方など、武蔵野市などはだいぶ細かくやられています。そのようにお願いしたいです。	小平市で発生したごみは、中島町の小平・村山・大和衛生組合に搬入し、焼却や破碎といった中間処理を行っております。また、中間処理後のごみは、日の出町の二ツ塚処分場に搬入し、焼却灰はエコセメント処理を、破碎物は埋立処理を行っております。 施設を受け入れていただいている中島町や日の出町の住民への配慮や負担軽減のため、また、二ツ塚処分場を一日でも長く使い続けられるよう延命化を図るため、資源となるものについては、品目毎に細かく分別を行い、資源化を徹底することで、ごみ量の削減に努めております。 今後ともご協力いただきますようお願いいたします。	有料化	対象範囲・分別	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
75	125	戸別収集には賛成します。ただし、その場合、以下のことを強く希望します。 戸建て住宅用に現在使用されている集積所、特に、道路に面した場所に設置されていたり、設備がブロック等で作られているものは、戸別収集が実施される時点で、「すぐに、完全に、撤去」して頂きたい。設備がネットだけならば外せばいいが、設備がブロックなどで囲われて固定されている集積所の場合、現在でも通りすがりにゴミの不法投棄をする人が後を絶たず迷惑をしているのに、ゴミ捨て場の設備が撤去されずにそのまま残されると、そこにポイ捨て・不法投棄をする人が必ず出てきて、集積所に近い住民が大きな迷惑を被ることが予想される。	市が所有する集積所については、売却や他の用途への転用などについて検討し、市有財産を有効に活用するよう努めます。	戸別収集	集積所の取扱	参考
	126	容器包装プラ以外の資源ゴミは、指定袋以外の袋（スーパー袋等）でも出せるようにして欲しい。 （現在でも、高齢者は拠点や回収店に持ち込むことに困難を感じている人が多い。）	容器包装プラスチックを除く、ビンやカン、ペットボトル、紙類などのその他の資源については、無料にて収集いたします。	有料化	対象範囲・分別	参考
	127	指定袋はプライバシーが守られるような配慮のあるものにして欲しい。（見られたくないゴミもある）	指定袋については、プライバシーへの配慮については十分に認識しておりますが、収集時の中身の確認のため、一定程度の透過性は必要となります。そのため、市では、これまでご利用いただいていた袋と同様に、指定袋についても半透明とすることを考えております。 なお、各戸の具体的な排出場所については、調査を行う予定です。排出場所へのご要望などがある場合には、その際に個別にご相談ください。また、各戸にてネットやバケツなどをご用意いただき、出していただいても構いません。	戸別収集	指定有料袋	参考
	128	現在燃えるごみになっている軟質容器包装プラまで包装容器プラとして回収対象にされるようだが、軟質のものまで洗って出させられるのは、やめて欲しい。 （水と洗剤と手間の量が甚だしい）	容器包装リサイクル法では、容器包装廃棄物を、消費者は分別しての排出、市町村は分別収集、事業者は再商品化という、3者の役割分担を定め、一体となった容器包装廃棄物の削減への取り組みを義務づけております。 そのため市では、容器包装プラスチックを焼却するのではなく、分別収集しリサイクルしております。平成31年4月からは、小平・村山・大和衛生組合、武蔵村山市及び東大和市と共同して、容器包装プラスチックとペットボトルの選別処理を行う「小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設」が稼働することに伴い、これまでリサイクルしていなかったレジ袋やお菓子の包装など軟質のものも含めた、全量の容器包装プラスチックのリサイクルが可能となります。 今後とも、ごみの減量と3Rの推進のため、容器包装プラスチックの資源化を進めてまいりますので、ご協力いただきますようお願いいたします。	有料化	対象範囲・分別	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	129	収集頻度が素案のような少ない回数では、生活に支障が出て困る。不法投棄やゴミ難民が増える可能性もある。	戸別収集を実施することで、ごみの収集箇所が増加し、収集作業も増大しますが、合わせて、収集頻度の見直しや収集地区割りの細分化を行い、収集作業の曜日間の平準化や効率化を図ります。 燃えないごみの収集頻度については、従来の毎週1回から、4週に1回に変更となりますが、小平・村山・大和衛生組合にごみを搬入している武蔵村山市と東大和市が、4週に1回または毎月1回としており、収集頻度を合わせるようにしております。 また、小平市は、市民1人あたりの燃えないごみの量が、武蔵村山市や東大和市と比べて非常に多くなっております。現状、燃えないごみの中に、容器包装プラスチックが多く混入しており、家庭ごみ有料化による発生抑制や、容器包装プラスチックの全量資源化による分別の徹底により、燃えないごみの量を大きく減らしていけるものと考えております。 そのため、武蔵村山市や東大和市と同様、小平市においても、4週に1回の収集でご不便なく、ご対応いただけるものと考えております。 なお、燃えるごみについては、これまでどおり、週に2回の収集となります。	その他	収集頻度	参考
	130	ゴミ処分全般に関することだが、収集方法を変更するのを機に、粗大ごみの持ち込みが（月に1度でも）土日にできるように、また、市役所に寄らずに処理場に直行で持ち込めるようにして欲しい。（他の市区町村に比べ、小平市は大変不便だと感じている。）以上、よろしく願いいたします。	粗大ごみの小平・村山・大和衛生組合への持ち込みについては、小平・村山・大和衛生組合や武蔵村山市、東大和市と連携して検討を進めてまいります。	その他	その他	参考
76	131	ゴミの有料化大賛成です。そして、個別収集も是非合わせて実施してください。今まで、ずっと1人で回収所の後片付けをやって来ましたが、声をかけたこともありましたが、協力してくれる人が1人だったので、個別収集を切望します。	家庭ごみ有料化及び戸別収集にご理解をいただきありがとうございます。 ごみの減量を進めていくためには、市民の皆様のご協力が不可欠ですので、今後とも、ごみ減量にご協力のほどよろしくお願いいたします。	戸別収集	目的・効果	参考
77	132	玉川上水路や緑地が気に入って転入し40年が経過しました。自宅も2回建て直しましたが、生け垣・庭木は当初のままズーッと温存し、春秋最低でも2回の剪定は欠かしません。ゴミは多量で小出しにして来ましたが、枝木・落葉は原則無料とありますが原則の解釈に悩みます。今迄自力でやってきましたが今後加齢の問題もあり、業者委託も考慮すると手間賃の他ごみ撤去料を別途請求されないか気掛かりです。緑化運動と剪定枝の有料化は矛盾すると思えます。	枝木については、これまでどおり、長さ50cm・直径30cm未満で、ひもで束ねてお出ください。落ち葉や草については、透明または半透明の袋で、他のごみが混入していない状態でお出ください。1回につき、原則5束もしくは5袋までは無料で収集いたします。 ただし、庭木の剪定を業者に依頼した場合には、事業系ごみとして有料となり、排出方法も異なりますので、枝木や落ち葉等の引き取りまで合わせて剪定業者に依頼していただきますようお願いいたします。	有料化	対象範囲・分別	参考
	133	戸別収集になることにより収集効率が低下し、作業員の方の業務量増加は、市の経費負担の増加につながると考えられます。現在の集積所収集にかかる費用、戸別収集にかかる費用の妥当性を判断するうえでも、前後の見積り公開をお願いいたします。集積所収集によって、マナーが悪く、収集後に分別作業が発生している場合は、その費用も見積もった費用計上をお願いいたします。	近年に戸別収集を実施している近隣の自治体の事例を見ますと、自治体により実施方法に差異があるため、バラつきがありますが、収集経費はおおむね1～3割の増加となっております。小平市においても、同程度の増加を見込んでおり、経費の増加の抑制するため、収集頻度の見直しや収集地区割りの細分化を行い、収集作業の効率化を図ってまいります。 なお、実施に係る経費などの情報は、定期的に公開してまいります。	その他	経費・収支見込み	参考
78	134	また、戸別収集に変更することによって、現状ある集積所スペースをどのように使用していくかの方法をおたずねします。	市が所有する集積所については、売却や他の用途への転用などについて検討し、市有財産を有効に活用するよう努めます。	戸別収集	集積所の取扱	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	135	最後に、戸別収集は特にマナー向上や分別意識の醸成に効果的と考えますが、効率性の低下という観点で、実施期間をマナー向上までの一定期間という考え方の検討はなされたのでしょうか。 以上3点についておたずねいたします。 よろしくお願いいたします。	多くの地域において、ごみ出しマナーに関するトラブルの発生や、ごみ集積所の管理に係る負担が一部の方に偏っているなどの課題もあり、市にも数多くの相談や課題の解決への要望が寄せられており、戸別収集に早く移行して欲しいといった要望が年々多くなっていると認識しております。 そのため、市としては、ごみ集積所の利用に係る課題の解決を優先し、戸別収集への移行を提案させていただいております。 なお、戸別収集の実施によるマナーの向上や分別意識の醸成は、排出者が明確になることによるものであると考えており、実施期間を限定することは考えておりません。	戸別収集	実施方法	参考
79	136	当地区では、ゴミ集積所を別途確保(私有地)し、ゴミボックス(鍵付)も設置の上利用者で管理している。路上ではない集積所においては従来通りの収集をお願いしたい。 理由としては 今現在、収集時間がお昼頃と遅いため、朝ゴミだし後の監視ができない世帯(共働き)が多く、不法投棄やカラスに荒らされる可能性も高まる。 住民自ら集積場所を確保し、自ら合意したルールで管理をしている場合、「集積所の管理に関わる市民の負担のばらつきを解消するため」といった市の関与は必要ない！ 当地区は、私有地に集積所を設けているので市の指摘する理由は当てはまらない！ 敷地内に長時間放置する方が街の美観の向上にならない！ 現状より悪化させないでいただきたい！ 現在、集積所やゴミボックスを別途設置しているところは有料化後も現状収集でお願いしたい！！	ごみ集積所の管理については、利用者の皆様でご協力いただいているところもありますが、一方で、十分な管理がされておらず、ごみ出しマナーが守られていなかったり、カラスなどによる被害が発生している集積所も多くあります。また、高齢化の進展により、ごみ集積所へのごみ出しが困難な世帯が増加することが予想されるとともに、現状では適切な維持管理がされている集積所でも、転出・転入や高齢化の進展などライフスタイルの変化によって、将来的に集積所の維持管理が困難になる可能性があります。 そのため、継続的に安定した収集体制を構築するため、戸建住宅については、道路形態など特殊な事情がある場合を除き、原則すべて、集積所を廃止し、戸別収集を実施いたします。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、きめ細かに対応させていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。	戸別収集	実施方法	参考
80	137	一般廃棄物処理基本計画（改定）案に賛成です。有料化がゴミを減らす努力に繋がりが、戸別収集にすることで責任の所在がはっきりするのでルールを守る人が増えると思います。	家庭ごみ有料化及び戸別収集にご理解をいただきありがとうございます。 ごみの減量を進めていくためには、市民の皆様のご協力が不可欠ですので、今後とも、ごみ減量にご協力のほどよろしくお願いいたします。	有料化	目的・効果	参考
	138	個人的には、福岡市の夜間回収は費用がかさんでいても市民の満足度が高いことを知り、学ぶべきところがあると感じています。	夜間収集については、経費、収集時の騒音、搬入先の施設との調整、搬入先の周辺住民への配慮など、実施にむけた課題が数多くあるため、現時点では検討しておりません。	戸別収集	収集時間	参考
81	139	家庭ごみ有料化戸別収集に賛成します。集積所の管理、清掃の当番が皆さん大変のようです（共働きの人 勤めている人等）	家庭ごみ有料化及び戸別収集にご理解をいただきありがとうございます。 ごみの減量を進めていくためには、市民の皆様のご協力が不可欠ですので、今後とも、ごみ減量にご協力のほどよろしくお願いいたします。	戸別収集	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
82	140	①自宅軒端が集積所となっていますが、廃棄する皆さんがマナを守っているの で、何の不都合も生じていません。	ごみ集積所の管理については、利用者の皆様でご協力いただいているところもありますが、一方で、十分な管理がされておらず、ごみ出しマナーが守られていなかったり、カラスなどによる被害が発生している集積所も多くあります。また、高齢化の進展により、ごみ集積所へのごみ出しが困難な世帯が増加することが予想されるとともに、現状では適切な維持管理がされている集積所でも、転出・転入や高齢化の進展などライフスタイルの変化によって、将来的に集積所の維持管理が困難になる可能性があります。 そのため、継続的に安定した収集体制を構築するため、戸建住宅については、道路形態など特殊な事情がある場合を除き、原則すべて、集積所を廃止し、戸別収集を実施いたします。	戸別収集	目的・効果	参考
	141	②調布市は早くから戸別収集を実施していますが、有料ではありません。	調布市では、平成16年2月から戸別収集を実施し、同年4月から家庭ごみ有料化を実施しております。	有料化	目的・効果	参考
	142	③今回の衆議院選挙に於て、維新の党が消費増税凍結を表示し、増税しなくても大阪では既に教育費無償化を実施していると主張しました。そんな方法をぜひ研究していただきたい。 ④高齢者の年金は目減の傾向にあり、医療費、介護費の負担増が伝えられています。お先まっくらな感じの最中、負担増となる有料化に反対します。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考
	143	ゴミ有料化に賛成です。	家庭ごみ有料化にご理解をいただきありがとうございます。 ごみの減量を進めていくためには、市民の皆様のご協力が不可欠ですので、今後とも、ごみ減量にご協力のほどよろしくお願いいたします。	その他	その他	参考
	144	但し、容器包装プラスチックについては、リサイクルされるのですから、有料のゴミ袋でなく、他のリサイクル物品同様に回収箱などで回収していただきたいです。	容器包装プラスチックについて、小平市では、容器包装リサイクル法に基づき、分別を行い、資源化を徹底することで、ごみの削減に努めておりますが、収集や選別の作業に多大な経費がかかっていることを踏まえ、リサイクルだけでなく、使い捨て容器の使用の抑制や、簡易な包装の推進などのリデュース（発生抑制）も進めていく必要があります。 また、無料とした場合には、容器包装プラスチックの袋に、有料である燃えるごみや燃えないごみが多く混入されてしまう恐れもあります。 そのため小平市では、容器包装プラスチックを有料化の対象に含め、手数料については、分別を徹底し、リサイクルを推進するため、燃えるごみや燃えないごみよりも安価に設定いたします。 容器包装プラスチックの減量については、ごみの処理について製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考え方に基づき、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行ってまいります。 他にも、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行うなど、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってまいります。	有料化	対象範囲・分別	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
83	145	普段分別に気を使っておりますが、冊子「ごみと資源の出し方」を見ても、わからないものもたまにあります。わからない場合の問い合わせ先をスマホのアプリなど調べられるように充実していただきたいです。	平成31年4月からは、家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行、軟質の容器包装プラスチックの分別区分の変更、収集スケジュールの変更など、ごみと資源の出し方が大幅に変更になります。 そのため、市報への掲載の他、収集のカレンダーとパンフレットが一体となった冊子を作成し、事前に市内全戸に配布いたします。カレンダーやパンフレットについては、わかりやすくごみと資源をお出しいただけるよう、内容や表現の見直しについて検討いたします。 また、スマートフォンからも手軽に情報が得られるよう、ごみ分別アプリの更なる活用についても検討いたします。 その他、新しい制度への移行が円滑に進むよう、地域に向いての説明会や各種周知啓発により、市民の皆様によりわかりやすく情報提供を行ってまいります。	その他	周知・案内	参考
	146	ゴミの回収が個人宅毎となり、大変になるので、焼却炉など回収場所に持っていけば無料になるなどの施策も検討いただきたいです。	戸別収集の実施による、ごみを出した方の明確化については、負担を強いるものではなく、明確化によるごみ出しマナーの向上につながるものであり、ごみ出しの手間の軽減、集積所の管理に係る負担の軽減などのメリットもあるものと考えております。 焼却施設などへ無料で持ち込みとした場合には、分別がされているかの確認が難しく、ごみの減量につながらないなどの課題があるため、現時点では検討しておりません。	戸別収集	目的・効果	参考
	147	リユースできるものは、収集したら、市民に再利用してもらえるように、展示場を用意し、いつでも再利用を希望する市民に引き取ってもらえるようにして頂きたい。 リユースできるものの引き取り手がない場合は、リサイクルショップやネットで販売し、市の税収にするなども検討いただきたいです。	リユース（再利用）については、現在、市のホームページや市役所内の掲示板を利用した生活用品交換コーナーを設けておりますが、今後のコーナーの拡充や、リユースのより一層の推進については、民間での取組も考慮し、需要や費用対効果などを見極めながら、検討してまいります。	その他	その他	参考
	148	資源ごみなのに、ゴミとして出す方が多いと思われます。特に雑紙。資源は何かということをもっとアピールした方がよいと思います。	市では、現状、燃えるごみの中に雑がみが多く踏まれていることを踏まえ、雑がみリサイクルの促進のため、市民の皆様への周知徹底に努めてまいります。	その他	周知・案内	反映済み
	149	戸別収集を行う理由として4点書かれていますが、どれも納得できないのです。集合住宅は戸別収集の対象外とするのはなぜですか。それではごみを出す人が明確にはならない。また、集合住宅にも高齢者や障害者はいます。戸建住宅よりもごみ出しは負担になっている人も多いはず。	戸別収集は、基本的に建物を単位にした収集ですので、集合住宅については、まとめて1戸と考えて収集いたします。 市では、高齢者や障がい者でごみ出しが困難な方に対し、ご自宅の玄関先までごみを取りに行く、「ふれあい収集」を実施しています。家庭ごみ有料化や戸別収集実施後も引き続き継続しますので、ご希望の方は担当部署にご相談ください。	戸別収集	実施方法	参考
	150	それから、街の美観を考えれば、そこらじゅうの家の前にごみが置かれている方が劣ることは、小金井市を見てて思います。管理員も集合住宅に毎日いるとは限らないです。	街の美観については、現在でも、地域によってはごみ集積所の十分な管理がなされておらず、ごみ出しマナーが守られていない場合や、カラスなどの被害によりごみが散らかってしまったままの場合など、景観を損ねている状況があります。 そのため、戸別収集の実施により、ネットやバケツの利用も含めて、各世帯が責任を持って出したごみの管理を行うことで、美観の向上につながるものと考えております。	戸別収集	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
84	151	ごみと資源をしっかりと分別してもらう為には、容器包装プラスチックは有料にしないことがポイントとなると思います。多少、袋の値段に差を付けたところで菓子袋などは今まで通り「燃えるごみ」に出されてしまうことでしょう。	容器包装プラスチックについて、小平市では、容器包装リサイクル法に基づき、分別を行い、資源化を徹底することで、ごみの削減に努めておりますが、収集や選別の作業に多大な経費がかかっていることを踏まえ、リサイクルだけでなく、使い捨て容器の使用の抑制や、簡易な包装の推進などのリデュース（発生抑制）も進めていく必要があります。 また、無料とした場合には、容器包装プラスチックの袋に、有料である燃えるごみや燃えないごみが多く混入されてしまう恐れもあります。 そのため小平市では、容器包装プラスチックを有料化の対象に含め、手数料については、分別を徹底し、リサイクルを推進するため、燃えるごみや燃えないごみよりも安価に設定いたします。 平成31年4月からは、家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行、軟質の容器包装プラスチックの分別区分の変更、収集スケジュールの変更など、ごみと資源の出し方が大幅に変更になります。 そのため、市報への掲載の他、収集のカレンダーとパンフレットが一体となった冊子を作成し、事前に市内全戸に配布いたします。カレンダーやパンフレットについては、わかりやすくごみと資源をお出しいただけるよう、内容や表現の見直しについて検討いたします。 また、スマートフォンからも手軽に情報が得られるよう、ごみ分別アプリの更なる活用についても検討いたします。 その他、新しい制度への移行が円滑に進むよう、地域に向いての説明会や各種周知啓発により、市民の皆様にわかりやすく情報提供を行ってまいります。	有料化	対象範囲・分別	参考
	152	それから、現在殆どの家庭がスーパーの袋をゴミ出しに使っています。指定有料袋は石油から作られるのか知りませんが、わざわざ作る事自体が資源の無駄遣いになってしまうと思います。スーパーでもらった袋をごみ袋に再利用することもありユース。スーパーの袋がごみ袋として使えないとなると、そのままゴミになるか、有料袋を被せて2重にすればゴミは増えます。シールを検討してください。	主な手数料の徴収方法には、「シール制」と「指定袋制」があります。シール制には、レジ袋などをごみ袋として使用できるというメリットがありますが、容量に見合ったシールを貼ることが難しく、排出容量に見合った料金の徴収が困難となります。また、シールがはがれてしまう可能性があることなどのデメリットもあります。そのため、市では、家庭ごみ有料化を実施している、全国のほとんどの自治体や多摩地域の全ての自治体で採用している「指定袋制」を採用いたします。 なお、有料化の対象となっていない品目については、従来どおり、レジ袋などをご利用いただけますが、これまでよりも、レジ袋の使用回数は減少するため、お買い物の際にはマイバッグを持参しレジ袋を受け取らないなど、レジ袋の削減を推進してまいります。	有料化	その他実施方法	参考
	153	・ごみ袋の料金が高いのでは。	小平市の家庭ごみ有料化による手数料水準については、ごみの減量効果、市民の受容性、近隣自治体の水準との均衡の3点を考慮し、設定しております。 ごみの減量効果については、手数料が高くなるほど、ごみ減量効果も高くなる傾向が出ております。市民の受容性については、平成29年1月の市民アンケートの結果では、1世帯当たりの受容可能な負担額について、月額で「300円以上500円未満」との回答が最も多くありました。そこで、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと仮定し、1世帯当たりの平均的な負担額を試算したところ、月額で466円となり、多くの市民が受容できる額となっております。 また、近隣で近年に家庭ごみ有料化を実施した、国分寺市、立川市、東大和市、国立市、東久留米市では、小平市と同様に、月額500円程度の負担額となるよう手数料を設定しており、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓとしております。容器包装プラスチックについても、東大和市、国立市、東久留米市が有料としており、国立市、東久留米市が1円/ℓ、東大和市が2円/ℓとしております。 以上のことから、小平市では、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと設定しております。	有料化	手数料・負担額	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	154	・隣人のゴミ出しマナーが悪いので地域のトラブルが多くなる。 ◎ごみ出しは、隣地境界から1m離すよう、<u>市で定める事。</u> ◎ごみは、絶対に道路に置かせないよう、<u>市で定める事。</u>	基本的には、敷地内で、道路からごみを取りやすい場所にごみを出していただければと考えております。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、状況に応じてきめ細かに対応させていただきます。 隣地境界から距離については、敷地の形態などの要因により、困難となる場合も考えられるため、現状では、市として1m以上離すことを義務付けることは考えておりません。 道路上へのごみ出しについては、現在は集積所として利用している場所も多くありますが、交通安全や美観の向上、管理の負担の軽減などため、戸別収集の実施に伴い廃止することといたします。	戸別収集	実施方法	参考
86	155	お世話様になっています。 意見：廃棄物の処理、有料化は大賛成です。ですが、ペットボトルなどのリサイクルできる物に関しては、透明ビニール袋に入れて出せば、有料袋でなくても可能と思います。以前住んでいた八王子市では、そのように扱っていました。	家庭ごみ有料化にご理解をいただきありがとうございます。 ペットボトルなどの、容器包装プラスチック以外の資源については、無料にて収集いたします。	有料化	対象範囲・分別	参考
	156	まず26市中24市の家庭ゴミ実施 残る武蔵村山市 小平市が遅れた訳ではなく今まで 市民にとって最良の選択だと判断されたのではないのでしょうか 他の市はどうであれ まず小平市として考えてほしい	小平市の家庭ごみ有料化による手数料水準については、ごみの減量効果、市民の受容性、近隣自治体の水準との均衡の3点を考慮し、設定しております。 ごみの減量効果については、手数料が高くなるほど、ごみ減量効果も高くなる傾向が出ております。市民の受容性については、平成29年1月の市民アンケートの結果では、1世帯当たりの受容可能な負担額について、月額で「300円以上500円未満」との回答が最も多くありました。そこで、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと仮定し、1世帯当たりの平均的な負担額を試算したところ、月額で466円となり、多くの市民が受容できる額となっております。 また、近隣で近年に家庭ごみ有料化を実施した、国分寺市、立川市、東大和市、国立市、東久留米市では、小平市と同様に、月額500円程度の負担額となるよう手数料を設定しており、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓとしております。容器包装プラスチックについても、東大和市、国立市、東久留米市が有料としており、国立市、東久留米市が1円/ℓ、東大和市が2円/ℓとしております。 以上のことから、小平市では、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと設定しております。	有料化	目的・効果	参考
87	157	ゴミ袋の購入先は 店の選択より 実施を決断された小平市が各袋（大きさ）の1枚売りの実施 もちろん持ち帰り袋は禁止これもゴミのうち マイバック持参になりますが 落ち着くまで市役所で販売 ごみの捨て方を希望する方のご指導願います	指定袋の取扱店については、現在、粗大ごみ処理シールを取り扱っている販売店のほか、市内の小売店、スーパーマーケット及びコンビニエンスストアなどにも広く依頼してまいります。 また、市民の皆さまの利便性を考慮し、近隣市での取扱も依頼していきたいと考えております。 なお、有料化の対象となっていない品目については、従来どおり、レジ袋などをご利用いただけますが、これまでよりも、レジ袋の使用回数は減少するため、お買い物の際にはマイバックを持参しレジ袋を受け取らないなど、レジ袋の削減を推進してまいります。	有料化	その他	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	158	買い物も市街に行く事も多く 特に魚などの購入等はトレー抜きでは購入できず店の中で袋に詰め替えての作業となります 他市の皆様はすでに実施しています 白トレーはお店で 色付きは市の取り扱い 今の現状ですが 今後 店でトレーに関して全部引き取ってほしい 店の責任において 引き取れないトレーの販売は小平市としては販売禁止の処置を ゴミ問題は金銭問題とは 別のもの	ごみの処理について、製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考え方に基づき、家庭ごみ有料化に伴い、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行ってまいります。 また、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行うなど、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってまいります。	有料化	拡大生産者責任	反映済み
	159	生ゴミの処理に関して 鳥対策は出来たとして 猫対策はどうなりますか 各家庭の プラスチック たえば蓋つき ポリパールの容器に入れるのは可能ですか	各世帯で、必要に応じてネットやバケツ、ごみ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えております。	戸別収集	鳥獣対策	参考
88	160	北朝鮮のミサイル発射や核実験に資する政策を推進する小平市が日本国民から批判的となっています。このままではゴミ問題への協力意欲どころか、納税意欲さえも失せて行く事でしょう！全くとんでもない日本の敵「小平市」と成り下がった！！	小平市ごみ減量推進実行委員会は、ごみ減量とリサイクルの推進を目的に設立された任意団体で、市内の団体や事業者、市民の方々にご参加いただいております。 市から実行委員会へ交付される補助金は、市と共催で実施するイベントや各種講習会等の経費に充てられており、朝鮮大学校へ補助金を支出したという事実はございません。	その他	その他	反映しない
	161	共有敷地内のごみ集積所を廃止する件については全く同意いたしかねます。 これまで一定規模の住宅地の開発に際しては共有敷地内にごみ置き場の設置を行政指導？していただいたおかげで市内の比較的新しい住宅地には必ずごみ置き場が設置されていて住民の共同管理により清潔に維持されております。御幸町地域でのごみ集積所の写真を添付しましたので参考にしてください。 御幸町に30年住んでおりますがごみ出しでのトラブルはカラスの件以外は聞いたことがありません。桜の頃花見客がごみを捨てていったという苦情はありましたがこれはモラルの問題で戸別収集になっても変わりはありません。 「戸別収集について、希望に応じて集積所の利用の継続を認めた場合には、どの家庭が集積所を利用し、どの家庭が戸別収集となるのかの把握が難しく、収集作業に混乱をきたす恐れがあるため」のコメントですが現状がすでに新しく開発された地区にはごみ集積所が設けられており一部古い住宅街では道路際に集積されているところもあり戸別に置いてあるところもありますが特に混乱をきたしているとは思えません。いつも迅速に収集していただいております。感謝しているところです。集積所の廃止理由にはまったくありません。 ごみ集積所はその地域の住民が住宅を購入する際にコストを負担して設置しごみ収集の効率化に協力してきた貴重な生活のインフラです。それを今になって突然「トラブルのもと」とか「作業が混乱する」とかの不明瞭な理由で廃止するのはとても納得がいきません。見識を疑います。 廃止したごみ置場はどうするのですか？小平市で買い取ってくれるのですか？	現在、市内には数多くの道路上のごみ集積所が設けられております。 ごみ集積所の管理については、利用者の皆様でご協力いただいているところもありますが、一方で、十分な管理がされておらず、ごみ出しマナーが守られていなかったり、カラスなどによる被害が発生している集積所も多くあります。また、高齢化の進展により、ごみ集積所へのごみ出しが困難な世帯が増加することが予想されるとともに、現状では適切な維持管理がされている集積所でも、転出・転入や高齢化の進展などライフスタイルの変化によって、将来的に集積所の維持管理が困難になる可能性があります。 そのため、継続的に安定した収集体制を構築するため、戸建住宅については、道路形態など特殊な事情がある場合を除き、原則すべて、集積所を廃止し、戸別収集を実施いたします。 市が所有する集積所については、売却や他の用途への転用などについて検討し、市有財産を有効に活用するよう努めます。	戸別収集	実施方法	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
89	162	戸別収集にした場合のもう一つ問題があります。ごみ収集のためとはいえ人の家の敷地内に作業員が頻繁に入ってくことに抵抗を感じる人も多いと思います。敷地内にある私物を間違えて持っていければ誰が責任を取るのですか？うっかり敷地内に物も置けなくなります。作業員に紛れて悪意のある人間が侵入しないとも限りません。	基本的には、敷地内で、道路からごみを取りやすい場所にごみを出していただければと考えております。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、状況に応じてきめ細かに対応させていただきます。	戸別収集	実施方法	参考
	163	古い戸建て住宅にはごみ収集車も入らない細い路地もありますが今は通りまで持ってきて集積していますが戸別収集になれば奥の奥まで作業員が走り回らなければなりません。非効率甚だしいです。効率化志向の世の中でいかにも時代逆行のようで滑稽でもあります。	戸別収集を実施することで、ごみの収集箇所が増加し、収集作業も増大しますが、合わせて、収集頻度の見直しや収集地区割りの細分化を行い、収集作業の曜日間の平準化や効率化を図ります。	戸別収集	目的・効果	参考
	164	確かに目の前までごみを取りに来てくれるのはありがたい話ですが高齢者や障害者云々の話は別の問題で地域の連帯や協力で解決すべき話で集積所廃止の理由には全くなりません。	地域の連帯や協力により支援を行うことは望ましいことと考えますが、市内全体でみると、地域による支援が困難な場合も数多くあります。 そのため、戸別収集の実施を要望する声が市にも多く寄せられていることを踏まえ、戸別収集を実施することとしております。	戸別収集	目的・効果	参考
	165	戸別にばらしておきながら「カラス対策は個人の責任で行いなさい」とはあまりにも無責任ではありませんか。戸別にするなら着脱可能な小平市仕様の防鳥ネットやポリバケツを無料で支給しますぐらいの具体策を示すべきでしょう。 この問題は小平市のみ話ではないのでメディアに一報すれば自治体の施策を比較する上での格好の話題になることうけあいです。 よろしくご検討のうえ回答をお願いします。	現在、ごみ集積所やそこに出されたごみの管理については、ご利用されている方々にて行っていており、戸別収集実施後の出されたごみの管理についても、引き続き、各世帯にてご協力いただくこととなります。 そのため、各世帯で、必要に応じてネットやバケツ、ごみ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えております。 なお、市では、指定袋の作成に際し、カラスによる荒らし被害を軽減できる加工を施します。	戸別収集	鳥獣対策	反映

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
90	166	[初めに] 小平市の一般廃棄物の処理計画は「廃棄物処理法」という法律により、小平市区域内から発生するごみの適正処理については、小平市一般廃棄物処理基本計画により処理されています。また、この会計は一般会計の中で処理されています。 [有料化] 「ごみの有量化とは」、ごみの排出量に応じて料金を取ることでごみの排出量を削減する方法で、一般にごみ袋を有料化する方法が用いられています。 住民は、小平市が指定したごみ袋を購入してごみを出します。ごみ袋料金は自治体によって異なりますが、ごみ袋の1枚当たり10～50円程度の料金で設定されているところが大半です。 ※一般家庭では月額500円位と想定 ごみを有料化(予定)すること以前は、家庭ごみの回収費用は税金で負担されるため、ごみを増やしても住民の負担額は変わりません。 <u>ごみ袋が有料化されると、ごみを減らすほど負担額も減るので、ごみを削減しようとする動機付になります。</u> たとえば、生ごみ処理機で堆肥にし、分別を徹底してごみを減量化しようとする効果が期待されます。 [戸別収集] 家庭ごみの個別収集と有料化は、ごみの発生抑制・減量化を推進させるため、ごみ問題に対する住民の意識が向上し、ごみ削減への意識改革が行われる効果も考えられます。さらに、自治体から見るとごみ袋を有料化すると収入を得る効果もあります。 小平市が有料化を実施するうえでの、最も大きな課題は住民の理解を得ることです。 [重点・啓発活動] 1) ごみ処理政策の基本 今後のごみ減量とリサイクル推進には、ごみの分別とリサイクルを更に進め、市民・事業者が「ごみを発生させないことや、抑制、再使用、リサイクル」を意識し、ごみの発生そのものを減らすライフスタイルへの転換です。 2) 現状と課題 行政(環境部)発行の関係資料を参考に、課題や問題点の改善をめざす。 3) 具体的テーマ ○ごみの減量と資源化を今後どうするべきかという現実的なこと。 ○事業系ごみの対策。 ○資源化への推進策。 ○収集・運搬と有料化の周知方法。 4) 現実的な諸課題の対応 ○ごみ処理中間施設(小・村・大)の更新と、住民への理解を高める。 ○最終処分量のさらなる減量・資源化の推進。 5) 「廃棄物処理基本計画」の推進 ○ごみ処理基本計画と有料化移行実施計画の実効性を高め、計画(素案)に対するフォローアップをおこなう。また、市民・事業者・行政の政策を策定し、市民関係者に周知を図り、関連計画を推進する。	家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行にあたっては、ごみの減量や3Rの推進が達せられるよう、情報提供や周知の徹底を図ってまいります。 また、家庭ごみ有料化及び戸別収集だけでなく、その他の取組も合わせて進めてまいりますので、今後とも、ご協力のほどよろしくお願いいたします。	有料化	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
		6) 廃棄物処理計画と有料化・戸別収集の政策と課題 ① 市民のごみに対する関心・・・分別やごみの減らし方 ② ごみ減量に市民の関心と協力・・・市民啓発の徹底と具体策(事前の周知) ③ 有料化をめぐる、行政と住民が正面から向き合う視点 ④ 有料化の効果と使途・・・指定収集袋の販売方法について検討し、円滑な制度の運用を行う ⑤ ごみの回収の方法や業者、住民・・・分別不備、容器包装法、プラ制容器類の取扱 ⑥ 行政・議会での対応策・・・条例をつくるのか ⑦ 戸別収集と集合住宅対策・・・集積場所と方法 ⑧ 有料ごみ袋の販売とサイズ・・・スーパー、コンビニ、一般商店 他 ⑨ 有料化への現時点での問題点・・・混乱させない ※小平市(環境部)の制度設計と推進体制の連携強化・・・部・課を超えた連携と、地域団体、事業への協力要請。				
91	167	うちには木が1本もありません。しかし台風や強風の朝はものすごい葉が庭に入り込み掃除するのがとても大変でしたがご近所つきあいがあるので燃えるゴミの日にだしてました。しかし、有料になると袋代がかかります。こういった対応すれば御互い気持ちよく生活できるか教えて下さい。 別件ですがオムツが有料化というのが納得できません。少子化が進み子育て支援もだいぶ豊かになり保育園も増えとても助かっていますがオムツ有料化というのは産むな！ということをや遠まわしに言われているみたいでとても遺憾そして残念に思います。恐らく子育てしてる母親はみんな感じると思います。どうにかオムツの有料化は取り下げてほしいです。	枝木については、これまでどおり、長さ50cm・直径30cm未満で、ひもで束ねてお出してください。落ち葉や草については、透明または半透明の袋で、他のごみが混入していない状態でお出してください。1回につき、原則5束もしくは5袋までは無料で収集いたします。 子育て世帯や介護世帯への支援のため、紙おむつについては、透明または半透明の袋で、他のごみが混入していない状態でお出しただけであれば、無料で収集いたします。	有料化	対象範囲・分別	反映済み
	168	この計画全体については賛成です。施行前に、もう一度市報などによって収集方法の徹底を行うことをお願いします。	家庭ごみ有料化及び戸別収集にご理解をいただきありがとうございます。 ごみの減量を進めていくためには、市民の皆様のご協力が不可欠ですので、今後とも、ごみ減量にご協力のほどよろしくお願いいたします。 実施にあたっては、様々な媒体や機会を活用して、新たなごみや資源の出し方などについての周知徹底に努めてまいります。	その他	周知・案内	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
92	169	また、もう一つ意見というかお願いがあります。 手数料の徴収開始時期についてです。 有料化の半年くらい前から手数料の徴収＝指定袋の販売を始めてください。 そして、販売を開始するようになったならば、それを周知してください。 理由：我が家は、現在、家庭ごみのごみ袋としてレジ袋は使用せずに、市販のごみ袋を購入し使用しています。 小平市指定のごみ袋使用が始まると、買い置きした市販のごみ袋は使えずに無駄になります。 有料化が始まる前に、指定の袋（有料）を販売していただき、それを購入、かつ有料化前の使用が可ならば、市指定のごみ袋を使うことで、市販のごみ袋を買い置きしてそれを余らせ無駄にすることがなくなります。 * 市販のごみ袋は種類によって20枚・50枚などと、ごみ収集の時に使用するのに数か月以上かかる場合があります。	指定袋の販売時期については、家庭ごみ有料化実施の1か月前頃からを予定しております。 もともとお使いいただいている市販のごみ袋については、家庭ごみ有料化実施後も、容器包装プラスチックを除く、その他の資源をお出しいただく際にご利用いただけます。 指定袋の販売店や開始の時期などについては、改めて、市報などで皆様への周知を図ってまいります。	有料化	指定有料袋	参考
	170	手数料について・・・手数料が高すぎます。スーパーの袋が有料になり、袋を2円とするだけでも効果はあります。みんなマイバックを持ち努力しています。ごみ袋をここまで高い値段にされると生活が苦しいです。子供がいると、いくら努力をしてもごみは一人世帯よりも出ます。収入は変わりません。少子化が進んでいるのに、ごみ有料化になり、どんどん生活は苦しくなり、子供をまた産もうとは思えないです。子供を育てるのにはお金がかかります。これ以上増税するのはやめてください。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。 なお、小平市の家庭ごみ有料化による手数料水準については、ごみの減量効果、市民の受容性、近隣自治体の水準との均衡の3点を考慮し、設定しております。 ごみの減量効果については、手数料が高くなるほど、ごみ減量効果も高くなる傾向が出ております。市民の受容性については、平成29年1月の市民アンケートの結果では、1世帯当たりの受容可能な負担額について、月額で「300円以上500円未満」との回答が最も多くありました。そこで、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと仮定し、1世帯当たりの平均的な負担額を試算したところ、月額で466円となり、多くの市民が受容できる額となっております。 また、近隣で近年に家庭ごみ有料化を実施した、国分寺市、立川市、東大和市、国立市、東久留米市では、小平市と同様に、月額500円程度の負担額となるよう手数料を設定しており、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓとしております。容器包装プラスチックについても、東大和市、国立市、東久留米市が有料としており、国立市、東久留米市が1円/ℓ、東大和市が2円/ℓとしております。 以上のことから、小平市では、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと設定しております。	有料化	手数料・負担額	参考
	171	もし、有料化するのであれば子育て世帯への減免措置をして下さい。	市では、子育て世帯への支援のため、紙おむつを有料化の対象から除外し、無料で収集することとしております。	有料化	その他実施方法	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
93	172	プラスチック用袋について・・「ごみの減量、資源化徹底の取組」を実施の目的にしていますが、では何故、資源ごみも有料化するのかわかりません。資源ごみは無料にするべきです。ごみを有料化している自治体も資源ごみは無料にしています。資源化促進を目的に上げているが、有料にしていることに矛盾があります。ごみを減らす為に資源ごみにする努力をしたくても、資源ごみでさえも有料では市民はどうすればよいのでしょうか。	容器包装プラスチックについて、小平市では、容器包装リサイクル法に基づき、分別を行い、資源化を徹底すること、ごみの削減に努めておりますが、収集や選別の作業に多大な経費がかかっていることを踏まえ、リサイクルだけでなく、使い捨て容器の使用の抑制や、簡易な包装の推進などのリデュース（発生抑制）も進めていく必要があります。 また、無料とした場合には、容器包装プラスチックの袋に、有料である燃えるごみや燃えないごみが多く混入されてしまう恐れもあります。 そのため小平市では、容器包装プラスチックを有料化の対象に含め、手数料については、分別を徹底し、リサイクルを推進するため、燃えるごみや燃えないごみよりも安価に設定いたします。 なお、容器包装プラスチックを除く、ビンやカン、ペットボトル、紙類などのその他の資源については、無料にて収集いたします。	有料化	対象範囲・分別	参考
	173	個別回収について・・現在、我が家の地域のごみが収集されている時間は午後です。個別回収になり、朝ごみを出して、午後に回収では困ります。その間にカラス被害があったり、夏場は匂いの問題もあります。自費でゴミバケツを買うのでしょうか。これも金銭の負担を強いられるので、個別回収化された自治体を見ると、カラス被害により道路にごみが散乱しているところをよく見ます。仕事から帰宅するまで、家の前にごみが散乱しているのでしょうか。そのような状態は大変困ります。現在の集積所を生かしてはもらえませんか？責任の明確化を重視するのであれば、排出したごみに名前を記入するのではダメですか？名前の記入で責任の明確化を実施している自治体はあります。 検討いただきますようお願いします。	収集時間については、現状、曜日により、あるいはごみ量や交通事情など様々な要因により、日毎に異なっております。 戸別収集を実施することで、ごみの収集箇所が増加し、収集作業も増大しますが、合わせて、収集頻度の見直しや収集地区割りの細分化を行い、収集作業の効率化や曜日間の平準化を図ることで、収集作業に係る時間の増加は抑えられる見込みです。 戸別収集実施後は、収集経路が変わるため、個々の世帯で見ると、収集の時間帯に変更がありますが、市内全体の収集に係る時間は、これまでとあまり変わらないものと考えております。 現在、ごみ集積所やそこに出されたごみの管理については、ご利用されている方々にて行っていていただき、戸別収集実施後の出されたごみの管理についても、引き続き、各世帯にてご協力いただくこととなります。 そのため、各世帯で、必要に応じてネットやバケツ、ゴミ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えております。 なお、市では、指定袋の作成に際し、カラスによる荒らし被害を軽減できる加工を施します。 また、指定袋に記名欄を設けることを検討しております。市として、記名を義務付けるものではありませんが、例えば、自治会や集合住宅の内部でのルールとして、名前や部屋番号の記載を求める場合などに、ご利用いただくことを考えております。	戸別収集	実施方法	参考
94	174	ゴミ焼却場が近くにあり、焼却煤煙が降ってくる地域に住んでいます。焼却場の撤去を求めたいところですが、ゴミ焼却量をまず減らして この地域の空気汚染環境の改善・軽減を一刻でも早く進めていただきたい。この点から家庭ゴミ有料化によるゴミ減量化が他市に比べ最後尾に位置していることは市民の健康を守る住生活環境を守る視点が欠如しています。実行を遅らせた行政は猛省をしていただきたい。有料化による市民負担への懸念もあるのも認識していますが、焼却炉を抱えた住民の影響はそれに比べようありません。一日も早くゴミ減量対策を推進していただきたいと思います。家庭ゴミ有料化はゴミ減量に有効な方策であり、容器包装プラスチック用袋の再資源化とともに実行に賛成します。	中島町及び近隣住民の皆様におかれましては、多大なご負担をお掛けしていることは十分に認識しております。 家庭ゴミ有料化を実施し、ごみを減量することで、中島町及び近隣住民の皆様の負担軽減につながるものと考えております。	有料化	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
95	175	ゴミ有料化、基本的には反対です。なぜなら、消費が尚更低迷するからです。 すでに続く不景気の中、消費は低迷し続けています。 近隣の街ではすでに有料化になっていますが、様子を拝見すると、買い控えが起こっているように感じます。 今でさえ活気のない小平市なのに、更に活気が消えるキッカケになります。 ゴミの処理に関しては、お金がかかることも承知しております。 そもそもふるさと納税なども原因で税収が減少していること、所得の低下によるものなど… 消費税と一緒に悪循環だと思います。買えばゴミが出る、だから買わない。消費税が上がった際にも何度となく体験したことだと思います。 買い控えが増加すれば様々なお店の売り上げが減る。そうするとお店は撤退や倒産などに追い込まれてしまう。 すると、税収も減る。結局、市町村などがバックアップする団体しか残らない。 つまり、市が補助金を出す団体。 小平市に限りませんが、小平市内の駅前などの店舗を見て下さい。空き店舗ばかりです。 こんな寂しい街に住みたいなあ、と感じますか？イメージ的には良くないですよ？ 全体的にも活気がないのです。空き店舗の後に入った店舗も すぐに撤退するのが現状です。 確かにゴミの出し方には問題が多々あると思います。 しかしゴミ有料化に伴い、近隣等の街の消費が低迷していることは、確かだと私は思います。 好景気な頃には消費税もなく、ゴミの有料化もなく、賞味期限等もうるさくなかったと。 増収を考えるならば、再度根本的に考えほうが良いと思います。あまりに補助金や支援金をあげていないか？ まずは各自の家の前に置いてみるなど。 これはゴミ問題と別に、ふるさと納税、どうにかならないのでしょうか？ 今のふるさと納税は、商売化していると思うんです。 市町村レベルで決定できることではありませんが、自分が住んでいる場所に純粋に納税するというのは、今やおかしいことなのではないでしょうか？ふるさと納税の仕組みはよく分かりませんが、東京の市町村にとっては、良いものではなさそうですので、議員の皆様より、どんどん異議を申し立てたほうが良いと考えます。 以上の様々な件、賢明な議員の皆様や職員の皆様、どうか市民にとってより良い結果となりますよう、ご検討下さい。 読んでいただき、ありがとうございます。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要性が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
96	176	有料化は避けられませんか 生活生ゴミの一定量を無料化する○ 他市との差別化○力化を検討された○ 【※判別困難な文字は“○”に置き換えています】（小平市：追記）	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。 なお、市では、燃えるごみの内の多くを占めている生ごみを減量するため、家庭から出る生ごみを回収し堆肥化する食物資源循環事業や、食物資源処理機器の購入費補助制度を行っております。また、段ボールから作るコンポスト講座の開催や食品ロスの削減の推進など、様々な取組を実施しております。	有料化	その他実施方法	参考
97	177	プラゴミの袋が少し高い。 東久留米市くらいの価格にしてほしい。	小平市の家庭ごみ有料化による手数料水準については、ごみの減量効果、市民の受容性、近隣自治体の水準との均衡の3点を考慮し、設定しております。 ごみの減量効果については、手数料が高くなるほど、ごみ減量効果も高くなる傾向が出ております。市民の受容性については、平成29年1月の市民アンケートの結果では、1世帯当たりの受容可能な負担額について、月額で「300円以上500円未満」との回答が最も多くありました。そこで、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと仮定し、1世帯当たりの平均的な負担額を試算したところ、月額で466円となり、多くの市民が受容できる額となっております。 また、近隣で近年に家庭ごみ有料化を実施した、国分寺市、立川市、東大和市、国立市、東久留米市では、小平市と同様に、月額500円程度の負担額となるよう手数料を設定しており、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓとしております。容器包装プラスチックについても、東大和市、国立市、東久留米市が有料としており、国立市、東久留米市が1円/ℓ、東大和市が2円/ℓとしております。 以上のことから、小平市では、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと設定しております。 なお、東久留米市の容器包装プラスチックの手数料は、小平市と同額となっております。	有料化	手数料・負担額	参考
	178	プラゴミはつぶしたり切ったりして圧縮して出しているのか知りたい。	容器包装プラスチックはかさばりますので、つぶすなどし、かさを減らしてお出しただいてかまいません。	その他	その他	参考
98	179	・集合住宅の住民です 2018年秋頃の説明会（組合員宛）を実施してほしい ↓ この際に分別の件を明確に説明してほしい 特にビルの管理会社（管理人）にも出席をしてもらう様声をかけます	市では、制度の内容や新しいごみと資源の出し方などについての情報が、多くの方に行き届くよう、自治会や少人数の集まりなど、地域に向いての説明を行っております。 日程を調整し、会場のご手配をいただいた上で、お伺いをさせていただきますので、ぜひご連絡ください。	その他	出前講座	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
99	180	道路清そうをしています ボランティアゴミの中にビニール袋や、ライター等もすててあり今は、焼えないゴミに分けています ライタービニール袋など焼えないゴミは有料袋に入れるのでしょうか	ボランティア清掃にて回収されたゴミについては、透明または半透明の袋で、正しく分別され、他のゴミが混入していない状態で、市で配布するシールをゴミ袋に貼り付けて出していただければ、無料にて収集いたします。 シールの配布については、清掃を行う場所などによって、所管の部署が異なります。詳しくは、今後、ゴミと資源の分別や出し方のカレンダー・パンフレット、市報などでご案内いたします。 なお、ビニール袋については、平成31年4月からは分別が変更となり、容器包装プラスチックに分別していただくこととなります。ライターについては、資源として無料で収集いたします。 その他、ボランティアゴミの分別などについてご不明な点がありましたら、市までご相談下さい。	有料化	対象範囲・分別	参考
100	181	◎パンフレットが、大まかで理解できなかった。 もっと、こまかな説明がほしかった。 ◎意見と説明を求めたが、戸別収集のためだけの返答の繰返しで納得できない面があった（他の方の意見でもそうだ	市民説明会の配布資料については、説明が長時間に及ぶことを避け、30分程度で収まるよう、要点を絞ったものとしております。 また、市民説明会での皆様のご質問やご意見への回答は、実施計画の素案に基づく、説明会時点での市の考え方についての説明を行ったものです。	その他	説明会・パブリックコメント実施方法	参考
	182	◎説明パンフレットと市報の記載で無料の物について原則無料と説明があったが（今日の説明の仕方では不〇） 【※判別困難な文字は“〇”に置き換えています】（小平市：追記）	ご意見を参考に、市民の皆様にわかりやすく情報提供を行ってまいります。	その他	周知・案内	反映
101	183	「企業責任は？」と質問した者です。ご説明ありがとうございました。 現状改善されていないとのこと、理解しました。 2015年に小平市がとっている小売店でのアンケートで、なぜ包装削減しないのか（＝はかり売り、個別売りしないのか）という様な質問に「手間がかかるから」と回答された店舗がありました。 本当ならプラスチックでパッケージされたものの方が経費がかかるはずなのに、小売販売の根底がおかしいと思いました。 今後、量り売りや個別売りのスーパーが世界で定番となっていくはずなのに、ゴミ排出量世界一の日本の小売店に自治体が「ゴミになるものを作らない」という意志を持ってほしいと思いました。 （量り売りや個別売りのスーパー）こういうのを地域密着スーパーにあっせんしたりすると、確実に流行すると思います。	ごみの処理について、製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考え方に基づき、家庭ゴミ有料化に伴い、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行ってまいります。 また、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行うなど、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってまいります。	有料化	拡大生産者責任	反映済み

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
102	184	◎収集の時間帯に合せて、出せない場合（出勤前に出す等）、夏場の臭いが困ると思います。現在の収積場で問題の無い地区は、このままで良いと思います。	ごみ集積所の管理については、利用者の皆様でご協力いただいているところもありますが、一方で、十分な管理がされておらず、ごみ出しマナーが守られていなかったり、カラスなどによる被害が発生している集積所も多くあります。また、高齢化の進展により、ごみ集積所へのごみ出しが困難な世帯が増加することが予想されるとともに、現状では適切な維持管理がされている集積所でも、転出・転入や高齢化の進展などライフスタイルの変化によって、将来的に集積所の維持管理が困難になる可能性があります。 そのため、継続的に安定した収集体制を構築するため、戸建住宅については、道路形態など特殊な事情がある場合を除き、原則すべて、集積所を廃止し、戸別収集を実施いたします。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、きめ細かに対応させていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。	戸別収集	実施方法	参考
	185	◎燃えるゴミの収集回数は今まで通りにしてほしい	燃えるごみの収集回数はこれまでどおり週2回となります。	その他	収集頻度	反映済み
	186	◎袋は、のびるタイプにして欲しいです。ピツとさけてしまうような素材は困ります。	指定袋の素材については、メリットやデメリットを見極めながら、判断してまいります。	有料化	指定有料袋	参考
	187	◎自治会の集会所に説明に来て欲しいと思います。	市では、制度の内容や新しいごみと資源の出し方などについての情報が、多くの方に行き届くよう、自治会や少人数の集まりなど、地域に向いての説明を行っております。 日程を調整し、会場のご手配をいただいた上で、お伺いをさせていただきますので、ぜひご連絡ください。	その他	出前講座	参考
	188	◎容器包装プラスチックのくくりがよくわからない	有料化の対象となる「容器包装プラスチック」とは、洗剤のボトルやお弁当の容器、カップ麺の容器など、プラスチック製の容器包装であり、それぞれの容器に「プラマーク」がついているものを指します。	有料化	対象範囲・分別	参考
103	189	私は年金暮らしです。ごみ有料化は絶対反対です。私は、S28年から小平町、小平市と住んでおりますが、税金は60年間取られておりますが、市に世話になった事はありません。強いて言えば、市道を通行させて頂いている事と、ごみを収集して頂いているのみです 市に取られた税金は、市民税、固定資産税等で千何百萬も取られています。その他国税や各保健料を引かれるので、生活費になる金額は現在の生活費より少なくなります。市議会議員や市職員の、皆さんには私達の、大変な生活はわかりません。ともかく私は有料化は絶対反対です	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要性が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
104	190	戸建住宅に居住しております。聞く所によりますと、戸建住宅の敷地内にある収集場所は、ゴミの内容により使用する場合がありますと聞きましたが、清掃当番の時の水の運び等、高令のため大変困難です。全てのゴミの収集を個別にしていたきたいと思います。よろしくお願い致します。	ごみや資源のすべての品目が、戸別収集の対象となります。	戸別収集	実施方法	参考
105	191	計画素案に反対 理由①戸別収集だと収集が大変になる	戸別収集を実施することで、ごみの収集箇所が増加し、収集作業も増大しますが、合わせて、収集頻度の見直しや収集地区割りの細分化を行い、収集作業の曜日間の平準化や効率化を図ります。	戸別収集	目的・効果	参考
	192	②不法投棄がふえる。	不法投棄については、現状でも発生している問題であり、発生した場合の対応は、その場所を所有や管理する方にご協力いただいております。家庭ごみ有料化実施後においても、同様にご対応いただくこととなります。 市では、警告看板の設置、パトロールなどにより、不法投棄が発生しないような対策を講じていますが、家庭ごみ有料化実施後は、不法投棄の増加が懸念されることから、これまで以上に、対応を強化し、警察との連携を図ります。	その他	不法投棄・不適正排出	参考
	193	対案 ①有料化には賛成 ②ゴミ収集のコストを市民数で割って直接税として徴収。 (例)単一世帯は一人分、3人世帯は世帯主が3人分負担、生活保護世帯は人数に応じて、生活保護の受給額から徴収する	家庭ごみ有料化は、手数料として、排出量に応じた額の料金を徴収することで、ごみ処理に係る費用の負担の公平性や、ごみ減量意欲の向上を図ることを目的のひとつとしております。	有料化	手数料・負担額	参考
106	194	・家庭ごみの有料化 ・戸別収集実施 特に ・ゴミ出しマナーの向上 ・集積所の管理の市民の負担のばらつき 解消 ・戸別収集で有料化すれば必ずゴミの減量につながると思います。	家庭ごみ有料化及び戸別収集にご理解をいただきありがとうございます。 ごみの減量を進めていくためには、市民の皆様のご協力が不可欠ですので、今後とも、ごみ減量にご協力のほどよろしくお願いいたします。	戸別収集	目的・効果	参考
107	195	プラマークのついたマヨネーズチューブは燃えないゴミでしたが、どうなりますか？今まで通り燃えないゴミなら4週1回の回収で匂いが気になりますし、資源なら洗剤で洗うので大量の水が必要です。(ため水はありません)	汚れが取れない容器包装プラスチックの出し方はこれまでどおりを予定しておりますが、詳細な分別方法については、今後、パンフレットを市内全戸への配布などにより、周知いたします。 なお、分別については、今後のごみ処理施設の更新を踏まえて、武蔵村山市・東大和市との区分の統一化について検討を進めてまいります。	その他	収集頻度	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
108	196	・有料化するのはいかたないと思うが値 段の根拠を示してほしい (他市と同じというのは理由にならない)	小平市の家庭ごみ有料化による手数料水準については、ごみの減量効果、市民の受容性、近隣自治体の水準との均衡の3点を考慮し、設定しております。 ごみの減量効果については、手数料が高くなるほど、ごみ減量効果も高くなる傾向が出ております。市民の受容性については、平成29年1月の市民アンケートの結果では、1世帯当たりの受容可能な負担額について、月額で「300円以上500円未満」との回答が最も多くありました。そこで、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと仮定し、1世帯当たりの平均的な負担額を試算したところ、月額で466円となり、多くの市民が受容できる額となっております。 また、近隣で近年に家庭ごみ有料化を実施した、国分寺市、立川市、東大和市、国立市、東久留米市では、小平市と同様に、月額500円程度の負担額となるよう手数料を設定しており、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓとしております。容器包装プラスチックについても、東大和市、国立市、東久留米市が有料としており、国立市、東久留米市が1円/ℓ、東大和市が2円/ℓとしております。 以上のことから、小平市では、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと設定しております。	有料化	手数料・負担額	参考
	197	・燃えないゴミを4週1回はムリ！	燃えないごみの収集頻度については、従来の毎週1回から、4週に1回に変更となりますが、小平・村山・大和衛生組合にごみを搬入している武蔵村山市と東大和市が、4週に1回または毎月1回としており、収集頻度を合わせるようにしております。 また、小平市は、市民1人あたりの燃えないごみの量が、武蔵村山市や東大和市と比べて非常に多くなっております。現状、燃えないごみの中に、容器包装プラスチックが多く混入しており、家庭ごみ有料化による発生抑制や、容器包装プラスチックの全量資源化による分別の徹底により、燃えないごみの量を大きく減らしていけるものと考えております。 そのため、武蔵村山市や東大和市と同様、小平市においても、4週に1回の収集でご不便なく、ご対応いただけるものと考えております。	その他	収集頻度	参考
	198	・有料化、分別の見直し、回収周期の見直し、個別回収の4つを一度にやりたいのなら1年程度のトライアルが必要だ！ 意見は尊重すること 理解していない人がほとんどです 個別に説明して回るくらいでないとダメです。	平成31年4月からは、家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行、軟質の容器包装プラスチックの分別区分の変更、収集スケジュールの変更など、ごみと資源の出し方が大幅に変更になります。 そのため、市報への掲載の他、収集のカレンダーとパンフレットが一体となった冊子を作成し、事前に市内全戸に配布いたします。カレンダーやパンフレットについては、わかりやすくごみと資源をお出しいただけるよう、内容や表現の見直しについて検討いたします。 また、スマートフォンからも手軽に情報が得られるよう、ごみ分別アプリの更なる活用についても検討いたします。 その他、新しい制度への移行が円滑に進むよう、地域に向いての説明会や各種周知啓発により、市民の皆様によりわかりやすく情報提供を行ってまいります。	その他	周知・案内	参考
	199	11月28日、小川西町公民館で、説明のあったごみ処理案は、単なる一般論で、各家庭の実行には、参考にならなかった。そこで意見を述べる。 ①資料の18ページにあるような3Rの英語カタカナを使うのは止めてほしい。減量、分別、資源化、環境改善というように日本語がある。	ご意見を参考に、市民の皆様によりわかりやすく情報提供を行ってまいります。	その他	周知・案内	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
109	200	②各家庭にとって、敷地内にゴミを出すことは大変な醜さをともなうが、ゴミを出したあと、数時間・半日も放置されては、環境改悪になる。それで速やかにゴミ収集車が来るよう、適切な計画時を地域むけ定めてほしい。	戸別収集を実施することで、ごみの収集箇所が増加し、収集作業も増大しますが、合わせて、収集頻度の見直しや収集地区割りの細分化を行い、収集作業の効率化や曜日間の平準化を図ることで、収集作業に係る時間の増加は抑えられる見込みです。 戸別収集実施後は、収集経路が変わるため、個々の世帯で見ると、収集の時間帯に変更がありますが、市内全体の収集に係る時間は、これまでとあまり変わらないものと考えております。 なお、収集の時間やルートについては、曜日やごみ量、交通事情など様々な要因により、日毎に異なる場合がありますので、地域ごとに時間を定めることは考えておりません。	戸別収集	収集時間	参考
	201	③平成30年のうちに、あらゆる方法で（ちらし、広報、掲示、市報など）ごみの収集について、各家庭の側に立っての案内と手順を、具体例をもって、説明してほしい。（例えば、樹の枝、鉄のフライパン、ガラス品等）	平成31年4月からは、家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行、軟質の容器包装プラスチックの分別区分の変更、収集スケジュールの変更など、ごみと資源の出し方が大幅に変更になります。 そのため、市報への掲載の他、収集のカレンダーとパンフレットが一体となった冊子を作成し、事前に市内全戸に配布いたします。カレンダーやパンフレットについては、わかりやすくごみと資源をお出しいただけるよう、内容や表現の見直しについて検討いたします。 また、スマートフォンからも手軽に情報が得られるよう、ごみ分別アプリの更なる活用についても検討いたします。 その他、新しい制度への移行が円滑に進むよう、地域に出向いての説明会や各種周知啓発により、市民の皆様によりわかりやすく情報提供を行ってまいります。	その他	周知・案内	参考
	202	④燃えないゴミは、毎週1回の収集から4週に1回と悪化しているのに、「見直し」という取組でごまかして、それで説明はワザと避けた。	戸別収集を実施することで、ごみの収集箇所が増加し、収集作業も増大しますが、合わせて、収集頻度の見直しや収集地区割りの細分化を行い、収集作業の曜日間の平準化や効率化を図ります。 燃えないごみの収集頻度については、従来の毎週1回から、4週に1回に変更となりますが、小平・村山・大和衛生組合にごみを搬入している武蔵村山市と東大和市が、4週に1回または毎月1回としており、収集頻度を合わせるようにしております。 また、小平市は、市民1人あたりの燃えないごみの量が、武蔵村山市や東大和市と比べて非常に多くなっております。現状、燃えないごみの中に、容器包装プラスチックが多く混入しており、家庭ごみ有料化による発生抑制や、容器包装プラスチックの全量資源化による分別の徹底により、燃えないごみの量を大きく減らしていけるものと考えております。 そのため、武蔵村山市や東大和市と同様、小平市においても、4週に1回の収集でご不便なく、ご対応いただけるものと考えております。	その他	収集頻度	参考
110	203	・運用については地域ごとに柔軟に行ってほしい。カラスの害が多い地域なので、スチール製のケースに入れて、16世帯で管理してうまくいっている。	ごみ集積所の管理については、利用者の皆様でご協力いただいているところもありますが、一方で、十分な管理がされておらず、ごみ出しマナーが守られていなかったり、カラスなどによる被害が発生している集積所も多くあります。 また、高齢化の進展により、ごみ集積所へのごみ出しが困難な世帯が増加することが予想されるとともに、現状では適切な維持管理がされている集積所でも、転出・転入や高齢化の進展などライフスタイルの変化によって、将来的に集積所の維持管理が困難になる可能性があります。 そのため、継続的に安定した収集体制を構築するため、戸建住宅については、道路形態など特殊な事情がある場合を除き、原則すべて、集積所を廃止し、戸別収集を実施いたします。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、きめ細かに対応させていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。	戸別収集	実施方法	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	204	・不法投棄に関して、罰則規定を強化してほしい	不法投棄への罰則は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」において定められており、事例によっては、警察と連携し対応を行っております。	その他	不法投棄・不適正排出	参考
	205	1. なぜ、今の時期にごみ有料化なのか？ 今まで無料が、突然有料。しかも、他市と同じ価格。 無料を続けると、何が問題？	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考
	206	2. 現在、小平市が負担しているごみ処理の年間費用を教えてください。 …家庭ごみ、粗大ごみについて、個別に明示して下さい。	平成28年度のごみの処理全体に係る経費は、概ね21億5千万円となっており、そのうち、粗大ごみの収集運搬経費は、概ね4千5百万円となっております。 また、資源の処理全体に係る経費は、概ね5億6千万円となっております。	その他	経費・収支見込み	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
111	207	3. 今後、有料化により、小平市が負担するごみ処理の年間費用を教えてください。 …家庭ごみ、粗大ごみについて、個別に明示して下さい。 家庭ごみ有料化の算出根拠を教えてください。	収集部門については、家庭ごみ有料化と同時に戸別収集へ移行することを考えており、戸別収集に移行した場合には、家庭ごみの収集にかかる経費は1～3割程度増加する見込みです。 なお、粗大ごみについては、すでに有料化及び戸別収集に移行しており、今回の家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行による収集経費への影響はありません。 中間処理及び最終処理部門については、各施設に搬入するごみ量に応じて、金額が変動いたします。 仮に、他自治体のごみ量に増減がなく、小平市が10%減量した場合には、試算上、合わせて4～5千万円程度の減額が見込まれます。 小平市の家庭ごみ有料化による手数料水準については、ごみの減量効果、市民の受容性、近隣自治体の水準との均衡の3点を考慮し、設定しております。 ごみの減量効果については、手数料が高くなるほど、ごみ減量効果も高くなる傾向が出ております。市民の受容性については、平成29年1月の市民アンケートの結果では、1世帯当たりの受容可能な負担額について、月額で「300円以上500円未満」との回答が最も多くありました。そこで、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと仮定し、1世帯当たりの平均的な負担額を試算したところ、月額で466円となり、多くの市民が受容できる額となっております。 また、近隣で近年に家庭ごみ有料化を実施した、国分寺市、立川市、東大和市、国立市、東久留米市では、小平市と同様に、月額500円程度の負担額となるよう手数料を設定しており、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓとしております。容器包装プラスチックについても、東大和市、国立市、東久留米市が有料としており、国立市、東久留米市が1円/ℓ、東大和市が2円/ℓとしております。 以上のことから、小平市では、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと設定しております。	その他	経費・収支見込み	参考
	208	4. 市民が負担する前に、無駄を省く努力はしたか？ その具体的な対応策を教えてください。 多摩地域26市のうち24市が実施していることが、有料化の言い訳に思える。	市では、限られた財源を有効に活用するため、長期的な視野に立った計画的な財政運営や、収入を増やし支出を減らす様々な取組を推進しております。 ごみ処理事業については、特にごみの収集運搬に多くの費用がかかっております。 市としては、戸別収集の実施による、経費の増加と環境への負荷の抑制を図るため、効率的な収集方法、各品目の収集頻度の見直しの検討を進めております。 引き続き、最小の経費で、市民満足度の高い行政サービスが実施できるよう取組を進めてまいります。	有料化	目的・効果	参考
	209	5. 粗大ごみの費用はどうなるのか。 家庭ごみの有料化により、安くできるのではないかな。	粗大ごみの手数料については、収集運搬や処理にかかる経費を考慮し、1キロあたり40円を基準に、品目毎に設定しております。 家庭ごみ有料化に伴う手数料の収入の使い途としては、指定有料袋の製造や販売委託、戸別収集に要する経費や、ごみ減量・3R推進施策のための経費とすることを考えております。 そのため、粗大ごみ手数料について、家庭ごみ有料化に伴って変更する予定はございません。	その他	その他	参考
	210	6. 懸念事項 ・家庭ごみの有料化により、分別をしなくなる可能性が大。	容器包装プラスチックは有料化の対象としておりますが、手数料は燃えるごみや燃えないごみの半額としております。また、その他の資源については、有料化の対象に含めておりません。 小平市と同様の料金水準を設定している自治体においては、家庭ごみ有料化の実施により、資源の分別が進んでおり、小平市においても、同様の効果が得られるものと考えております。	有料化	対象範囲・分別	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
112	211	・戸別収集により、ごみを出す人のプライバシーを損なう恐れがある。 (ごみ袋に名前を記載することがないようにする必要がある)	指定袋については、プライバシーへの配慮については十分に認識しておりますが、収集時の中身の確認のため、一定程度の透過性は必要となります。そのため、市では、これまでご利用いただいていた袋と同様に、指定袋についても半透明とすることを考えております。 また、市では指定袋に記名欄を設けることを検討しておりますが、市として記名を義務付けるものではありません。例えば、自治会や集合住宅の内部でのルールとして、名前や部屋番号の記載を求める場合などにご利用いただくことを考えてのものです。 なお、各戸の具体的な排出場所については、調査を行う予定です。排出場所へのご要望などがある場合には、その際に個別にご相談ください。また、各戸にてネットやバケツなどをご用意いただき、出していただいても構いません。	戸別収集	実施方法	参考
	212	・戸別収集により、収集費用が増大するのでは？	戸別収集を実施することで、ごみの収集箇所が増加し、収集作業も増大しますが、合わせて、収集頻度の見直しや収集地区割りの細分化を行い、収集作業の曜日間の平準化や効率化及び収集経費の増加の抑制を図ります。	その他	経費・収支見込み	参考
	213	7. その他 ・アルミ缶、ペットボトル、古紙は、業者が買い取りしてくれる。 小平市内に買い取り場所を設置して、買い取りして欲しい。	市では、家庭から出される新聞、雑誌、段ボール、ビン、カンなどの資源物を自治会やマンション管理組合などの地域団体が集めて、資源回収業者に直接引き渡す自主的なリサイクル活動(集団回収)を推進しており、その回収量に応じて補助金を交付しております。補助金は団体活動にご活用いただけます。 家庭ごみ有料化の実施後も、継続して行ってまいりますので、ぜひご利用ください。	有料化	集団回収	参考
112	214	下記の点についてお伺いいたします。 前回ご連絡したように、当〇〇住宅は住宅地の真ん中に緑地帯があり、年一回の防災会等の時には消防車が駐車出来るだけの広さがあります。現在は各ブロックごとに集積所があり、各戸ゴミ出しをしています。 緑地帯なので道路と違い車の通行等もなく美観を損なっていません。 1. 住戸は各自となりますが、その集積所を利用する場合、事前に貴市に利用する者、各戸での対応者の名前の届け出をしても良いのではないのか。ゴミ出しの時に鍵を開け、部外者がゴミ出しを出来ないようにする。 2. 〇〇住宅は道路が全て私道で4M道路で、各自自宅前にゴミ出しをした場合、自動車の交通障害又美観の上でも障害が生じる可能性がある。 【※特定の住所地を示すため伏せています】(小平市：追記)	ごみ集積所の管理については、利用者の皆様でご協力いただいているところもありますが、一方で、十分な管理がされておらず、ごみ出しマナーが守られていなかったり、カラスなどによる被害が発生している集積所も多くあります。また、高齢化の進展により、ごみ集積所へのごみ出しが困難な世帯が増加することが予想されるとともに、現状では適切な維持管理がされている集積所でも、転出・転入や高齢化の進展などライフスタイルの変化によって、将来的に集積所の維持管理が困難になる可能性があります。 そのため、継続的に安定した収集体制を構築するため、戸建住宅については、道路形態など特殊な事情がある場合を除き、原則すべて、集積所を廃止し、戸別収集を実施いたします。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、きめ細かに対応させていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。	戸別収集	実施方法	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	215	3. 各自ゴミ出しをした場合、カラス、猫等による食い散らかしによるゴミの散乱の発生する可能性はないのか。過去にそうしたことがあり難儀した。	現在、ごみ集積所やそこに出されたごみの管理については、ご利用されている方々にて行っていただいております。戸別収集実施後の出されたごみの管理についても、引き続き、各世帯にてご協力いただくこととなります。 そのため、各世帯で、必要に応じてネットやバケツ、ゴミ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えております。 なお、市では、指定袋の作成に際し、カラスによる荒らし被害を軽減できる加工を施します。	戸別収集	鳥獣対策	反映
	216	4. もし戸別回収ということになれば現在のゴミ箱等の処理は各自治会でいおうするのか。 以上よろしくをお願いします。	現在、地域でご利用いただいているゴミ箱等の処理については、ご利用いただいている方々にてご対応いただくこととなります。	戸別収集	集積所の取扱	参考
113	217	ゴミ有料反対!! 私は極力レジ袋や紙袋を辞退していますが、どうしても必要な時もある、家にあります。ゴミを入れる時使っています。 有料になって家にある袋が無駄になって、ゴミがふえます。 でも 有料シール を作ってもらいそのシールをはって出せるやり方にすれば使えますぜひお願いします。	主な手数料の徴収方法には、「シール制」と「指定袋制」があります。シール制には、レジ袋などをごみ袋として使用できるというメリットがありますが、容量に見合った料金の徴収が困難となります。また、シールがはがれてしまう可能性があることなどのデメリットもあります。そのため、市では、家庭ごみ有料化を実施している、全国のほとんどの自治体や多摩地域の全ての自治体で採用している「指定袋制」を採用いたします。 なお、有料化の対象となっていない品目については、従来どおり、レジ袋などをご利用いただけますが、これまでよりも、レジ袋の使用回数は減少するため、お買い物の際にはマイバッグを持参しレジ袋を受け取らないなど、レジ袋の削減を推進してまいります。	有料化	その他実施方法	参考
114	218	(1) 袋の販売ではなく家族の人数分に応じて金額を徴収する	家庭ごみ有料化は、手数料として、排出量に応じた額の料金を徴収することで、ごみ処理に係る費用の負担の公平性や、ごみ減量意欲の向上を図ることを目的のひとつとしております。	有料化	その他実施方法	参考
	219	(2) 各家庭の収集の場合、わかりにくい奥の家にでも入って来られますか？	基本的には、敷地内で、道路からごみを取りやすい場所にごみを出していただければと考えております。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、状況に応じてきめ細かに対応させていただきます。	戸別収集	実施方法	反映
	220	(3) 収集を忘れた場合はどうしますか	万が一、収集の漏れがあった場合には、収集に伺うよう手配いたしますので、市までご連絡ください。	戸別収集	実施方法	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
115	221	戸建住宅の場合 1. 現状：団地150世帯10ブロックに分割し、ブロック毎に団地共有地（私有地）に金属製ごみ箱に集積している。 理由：①道路にはみ出ない。②からす、猫対策③管理は各世帯もち回り④高齢者コミュニケーション促進 現状通りです承願したい。柔軟な対応を。※1 道路車幅：3.6m狭い。 1ブロック戸建（10世帯以上）を集合住宅に扱い集積所に出す。	ごみ集積所の管理については、利用者の皆様でご協力いただいているところもありますが、一方で、十分な管理がされず、ごみ出しマナーが守られていなかったり、カラスなどによる被害が発生している集積所も多くあります。また、高齢化の進展により、ごみ集積所へのごみ出しが困難な世帯が増加することが予想されるとともに、現状では適切な維持管理がされている集積所でも、転出・転入や高齢化の進展などライフスタイルの変化によって、将来的に集積所の維持管理が困難になる可能性があります。 そのため、継続的に安定した収集体制を構築するため、戸建住宅については、道路形態など特殊な事情がある場合を除き、原則すべて、集積所を廃止し、戸別収集を実施いたします。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、きめ細かに対応させていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。	戸別収集	実施方法	参考
	222	2. 有料化等施策実施の運用益はいくらか？ 運用益を高齢者福祉に活用して欲しい。	手数料収入の使い道については、特定財源として、家庭ごみ有料化及び戸別収集に伴う経費や、3Rの推進施策に活用することとしております。 また、手数料収入額とその使い道などの情報は、定期的に公開いたします。	その他	経費・収支見込み	参考
116	223	この度の戸別収集大賛成です。 たゞルールを守らないのは、アパートの住民の方で（ほとんど）隣接しております私達は迷惑しておる訳です。近くに〇〇地主（屋主さんが）住まれているので市の方から改訂案などご通報厳しくお願いしたいと存じます いつもお世話になっております 宜しく願い申し上げます 【※特定の建物名を示すため伏せています】（小平市：追記）	戸別収集にご理解をいただきありがとうございます。 戸別収集の実施により、ごみの排出者が明確になることによるマナーの向上が期待されますが、適正に出されていない場合には、ごみ出しマナーや分別についての個別の案内・指導を徹底いたします。また、分別区分も変更となりますので、様々な媒体を用いて、ごみや資源の出し方に関する情報を周知してまいります。 集合住宅の所有者や管理人に対しては、入居者のごみ出しマナー向上に取り組んでいただけるよう、働きかけを行ってまいります。 なお、市では、指定袋に記名欄を設けることを検討しております。市として、記名を義務付けるものではありませんが、例えば、自治会や集合住宅の内部でのルールとして、名前や部屋番号の記載を求める場合などに、ご利用いただくことを考えております。	戸別収集	目的・効果	参考
117	224	燃えないゴミが4週間に1回、容器包装プラスチック以外の資源ゴミが2週間に1回というのはあまりにも少なすぎ、家がゴミ屋敷になってしまう。もっと頻度を上げてもらわないと困る。	燃えないごみの収集頻度については、従来の毎週1回から、4週に1回に変更となりますが、小平・村山・大和衛生組合にごみを搬入している武蔵村山市と東大和市が、4週に1回または毎月1回としており、収集頻度を合わせるようにしております。 また、小平市は、市民1人あたりの燃えないごみの量が、武蔵村山市や東大和市と比べて非常に多くなっております。現状、燃えないごみの中に、容器包装プラスチックが多く混入しており、家庭ごみ有料化による発生抑制や、容器包装プラスチックの全量資源化による分別の徹底により、燃えないごみの量を大きく減らしていけるものと考えております。 そのため、武蔵村山市や東大和市と同様、小平市においても、4週に1回の収集でご不便なく、ご対応いただけるものと考えております。 容器包装プラスチック以外の資源については、比較的保管が容易なこと、また、今後は拡大生産者責任に基づく、小売店などの事業者における資源の店頭回収の拡大などを進めてまいりますので、そちらを積極的にご利用いただくことで、2週に1回の収集でも、資源が滞留することなくご対応いただけるものと考えております。	その他	収集頻度	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
118	225	ごみの有料化については一定程度の理解はする。しかしながら、「小平市家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画（素案）」の「2 戸別収集の方法」、「（4）課題への対応」、「3 集積所の取り扱い」の記載内容は「検討する、努める」に終始し、全く課題対応となっていない。他市においては集積所を使用しなくなった結果、開発行為による共有持分が設定されているものについては、民有との主張で行政は何もせず放置、ついでには不法投棄の温床、一部では隣接住民が駐輪場や物置などに無断転用の常態となり、他の住民とのトラブル、コミュニティの破壊をもたらしている。市帰属・所有の集積所でも同様のケースが見られ、多数ある集積所の管理を市はせず（できず）、行政財産使用許可もないまま（普通財産としても維持管理の責任は市にある）無断使用、市は口頭注意、良くては文書注意程度で終始している。ついでには、集積所は公園に接するものは（公園として整備する前提で）公園に組み込むなどの例外はあっても良いが、原則として継続使用するよう強く求める。具体には有料化する「燃えるごみ」、「燃えないごみ」及び「容器包装プラスチック」は個別収集で良いが、それ以外の廃棄物（例 紙、布など）については集積所を有効活用すべきである。これにより上記の他市事例の発生回避が可能であり、収集経費も有料化する以外のものは増加せず、効率化によりCO2などの発生抑制が可能となる。万が一に集積所の継続利用が叶わないのであれば、今回の実施計画（素案）を（案）に具体化する段階で、必ず上記課題を解決する市としての明確な意思、具体的な対策（素案のような「検討する、努める」といった抽象的、具体性がない、いい加減な内容を改める）を記載すること。（注意）意見提出者の意思として求めるのは1.（有料化する廃棄物以外の収集について）集積所の継続利用、2. 不可の場合は集積所の無断転用を阻止する市としての具体対策の提示です。この2点を省いた「意見の概要」、「検討結果（回答）」の作成は決してしないよう求めます。ここまで記載して恣意的に内容を歪めるようであれば、小平市自治基本条例に規定する市民参加の機会の保証を損なうものです。その際には、市長への意見書送付、議会への陳情・請願など別途の対応を図れという市の考えと捉えることにします。	ごみ集積所については、地域によっては、地域の皆様のご協力やご負担により、ごみ出しや管理が適切に行われていること、また、地域コミュニティの形成に一部寄与していることは、市としても十分に認識しております。 一方で、高齢者や障がい者などの普段のごみ出しが困難となっている方への支援が必要となっており、また、多くの地域において、ごみ出しマナーに関するトラブルの発生やごみ集積所の管理に係る負担が一部の方に偏っているなどの課題が生じております。日頃から、市にも数多くの相談や課題の解決への要望が寄せられており、戸別収集に早く移行して欲しいといった要望が年々多くなっていると認識しております。 そのため、市としては、ごみ集積所の利用に係る課題の解決を優先し、戸別収集への移行を提案させていただいております。 また、有料化の対象外の品目をこれまでどおり集積所収集とした場合には、従来と同様の課題が生じるため、ごみや資源のすべての品目が、戸別収集の対象となります。	戸別収集	実施方法	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
119	226	私は西東京市にてごみ収集業務に携わっております。西東京市は今年で戸別・有料化が10年になりますが、同僚たちや、何より私自身の業務中に経験した諸々より熟慮し、小平市の将来を憂う市民として意見させていただきます。 結論から申せば、有料化・戸別化の同時施行には断固反対、有料化は一部賛成、戸別化も反対、と表明します。 有料・戸別化を行った事でごみの量が減少した、と西東京市主催の報告会では発表されていますが、現場の人間に意見を聞く限り「ゴミ出しマナー・ごみの異物混入・ごみ収集量」はかなり悪化している、と言われます。 特に一般家庭の、敷地外にゴミ箱を設置せず、あるいは老朽化したゴミ箱についての管理をごみ収集員に押し付け、下手をすれば恐喝・脅迫まがいの難癖つけや、ごみ出し時間を守らない・時間外収集をさせる、金を払ってるのだからとルールを守らない分別されないゴミ、収集員や市職員を好き勝手のし放題等々。少なくとも戸別化を行いたいのなら、徹底したごみの排出のルールの厳格化・収集員市職員の条例に則った保護が必要になります。 戸別化の理由に、責任の明確化によるマナー向上とありますが有料化によって絶対に有り得ません。むしろいわゆる「お客様は神様」意識が高まり、収集マナーにおいてのトラブルが多発します。「街の美観の維持」なんて戸別に出して、代わりにカラスに荒らされ収集車の移動量の増加で渋滞が発生し、「集積所の市民の負担の公平化」なんて収集員・市職員が全ての負担増加・市民全員の負担増加がオチです。ごみ袋の有料化の結果ごみの分別・マナーの悪化で結局処理費用・人件費の増加ではなんの意味もありません。 これらから「集積所の維持・整備、市民税の引き上げ、記名化の徹底」を具申させていただきます。集積所に出す事で戸別化にするより「周囲・世間の目」に晒され記名化によって責任の明確化、有料化にして諸々の悪化を取るより市民税を手早く上げ集積所を整備・買取・処理施設の拡充を行ったりし、集積所別に管理や指導を行う方が減量へとつながるでしょう。 ごみ排出困難者については戸別に行えばよいでしょう。これは西東京では「ふれあい収集」として指導などを行っています。 本当は、いつでも使え、大きな不燃ごみの廃棄所、再生資源の貯蔵所がある大型の集積所が整備されればゴミ出しの現状は改善すると思うのですが。御一考のほど、よろしくお願い致します。	収集作業員及び市職員へのご配慮ありがとうございます。 多くの地域において、ごみ出しマナーに関するトラブルの発生や、ごみ集積所の管理に係る負担が一部の方に偏っているなどの課題もあり、市にも数多くの相談や課題の解決への要望が寄せられており、戸別収集に早く移行して欲しいといった要望が年々多くなっていると認識しております。 そのため、市としては、ごみ集積所の利用に係る課題の解決を優先し、戸別収集への移行を提案させていただいております。 家庭ごみ有料化は、手数料として、排出量に応じた額の料金を徴収することで、ごみ処理に係る費用の負担の公平性や、ごみ減量意欲の向上を図ることを目的のひとつとしております。そのため、増税という形で徴収することは考えておりません。 また、市では指定袋に記名欄を設けることを検討しておりますが、市として記名を義務付けるものではありません。例えば、自治会や集合住宅の内部でのルールとして、名前や部屋番号の記載を求める場合などにご利用いただくことを考えてのものです。	戸別収集	実施方法	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
120	227	ごみなかでもプラスチックは私達が好まざるにも関わらず大量のゴミが押し付けられる。毎週40?もの廃棄物が我が家でも溜まる。ここに消費者の選択の余地はない。しかるに、そのゴミを有料で処分しろといわれても、いささか、抵抗がある。ここはメーカー及び販売店にも義務を課すべきであろう	ごみの処理について、製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考え方に基づき、家庭ごみ有料化に伴い、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行ってまいります。 また、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行うなど、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってまいります。	有料化	拡大生産者責任	反映済み
	228	26市のうち22市が移行だからというような姿勢でなく、小平方式というような方法を編み出して全国各地に広めるような取り組みをして欲しい。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考
121	229	反対します。 目的として下記3点の記載がありますがいずれも実効性が薄いと感じます。また、全般的にゴミ処理にかかるコストを縮小する努力を行わず住民に追加のコスト負担を強いているように感じます。これまで市民税の範疇で賄ってきた処理費用をなぜ家計が負担しなければいけないのかの説明が不足しています。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。 また、家庭ごみ有料化の実施により、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるとともに、ごみ処理経費の一部を、ごみの排出量に応じて皆様に負担いただくことは、負担の公平性につながるものであると考えております。	有料化	目的・効果	参考
	230	●意識の変化によるごみの減量や3Rの推進 ゴミの減量についてはともかく、リユース・リサイクルについて論じるのであればリサイクル率・リユース率について現在の値と目標とする値を設定し啓蒙を図るのが先ではないでしょうか。	小平市一般廃棄物処理基本計画において、リサイクル率についてはモニター指標として年度毎の推移を注視しながら、ごみ減量への取組を進めております。	有料化	目的・効果	参考
	231	●負担の公平性の確保 小平市の補助金支出先に不明金 朝鮮大学校系団体が関与 「小平市ごみ減量推進実行委員会」のメンバーは何を負担しどのようにゴミ減量に寄与しているのでしょうか。 公平性を論じる前に補助金(原資は税金ですよね)の公平性や用途を確認するのが先決ではないでしょうか。 【※URLは削除しています】(小平市：追記)	小平市ごみ減量推進実行委員会は、ごみ減量とリサイクルの推進を目的に設立された任意団体で、市内の団体や事業者、市民の方々にご参加いただいております。 市から実行委員会へ交付される補助金は、市と共催で実施するイベントや各種講習会等の経費に充てられており、朝鮮大学校へ補助金を支出したという事実はございません。 しかし、本年10月に実行委員会の会計処理において不正支出が判明したため、それに関わった委員に対して実行委員会が返還請求を行い、現在そのすべては弁済されました。市は引き続き実行委員会の会計処理に問題がないか確認作業を行っております。	有料化	目的・効果	反映しない

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	232	●ごみ処理に係る経費の削減 現在は可燃ごみ・プラスチックごみを分けて収集していますが、プラスチックをリユースしようとするのと新たに製造するよりもコストがかかるのは周知の通りです。現在の収集・処分方法等を見直すことにより最適化が図れるのではないのでしょうか。 この項目においても現行の費用、今後の見込み、有料化を導入した場合の見込みとその根拠について広く啓蒙すべきです。	容器包装リサイクル法では、容器包装廃棄物を、消費者は分別しての排出、市町村は分別収集、事業者は再商品化という、3者の役割分担を定め、一体となった容器包装廃棄物の削減への取り組みを義務づけております。 そのため市では、容器包装プラスチックを焼却するのではなく、分別収集しリサイクルしております。平成31年4月からは、小平・村山・大和衛生組合、武蔵村山市及び東大和市と共同して、容器包装プラスチックとペットボトルの選別処理を行う「小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設」が稼働することに伴い、これまでリサイクルしていなかったレジ袋やお菓子の包装など軟質のものも含めた、全量の容器包装プラスチックのリサイクルが可能となります。 今後とも、ごみの減量と3Rの推進のため、容器包装プラスチックの資源化を進めてまいりますので、ご協力いただきますようお願いいたします。	有料化	対象範囲・分別	参考
122	233	戸別収集について希望があります。 私は、〇〇団地に居住しています。集合住宅の場合、今までどおり敷地内の集積所に出す計画となっていますが、階段ごとの収集（10世帯分）を希望します。 その理由は、まさしく戸別収集の理由と同じです。 ごみ出しマナーの向上 集積所には50世帯のごみが集まり、マナーの悪い方がいても誰なのかわかりません。 高齢者・障害者の負担の軽減 小平団地は高齢化しています。集積所までごみを出し、ころんで骨折した方もいます。 美観の向上 今年の元旦の朝、大量のごみを出した方がいたため、お正月の3日間、道路にごみが散乱し不快な思いをしました。 集積所管理に関わる負担のばらつきを解消 私は、集積所に一番近い階段に住んでいます。外に出るたび、マナーの悪い方の出したごみの散乱を目にし、時にはゴミ袋を自宅から持ってきて散乱したごみを拾い集めます。 以上の理由で、階段ごとの収集をご検討いただきたいと思います。現在、古新聞は階段ごとに収集しています。どうかよろしく願います。 【※特定の住所地を示すため伏せています】（小平市：追記）	集合住宅については、1棟あたり1か所の収集との考えから、各棟ごとに集積所を設置していただくことになります。 集積所を増やすことをご希望の場合には、市までご相談ください。	戸別収集	実施方法	参考
	234	なぜ少子化で労働人口が不足すると言われるのにわざわざ手間のかかる戸別収集をするのですか？ 合理的な理由がわかりません。	ごみ集積所については、地域によっては、地域の皆様のご協力やご負担により、ごみ出しや管理が適切に行われていること、また、地域コミュニティの形成に一部寄与していることは、市としても十分に認識しております。 一方で、多くの地域において、ごみ出しマナーに関するトラブルの発生や、ごみ集積所の管理に係る負担が一部の方に偏っているなどの課題もあり、市にも数多くの相談や課題の解決への要望が寄せられており、戸別収集に早く移行して欲しいといった要望が年々多くなっていると認識しております。 そのため、市としては、ごみ集積所の利用に係る課題の解決を優先し、戸別収集への移行を提案させていただいております。	戸別収集	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
123	235	全量容器包装プラスチックの資源化も、資源化するほうが焼却処理するよりもずっと手間がかかります。コストも余計にかかる上に資源化することのメリットが提示されない状態での家庭ごみ有料化は反対です。	容器包装リサイクル法では、容器包装廃棄物を、消費者は分別しての排出、市町村は分別収集、事業者は再商品化という、3者の役割分担を定め、一体となった容器包装廃棄物の削減への取り組みを義務づけております。 そのため市では、容器包装プラスチックを焼却するのではなく、分別収集しリサイクルしております。平成31年4月からは、小平・村山・大和衛生組合、武蔵村山市及び東大和市と共同して、容器包装プラスチックとペットボトルの選別処理を行う「小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設」が稼働することに伴い、これまでリサイクルしていなかったレジ袋やお菓子の包装など軟質のものも含めた、全量の容器包装プラスチックのリサイクルが可能となります。 今後とも、ごみの減量と3Rの推進のため、容器包装プラスチックの資源化を進めてまいりますので、ご協力いただきますようお願いいたします。	有料化	対象範囲・分別	参考
124	236	ごみ有料化に関しましては、全面的に賛成いたします。 唯一の懸念といたしまして、有料化後の集積所の扱いです。 当地区の集積所は、地区住民5件で使用しておりますが、回田道沿いの歩道に面しており、マナー違反のごみ投棄が頻発しています。 都度、集積所に隣接する当家で、違反投棄されたごみを分別し、収集日まで”保管”している次第です…。市役所から、ごみ捨て禁止のプレートをいただき、掲示しても改善は見られず、現在も悩みの種です…。 ごみ有料化以降は、市で集積所の有効利用を検討されるとありますが、空き地化した集積所には、不法投棄がさらに増え、美観、衛生的にも劣悪な状態になる可能性が大きいと考えます。 集積所は当家の土地（〇〇）に、コの字型に食い込む形の1平米に満たないスペースです（〇〇）。このスペースを、当方に譲渡いただければ、不法投棄防止の対応や、利用方法も責任を持って対応できます。 集積所の跡地を、隣接する個人へ譲渡（希望者へ）することをご検討いただけないでしょうか？（有料にて） どうぞよろしくお願いいたします。 【※特定の住所地を示すため伏せています】（小平市：追記）	家庭ごみ有料化にご理解をいただきありがとうございます。 市が所有する集積所については、売却や他の用途への転用などについて検討し、市有財産を有効に活用するよう努めます。	戸別収集	集積所の取扱	参考
	237	ゴミ袋有料化により公平性が云々とありましたが、適正量のゴミを出す分は無負担であるべき（市民税減税などで反映すると何かのついでに増税されてうやむやにされかねない）ですので、必要以上に出す場合にゴミ袋代を負担（現在でも大型ゴミなどは個別に負担している）する仕組みであるべきです。一部の特定家庭のみ無負担などは公平性を欠きます。	一定の排出量までは無料とし、それを超えた場合に初めて有料となる「超過量従量制」については、ごみの減量効果の持続・リバウンドが生じやすいといった課題があり、採用している自治体は一部に限られます。また、比較的小規模な自治体での採用が多く、人口19万人程度の小平市では、指定袋の無料配布に多大な手間やコストが見込まれます。そのため、排出量に単純に比例して手数料をご負担いただく「単純従量制」を採用しております。 また、手数料の減免については、社会的な配慮が必要となる世帯の経済的負担の軽減を図るために行うものであり、公平性を欠くものとは考えておりません。	有料化	手数料・負担額	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
125	238	また以下の記事がありましたが、市民の意向（日本国民であれば日本に核兵器を落とすと脅している国の教えをありがたがっている団体に血税を入れることに賛同するはずはありません）を無視したことが行われているのに有料化の議論などする段階ではありません。彼らが特例措置など受けず、税金を適正に納め、日本の発展・存続の為に共に協力する団体であればこうした批判は受けないはずですが、実際には納税免除など「特定の団体への優遇」が横行している現状がありますので、そこをまず改善してください。 ■東京・小平市、朝鮮大学校に補助金関連団体経由で物品購入	小平市ごみ減量推進実行委員会は、ごみ減量とリサイクルの推進を目的に設立された任意団体で、市内の団体や事業者、市民の方々にご参加いただいております。 市から実行委員会へ交付される補助金は、市と共催で実施するイベントや各種講習会等の経費に充てられており、朝鮮大学校へ補助金を支出したという事実はございません。	その他	その他	反映しない
126	239	市民説明会に参加できませんでした。有料化については反対ではありませんが、その方法について意見を申し上げます。 1、購入するごみ袋の最低は5リットルとなっていますが、高齢者の一人暮らしで、生ゴミはごくわずかであり、その他の燃えないゴミをいっしょにしても、通常の一回の量は5リットルの袋では大きすぎます。もっと小さな袋を取り入れることを検討していただきたいと思います。	指定袋の容量については、多摩地域のほとんどの自治体と同様に、燃えるごみ・燃えないごみ用袋については、5ℓ、10ℓ、20ℓ、40ℓの4つのサイズを、容器包装プラスチック用袋については、10ℓ、20ℓ、40ℓの3つのサイズを作成する予定です。 5ℓより小さなサイズや、30ℓサイズなどその他のサイズのご要望も頂いておりますが、5ℓより小さいサイズや30ℓサイズについては、多摩地域でも作成している自治体は少なく、また30ℓについては、2種類のサイズを組み合わせさせていただくことで、ご対応いただくことも可能なため、このような提案をさせていただいております。 ただし、指定袋の容量も含めた家庭ごみ有料化の実施内容については、実施後も定期的に見直しについての検討を行いますので、要望が多い場合には、その中で改めて検討を行います。	有料化	指定有料袋	参考
	240	2、戸別収集について 敷地内に集積所を設けるといっても、門があり鍵をかけている場合はどのような方法でゴミを収集するのか、具体的な方法を明示していただきたいと思います。在宅中であっても防犯上、門に鍵をかけています。	基本的には、敷地内で、道路からゴミを取りやすい場所にごみを出していただければと考えております。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、状況に応じてきめ細かに対応させていただきます。	戸別収集	実施方法	反映
127	241	11月4日（土）、中央公民館における、ごみ有料化説明会に参加いたしました。 時間内に質問等できませんでしたのでメールいたしました。 有料化になるのは致し方ないことかもしれませんが、現状より分別が煩雑になるのはいかがなものでしょうか。	家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行と同時に、容器包装プラスチックの全量資源化が可能となり、全て資源化することとなります。 市民の皆様には、新しいごみや資源の出し方や分別方法について、広く行き届くよう情報提供を行ってまいります。	有料化	対象範囲・分別	参考
	242	「燃えないゴミ」4週に1回は、1か月に1回、第何週の何曜日に固定するほうがわかりやすい。	燃えないごみの収集頻度を、「4週に1回」ではなく、「1か月に1回」とした場合には、ご指摘いただいたとおり、「毎月の第〇週目の〇曜日」という指定が可能となり、市民の皆様にもわかりやすいというメリットがありますが、月によっては、前回の収集から5週間空くことも生じてしまうというデメリットもあります。そのため、市では、4週間単位でサイクルする収集スケジュールとすることを考えております。 なお、平成31年4月の家庭ごみ有料化の実施に合わせて、収集カレンダーを市内全戸に毎年配布することを考えておりますので、収集カレンダーをご参照いただき、収集日及び品目の確認を行っていただければと考えております。	その他	収集頻度	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	243	可能であれば、23区ゴミ収集方式（ほとんどが燃えるゴミ、たとえば靴、カバン類等）分別の簡素化に踏み込んでいただければと思います。 高齢化が進む中、高齢者にとってもわかりやすい簡素な分別方法をぜひ取り入れてほしいと思います。 以上です。よろしくお願いいたします。	小平市で発生したごみは、中島町の小平・村山・大和衛生組合に搬入し、焼却や破碎といった中間処理を行っております。また、中間処理後のごみは、日の出町の二ツ塚処分場に搬入し、焼却灰はエコセメント化処理を、破碎物は埋立処理を行っております。 施設を受け入れていただいている中島町や日の出町の住民への配慮や負担軽減のため、また、二ツ塚処分場を一日でも長く使い続けられるよう延命化を図るため、資源となるものについては、品目毎に細かく分別を行い、資源化を徹底することで、ごみ量の削減に努めております。 今後ともご協力いただきますようお願いいたします。	有料化	対象範囲・分別	参考
128	244	小平市 から ゴミの無料回収 を なくしたら 小平市には、全く良い所がない。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考
129	245	まずは 職員 を 循環 させよう	市職員については、定期的に異動を行っております。	その他	その他	反映しない
	246	・ プラも有料になりますが、スーパー等でプラ容器に入れないで販売する様に出出来ないんですか。	ごみの処理について、製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考えに基づき、家庭ごみ有料化に伴い、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行ってまいります。 また、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行うなど、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってまいります。	有料化	拡大生産者責任	反映済み
	247	・ 紙おむつが無料と書いて有りますが、ペットのトイレシートも無料ですか。	紙おむつを有料化の対象から除外することについては、子育て世帯や介護世帯への支援を目的としており、その他のペット用おむつなどを有料化の対象から除外することは考えておりません。	有料化	対象範囲・分別	参考
130	248	・ 戸別収集で敷地内に置く様になりますが1中通り等は燃えるゴミの収集が月曜はPM15時頃に集めに来ますがもっとはやく収集（午前中）に出来ないんですか。	収集時間については、現状、曜日により、あるいはごみ量や交通事情など様々な要因により、日毎に異なっております。 戸別収集を実施することで、ごみの収集箇所が増加し、収集作業も増大しますが、合わせて、収集頻度の見直しや収集地区割りの細分化を行い、収集作業の効率化や曜日間の平準化を図ることで、収集作業に係る時間の増加は抑えられる見込みです。 戸別収集実施後は、収集経路が変わるため、個々の世帯で見ると、収集の時間帯に変更がありますが、市内全体の収集に係る時間は、これまでとあまり変わらないものと考えております。	戸別収集	収集時間	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	249	・守れないのはアパートの人が多いで2階位までは玄関先まで取りに来る事は出来ないんですか。	戸別収集は、1棟につき1か所の収集とすることを考えており、集合住宅の各部屋の玄関先まで収集に行くことは考えておりません。 集合住宅の所有者や管理人に対しては、入居者のごみ出しマナー向上に取り組んでいただけるよう、働きかけを行ってまいります。 なお、市では、指定袋に記名欄を設けることを検討しております。市として、記名を義務付けるものではありませんが、例えば、自治会や集合住宅の内部でのルールとして、名前や部屋番号の記載を求める場合などに、ご利用いただくことを考えております。	戸別収集	実施方法	参考
	250	・なんで三多摩だけ有料なんですか。	家庭ごみ有料化は全国の6割以上の自治体で実施しております。	有料化	目的・効果	参考
131	251	・プラスチック容器はリサイクルになるので無料にしてほしい。 現在よりももっとこまかいものまでプラスチックとして回収になるので。	容器包装プラスチックについて、小平市では、容器包装リサイクル法に基づき、分別を行い、資源化を徹底することで、ごみの削減に努めておりますが、収集や選別の作業に多大な経費がかかっていることを踏まえ、リサイクルだけでなく、使い捨て容器の使用の抑制や、簡易な包装の推進などのリデュース（発生抑制）も進めていく必要があります。 また、無料とした場合には、容器包装プラスチックの袋に、有料である燃えるごみや燃えないごみが多く混入してしまう恐れもあります。 そのため小平市では、容器包装プラスチックを有料化の対象に含め、手数料については、分別を徹底し、リサイクルを推進するため、燃えるごみや燃えないごみよりも安価に設定いたします。	有料化	対象範囲・分別	参考
	252	・回収頻度を増して欲しい。もえないゴミの月一回をもっと。	燃えないごみの収集頻度については、従来の毎週1回から、4週に1回に変更となりますが、小平・村山・大和衛生組合にごみを搬入している武蔵村山市と東大和市が、4週に1回または毎月1回としており、収集頻度を合わせるようにしております。 また、小平市は、市民1人あたりの燃えないごみの量が、武蔵村山市や東大和市と比べて非常に多くなっております。現状、燃えないごみの中に、容器包装プラスチックが多く混入しており、家庭ごみ有料化による発生抑制や、容器包装プラスチックの全量資源化による分別の徹底により、燃えないごみの量を大きく減らしていけるものと考えております。 そのため、武蔵村山市や東大和市と同様、小平市においても、4週に1回の収集でご不便なく、ご対応いただけるものと考えております。	その他	収集頻度	参考
	253	・家庭用のネットを検討して欲しい。 一回目無償、次回から有償など…。 ネットは今でもカラス等からの効果があるので。 ※現在も分別には気を付けて出しています。	現在、ごみ集積所やそこに出されたごみの管理については、ご利用されている方々に行っていただいております。戸別収集実施後の出されたごみの管理についても、引き続き、各世帯にてご協力いただくこととなります。 そのため、各世帯で、必要に応じてネットやバケツ、ごみ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えており、ネットの配布は検討しておりません。 なお、市では、指定袋の作成に際し、カラスによる荒らし被害を軽減できる加工を施します。	戸別収集	鳥獣対策	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
132	254	1 実施の目的 ごみ処理状況を見ると世帯数が伸びているにもかかわらず、ごみ処理量が減っていることから、今まで市が行ってきたごみの減量が3Rの推進が着実に図られていると思う。 これが増えているなら有料化は理解できるが、こういう状況にも関わらず家庭ごみの有料化によるさらなる減量を求めることはには無理がある。本当の目的は何かという「負担の公平性」が大きいのではないのか。 さらに、ごみ処理に係る経費の削減とあるが、経費の内訳が明確にされていない。どの程度経費が削減され、市民への還元はどんなものがあるのかを知りたい。 負担ばかり押し付けても長続きしない。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。 ごみ処理に係る経費については、各施設に搬入するごみ量に応じて、金額が変動いたします。仮に、他自治体のごみ量に増減がなく、小平市が10%減量した場合には、試算上、合わせて4～5千万円程度の減額が見込まれます。	有料化	目的・効果	参考
	255	また粗大ごみの有料化の際もそうだったが、駆け込みや不法排出が増えるだけである。	家庭ごみ有料化の実施直前には、一時的にごみの排出量が増加する事は想定されますが、不法排出が増えるとは考えておりません。	その他	不法投棄・不適正排出	参考
	256	2 実施時期 10月1日からが望ましい。 4月開始では、転入転出の時期となっている。市のどの窓口も相当混んでいる時期と重なると思うので、市民への周知が行き渡らないのではないのでしょうか？ 有料袋の購入方法などの問合せが多くなり、丁寧な説明ができないと思う。	平成31年4月の小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設の稼働に伴い、容器包装プラスチックの全量資源化による分別区分及び収集スケジュールの変更を行う必要があります。 家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行と、分別区分及び収集スケジュールの変更を、時期をずらして行った場合には、短期間に連続してごみや資源の出し方が変わることで、市民の皆様の混乱を招く恐れがあるため、同年4月に同時に行うこととしております。 窓口が混雑する時期と重なることとなりますが、市民の皆様からの対応にしっかりと丁寧に対応するため、体制を整備してまいります。	有料化	その他実施方法	参考
	257	3 容器包装プラスチックを有料にする理由は 資源物として取り扱うのであれば、その他の資源と同様に無料にすべきである。 今までは、硬質プラを資源として収集していたにもかかわらず、燃やされていた容器包装プラスチックを含め有料化されることには理由がわからない。燃えるごみであった軟質プラが減れば処理経費が削減されるので、たりののではないのか。そもそも軟質プラの重量はとても少ないのではないのでしょうか？ 組成分析の結果を見ると、容器包装プラスチックの混入率は、可燃が6.3%、不燃が13.6%となっているが、もし仮にすべてが資源として回収された場合の回収量は何トンになるのか？またそれを処理する能力が資源化施設にあるのかどうか？ 容器包装プラを分別するよりも、可燃ごみの中にある紙類を分別の方が減量に大きくつなげると思うのですが。	容器包装プラスチックについて、小平市では、容器包装リサイクル法に基づき、分別を行い、資源化を徹底することで、ごみの削減に努めておりますが、収集や選別の作業に多大な経費がかかっていることを踏まえ、リサイクルだけでなく、使い捨て容器の使用の抑制や、簡易な包装の推進などのリデュース（発生抑制）も進めていく必要があります。 また、無料とした場合には、容器包装プラスチックの袋に、有料である燃えるごみや燃えないごみが多く混入してしまう恐れもあります。 そのため小平市では、容器包装プラスチックを有料化の対象に含め、手数料については、分別を徹底し、リサイクルを推進するため、燃えるごみや燃えないごみよりも安価に設定いたします。 平成31年4月稼働予定の小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設では、小平市の分別区分の変更などによる容器包装プラスチックの増量も想定し、処理能力を設定しております。 また、現状、燃えるごみの中に雑がみが多く踏まれていることを踏まえ、雑がみリサイクルの促進のため、市民の皆様への周知徹底に努めてまいります。	有料化	対象範囲・分別	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	258	4 戸別収集の方法 排出者責任の明確化を図るためとあるが、市内の全世帯の半数は集合住宅に住み、また収集車が通行できない道路もあるため、戸別収集というが半数近くは、今まで通りの集積所収集となってしまうのではないのでしょうか。 特に高齢者などの要配慮者にとっては、集合住宅の場合は、ドアの前まで収集に行く必要があると思う。さらに家の中からもごみを出せない要配慮者もいて、ごみ屋敷となっている。	集合住宅に居住されている世帯は、これまでどおり集積所収集となります。 しかしながら、戸別収集の目的は排出者責任の明確化だけでなく、集積所へのごみ出しが困難な世帯へのサービスの向上や、街の美観の向上、また、集積所の管理に係る地域の負担の軽減があります。 集合住宅については、家庭ごみ有料化と合わせて戸別収集を実施することで、ごみの減量や分別の徹底が促され、集積所の美観の向上や、集積所の管理に係るトラブルも現在より減少することが見込まれます。 また、市では、高齢者や障がい者でごみ出しが困難な方に対し、ご自宅の玄関先までごみを取りに行く、「ふれあい収集」を実施しています。家庭ごみ有料化や戸別収集実施後も引き続き継続しますので、ご希望の方は担当部署にご相談ください。	戸別収集	実施方法	参考
	259	5 収集頻度の見直し 収集車が回収に来ない日があるのではないかと？	燃えないごみや資源については、同じ日に収集する品目の組み合わせは変わりますが、これまで同様、収集がない日は生じません。	その他	収集頻度	参考
	260	地区割りの細分化をするようであるが、収集日がわかるカレンダーを示してほしい？	平成31年4月からは、家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行、軟質の容器包装プラスチックの分別区分の変更、収集スケジュールの変更など、ごみと資源の出し方が大幅に変更になります。 そのため、市報への掲載の他、収集のカレンダーとパンフレットが一体となった冊子を作成し、事前に市内全戸に配布いたします。カレンダーやパンフレットについては、わかりやすくごみと資源をお出しいただけるよう、内容や表現の見直しについて検討いたします。 また、スマートフォンからも手軽に情報が得られるよう、ごみ分別アプリの更なる活用についても検討いたします。 その他、新しい制度への移行が円滑に進むよう、地域に向いての説明会や各種周知啓発により、市民の皆様によりわかりやすく情報提供を行ってまいります。	その他	周知・案内	参考
	261	特に問題になるのが、可燃性資源が2週に1回となっているが、毎週がよい。なぜなら、雨の日は出すことができないので、1か月分以上の紙類が家に溜まることになり、場合によっては可燃ごみとして出されてしまうことになるのではないかと？地区の細分化があるため、毎週にしても搬入先への影響は少ないと思う。	収集頻度の見直しは収集作業の効率と収集経費の増加の抑制を図るため行います。 雑がみなどの可燃性資源については、かさばらないことや臭いなどが生じる可能性がないことなどから、降雨の影響を踏まえても、2週に1回の収集でご不便なく、ご対応いただけるものと考えております。 また、市では、家庭から出される新聞、雑誌、段ボール、ビン、カンなどの資源物を自治会やマンション管理組合などの地域団体が集めて、資源回収業者に直接引き渡す自主的なリサイクル活動（集団回収）を推進しており、その回収量に応じて補助金を交付しております。補助金は団体活動にご活用いただけます。 家庭ごみ有料化の実施後も、継続して行なってまいりますので、ぜひご利用ください。	その他	収集頻度	参考
133	262	「戸別収集」実施あるきの話 聞く耳もたずで残念 それぞれの説明会での意見を聞き考える余地があっても… 実施している所でのデメリットで時間、車、費用がかかるという現状もある!! 有料化して足が出たりしないのか？	市民説明会での皆様のご質問やご意見への回答は、実施計画の素案に基づく、説明会時点での市の考え方についての説明を行ったものです。 本実施計画の策定にあたっては、その素案に対する、市民説明会やパブリックコメントにて頂戴した、皆様のご意見を踏まえながら、市民の皆様のご協力をより得られるようなものとしてまいります。 戸別収集に移行した場合には、家庭ごみの収集経費は1～3割程度増加する見込みですが、収集の頻度の見直しや地区割りの細分化を行い、作業の効率化を図ることで、経費の増加を抑制してまいります。	その他	説明会・パブコメ実施方法	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
134	263	家庭のゴミ発生は、商業施設からの包装等が原因なので、これの指導その方策が必要と思われる。	ごみの処理について、製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考え方に基づき、家庭ごみ有料化に伴い、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行ってまいります。 また、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行うなど、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってまいります。	有料化	拡大生産者責任	反映済み
135	264	(おねがい 2点) ・もえないゴミの収集日が、とても少なくなるので拠点回収できるところを作してほしい。 (持っていけば捨てられるところ。)	燃えないごみの収集頻度については、従来の毎週1回から、4週に1回に変更となりますが、小平・村山・大和衛生組合にごみを搬入している武蔵村山市と東大和市が、4週に1回または毎月1回としており、収集頻度を合わせるようにしております。 また、小平市は、市民1人あたりの燃えないごみの量が、武蔵村山市や東大和市と比べて非常に多くなっております。現状、燃えないごみの中に、容器包装プラスチックが多く混入しており、家庭ごみ有料化による発生抑制や、容器包装プラスチックの全量資源化による分別の徹底により、燃えないごみの量を大きく減らしていけるものと考えております。 そのため、武蔵村山市や東大和市と同様、小平市においても、4週に1回の収集でご不便なく、ご対応いただけるものと考えております。	その他	収集頻度	参考
	265	・平成の年号が、そろそろ変わるので、このように年々にもわたるプロジェクトは西暦をメインにしてほしい。	本実施計画（素案）では、和暦と西暦を併記しております。 また、今後の資料の作成や皆様への周知にあたっては、混乱が生じないような表記としてまいります。	その他	周知・案内	反映済み
136	266	・共同集積所の転用について 共同集積所の転用が遅れると不法投棄の温床となる。転用開始迄戸別収集に踏み切るべきでない	市が所有する集積所については、売却や他の用途への転用などについて検討し、市有財産を有効に活用するよう努めます。	戸別収集	集積所の取扱	参考
	267	アパート経営をしているが大学生が殆んどである 指定袋は、スーパー、コンビニの他大学生協にも置いて欲しい。	ご意見を参考に、指定袋の取扱店については、現在、粗大ごみ処理シールを取り扱っている販売店のほか、市内の小売店、スーパーマーケット及びコンビニエンスストアなどにも広く依頼してまいります。	有料化	指定有料袋	参考
	268	また、地方出身の大学生が多いので分別ルールの徹底の為分別ルール収集日等のカンバンはその地域専用として欲しい。	平成31年4月以降の新しい収集スケジュールでは、曜日による収集品目の指定ができなくなるため、収集日などを示した看板を作成することは考えておりません。 市では毎年、地区毎の収集カレンダー・パンフレットを配布いたしますので、そちらをご参照いただき、収集日や品目、出し方などをご確認いただくことを考えております。	その他	周知・案内	参考
	269	・資源化 回収と資源化の割合を明確にする為実績データの公開をして欲しい。 資源化の為分別したことがどのような成果を上げているのかを知りたいし、公開する義務があると思う	市では、ごみ量や資源化量のデータについて、ホームページなどで公開しておりますので、詳しくはお問い合わせください。	その他	周知・案内	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
137	270	戸別収集はいいと思いますが 有料化は子育て世帯にとっては 大きな負担額になるので反対です	戸別収集にご理解をいただきありがとうございます。 市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、少しずつごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。 なお、子育て世帯や介護世帯への支援のため、紙おむつについては、透明または半透明の袋で、他のごみが混入していない状態でお出しいただければ、無料で収集いたします。	有料化	目的・効果	参考
138	271	周知徹底が最大の課題 現在専用集積所を設けず、一般集積所を利用させている集合住宅に対し不動産会社、集合住宅の所有者及び管理人を対象に戸別または別枠での説明会が必要。 またその際には、入居者への細かい指導を、義務化ある程度の強制力を持たせる。	これまで敷地内に集積所を設けておらず、お住まいの近くの集積所に排出していた集合住宅については、新たに敷地内に集積所を設けていただくことになります。 ご意見を参考に、集合住宅の所有者や管理人に対しては、入居者のごみ出しマナー向上に取り組んでいただけるよう、働きかけを行ってまいります。 なお、市では、指定袋に記名欄を設けることを検討しております。市として、記名を義務付けるものではありませんが、例えば、自治会や集合住宅の内部でのルールとして、名前や部屋番号の記載を求める場合などに、ご利用いただくことを考えております。	その他	周知・案内	参考
	272	社会的配慮が必要な世帯への減免措置 すでに配慮を受けているのに、それ以外のさらなる二重三重のサービスは過保護甘やかし。すべての世帯とは言わないが、無料だからだとマナー、減量の意識が薄れるのではないか。 また低所得にもかかわらず、頑張って納税している世帯との公平性さが大きくなる。	減免世帯に配布する指定袋の枚数及び容量については、平均的な世帯が、1割程度のごみ減量を行った場合には、全て賄える程度のものであり、対象世帯にも、一定のごみ減量努力を促す仕組みとしております。 また、手数料の減免は、社会的な配慮が必要な世帯を対象に行うものであり、公平性を損なうものとは考えておりません。	有料化	その他実施方法	参考
	273	①缶、ビン、ペットボトルはカゴに入れて出す方法にしてください。 (東大和市そうみたいです)(ビニール袋そのために必要になってしまうので)	カン、ビンについては、各世帯にて敷地内にカゴをご用意いただき、それに入れてお出しいただいてもかまいません。 ただし、ペットボトルやスプレー缶、ライター、電池などのその他の不燃性の資源については透明もしくは半透明の袋に入れてお出しください。	戸別収集	実施方法	参考
	274	②雑ガミ(紙ゴミ)紙袋やひもでしばらずカゴに入れてゴミ出しは可能ですか？ できればカゴに入れてゴミ出しOKにしてください。 (紙袋ないから)	雑がみは収集前や運搬時などに風で飛散してしまう恐れがあるため、紙袋に入れるか、ひもで束ねてお出しください。 新聞、雑誌や本、段ボールはそれぞれひもで束ねてお出しいただき、シュレッダーくずは透明もしくは半透明の袋に入れてお出しください。	戸別収集	実施方法	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
139	275	③本格的に戸別収集を始める平成31年4月の前に市民及び業者、双方が混乱なく移行できるよう平成30年9月頃から戸別収集を始めてほしい。 (市民がなれて行く形をとってほしい)	平成31年4月の小平・村山・大和衛生組合の3市共同資源物中間処理施設の稼働に伴い、容器包装プラスチックの全量資源化による分別区分及び収集スケジュールの変更を行う必要があります。 家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行と、分別区分及び収集スケジュールの変更を、時期をずらして行った場合には、短期間に連続してごみや資源の出し方が変わることとなり、市民の皆様の混乱を招く恐れがあるため、同年4月に同時に行うこととしております。 なお、戸別収集の実施にあたっては、収集運搬事業者とも連携し、混乱なく移行できるよう十分な準備や、市民の民様への周知を行ってまいります。	戸別収集	実施方法	参考
	276	④有料ゴミ袋の大きさが、見るだけだとわかりづらく、実さいの大きさの袋を世帯ごと1枚ずつでいいので配布して頂きたいため下さい。それがむずかしいのならば、袋の寸法を示してください。又は、売っている袋「レジ袋バック NO.～」が何Lのゴミ袋というように示して下さい。	指定袋のサイズについて、皆様がよりイメージしやすくなるよう、ごみと資源の出し方のパンフレットや市報などで、寸法をお示しいたします。	有料化	指定有料袋	参考
	277	⑤平成30年4月～市民説明会がおこなわれると同時期（4月に）（同じタイミングで）に小平市全世帯に分別方法などのゴミの出し方を示し、また紙ベースでの戸別世帯ごとに配布して下さい。市民説明会の場所地域センターや集会所（都営）など身近な所でもお願いしたいです。	新しいごみと資源の分別や出し方についてのカレンダー・パンフレットは、平成31年1～2月頃に、市内全戸への配布を予定しております。 また、市では、制度の内容や新しいごみと資源の出し方などについての情報が、多くの方に行き届くよう、自治会や少人数の集まりなど、地域に出向いての説明を行っております。 日程を調整し、会場のご手配をいただいた上で、お伺いをさせていただきますので、ぜひご連絡ください。	その他	周知・案内	参考
140	278	●現在一般集積所になっている場所に戸別収集開始後はゴミを出さないで下さいという公のステッカー等の配布などを戸別収集開始後の数ヶ月位前までお願いいたします。	平成31年1～2月頃に、4月の戸別収集実施以降が使用できないことを表示した看板を、市が所有する集積所には設置し、その他希望者には配布いたします。	戸別収集	集積所の取扱	反映
	279	●特に2月～4月頃転入者が多いと思いますので書類を渡すだけでなく、徹底が必要だと思います。	転入者に対しても、情報が行き届くよう、十分な周知を行ってまいります。	その他	周知・案内	参考
	280	●最初の頃はゴミ回収日のパトロール等も必要だと思います。レジ袋等はもちろん有料の袋を使っている自宅以外の旧集積所等にすてていった物は、中身確認などで本人を特定するなどして不法投棄を許さないようにして下さい。	家庭ごみ有料化及び戸別収集の実施にあたっては、収集運搬事業者とも連携し、収集漏れが発生しないよう、十分な準備を行ってまいります。 また、収集漏れが発生した場合には、すぐに対応できるよう、体制を整備してまいります。 集合住宅の所有者や管理人に対しては、入居者のごみ出しマナー向上に取り組んでいただけるよう、働きかけを行ってまいります。 なお、市では、指定袋に記名欄を設けることを検討しております。市として、記名を義務付けるものではありませんが、例えば、自治会や集合住宅の内部でのルールとして、名前や部屋番号の記載を求める場合などに、ご利用いただくことを考えております。	その他	不法投棄・不適正排出	反映済み

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
141	281	集積所の廃止により道路の美観は向上すると思います 現在自転車の場合 不用自転車を集合住宅の駐輪場に忍ばせる（放置する）日用品（小物）の場合 収集日でない日に集積所に放置する又は空地に放置するこのようなことは戸別の敷地内に「ごみの排出場所」としても変わらないのではないかと考えます。不法投棄への対策としては人目を多くすることだと思えます。 説明会配布資料P.31「戸別収集のイメージ」図のような道路傍だけでなく奥の住宅でも注視しやすい位置、道路より奥に入った「ごみの排出場所」……他人の敷地を利用しにくい方法を考えることも必要だと思います。	基本的には、敷地内で、道路からごみを取りやすい場所にごみを出していただければと考えております。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、状況に応じてきめ細かに対応させていただきます。	その他	不法投棄・不適正排出	反映
	282	収集運搬に現行の自動車だけでなく小回りがきく軽自動車の利用も考えて頂きたいと思います。	収集作業効率を考慮し、軽自動車の収集運搬車両を導入することは考えておりません。 狭小道路などの道路事情に応じて、収集作業員が徒歩で収集するなどの対応を考えております。	戸別収集	実施方法	参考
142	283	私が居住していますところは、約4年まえに42戸が造成された地区です。 この地区は4等分して約10世帯の単位でごみの集積場（4か所）が設置されております。（この集積場は、共有の土地になっております。） 今回のゴミ出しの案によりますと、各家の敷地内に指定された曜日に出すようになっておりますが、これを従来通りにできないでしょうかというのが今回の意見です。 理由：①集積場は敷地内に設置されており道路にははみ出してない。 ②住居によっては、奥まったところにあるところもあり近所に迷惑になる。 ③集積場は、共有の土地でこれを使用しないということになると無用の長物になり、取得した時の費用負担の問題になりかねない。 *なお植物の伐採などで、ごみが多くなる日が稀にあるが、この場合植物のゴミのみを個々の家庭の敷地の前に出すという方法などを検討したらいいと思います。 尚、上記の意見は個人的な意見でありこの地域の方々と協議したものではありませんのであわせてご了承ください。	ごみ集積所については、地域によっては、地域の皆様のご協力やご負担により、ごみ出しや管理が適切に行われていること、また、地域コミュニティの形成に一部寄与していることは、市としても十分に認識しております。 一方で、多くの地域において、ごみ出しマナーに関するトラブルの発生や、ごみ集積所の管理に係る負担が一部の方に偏っているなどの課題もあり、市にも数多くの相談や課題の解決への要望が寄せられており、戸別収集に早く移行して欲しいといった要望が年々多くなっていると認識しております。 そのため、市としては、ごみ集積所の利用に係る課題の解決を優先し、戸別収集への移行を提案させていただいております。 ごみ集積所の管理については、利用者の皆様でご協力いただいているところもありますが、一方で、十分な管理がされておらず、ごみ出しマナーが守られていなかったり、カラスなどによる被害が発生している集積所も多くあります。また、高齢化の進展により、ごみ集積所へのごみ出しが困難な世帯が増加することが予想されるとともに、現状では適切な維持管理がされている集積所でも、転出・転入や高齢化の進展などライフスタイルの変化によって、将来的に集積所の維持管理が困難になる可能性があります。 そうしたことから、継続的に安定した収集体制を構築するため、戸建住宅については、道路形態など特殊な事情がある場合を除き、原則すべて、集積所を廃止し、戸別収集を実施いたします。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、きめ細かに対応させていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。	戸別収集	実施方法	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
143	284	・戸別収集は、既存の街区と、これから造られる街区での運用を分けるべき。既存街区の場合、街区の入口にごみ集積所を設置している場合が多く、その利点は、街区内に収集車が入る必要がなく、安全が確保される点にある。幼児・小児も通園・通学の時間とごみ収集の時間は重なるため、収集車が街区に入ることは避けるべき。 また、街区内に集積所を設けることと、各戸の資産価値が連動しているため(土地の購入はそのような条件を考慮に入れて判断されており、土地の価格にも差がつけられている)、公共政策が資産価値を変えてしまう状況は、住民としては受け入れがたいのではないかと。したが、既存の街区での運用は、これまでの運用が可能となるルールとすべきである。	ごみ集積所の管理については、利用者の皆様でご協力いただいているところもありますが、一方で、十分な管理がされておらず、ごみ出しマナーが守られていなかったり、カラスなどによる被害が発生している集積所も多くあります。また、高齢化の進展により、ごみ集積所へのごみ出しが困難な世帯が増加することが予想されるとともに、現状では適切な維持管理がされている集積所でも、転出・転入や高齢化の進展などライフスタイルの変化によって、将来的に集積所の維持管理が困難になる可能性があります。 そのため、継続的に安定した収集体制を構築するため、戸建住宅については、道路形態など特殊な事情がある場合を除き、原則すべて、集積所を廃止し、戸別収集を実施いたします。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、きめ細かに対応させていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。	戸別収集	実施方法	参考
	285	市民がこの実施計画を理解・納得しないままに有料化・戸別収集が開始されると、結果として、逃れる方法を考え、別のトラブルが発生するので、市民が気持ちよく取り組める内容にしていきたいです。 <u>ごみ有料化について</u> ・利用者負担額は必要最少限に止めてほしい。 安易に有料化することで、今後さらにごみ処理の経費がかさんだ時、負担額を上げることで解決するという発想になってしまう危険性があります。	小平市の家庭ごみ有料化による手数料水準については、ごみの減量効果、市民の受容性、近隣自治体の水準との均衡の3点を考慮し、設定しております。 ごみの減量効果については、手数料が高くなるほど、ごみ減量効果も高くなる傾向が出ております。市民の受容性については、平成29年1月の市民アンケートの結果では、1世帯当たりの受容可能な負担額について、月額で「300円以上500円未満」との回答が最も多くありました。そこで、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと仮定し、1世帯当たりの平均的な負担額を試算したところ、月額で466円となり、多くの市民が受容できる額となっております。 また、近隣で近年に家庭ごみ有料化を実施した、国分寺市、立川市、東大和市、国立市、東久留米市では、小平市と同様に、月額500円程度の負担額となるよう手数料を設定しており、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓとしております。容器包装プラスチックについても、東大和市、国立市、東久留米市が有料としており、国立市、東久留米市が1円/ℓ、東大和市が2円/ℓとしております。 以上のことから、小平市では、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと設定しております。 なお、手数料の改定も含めた制度の見直しについては、小平市一般廃棄物処理基本計画の見直しに合わせて行います。	有料化	手数料・負担額	参考
144	286	・あらゆる観点から負担の公平性を考えてほしい。 市民の負担を考えると、単純にごみの多少による公平性のみでなく、消費税のように所得の格差による不公平性が生まれます。 市民が同じような負担感になるよう多面的な視野を入れて、ならす措置をしてほしい。	家庭ごみ有料化は、ごみの排出量に応じた額をご負担いただくことにより、負担の公平性を確保し、ごみ減量意欲の向上を図ることを、目的の一つとしております。 なお、生活保護受給世帯や障がい者がいる世帯、児童扶養手当受給世帯などの社会的配慮が必要な世帯に対し、一定の条件を満たしている場合には、経済的負担の軽減を考慮し、所定の枚数の指定袋を交付する方法により、手数料の一部を減免いたします。	有料化	その他実施方法	参考
	287	・新聞は今後も、対象から外してほしい。 新聞等良質な情報、ニュース、知識は、的確な判断をするうえで必要不可欠です。 負担を避けるために新聞を読まない人が増えれば、将来的に市民の理解力、考える力を削ぐこととなります。(現在のところ、電子版より紙版が勝っていると思います。)	新聞はこれまでどおり無料で収集いたします。	有料化	対象範囲・分別	反映済み

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	288	戸別収集について ・種類区分の内訳は詳細に、あらゆるばい体で周知してほしい。 多種多様なものがあふれている現状では、分類が不明なものが多く、個人の判断になります。それが間違いであれば、ごみを出した本人に確実に伝わる方法で周知してほしい。また、そのようにならないため、ものの区分を明確にしてください。	平成31年4月からは、家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行、軟質の容器包装プラスチックの分別区分の変更、収集スケジュールの変更など、ごみと資源の出し方が大幅に変更になります。 そのため、市報への掲載の他、収集のカレンダーとパンフレットが一体となった冊子を作成し、事前に市内全戸に配布いたします。カレンダーやパンフレットについては、わかりやすくごみと資源をお出しいただけるよう、内容や表現の見直しについて検討いたします。 また、スマートフォンからも手軽に情報が得られるよう、ごみ分別アプリの更なる活用についても検討いたします。 その他、新しい制度への移行が円滑に進むよう、地域に向向いての説明会や各種周知啓発により、市民の皆様にわかりやすく情報提供を行ってまいります。	その他	周知・案内	参考
145	289	家庭ごみ有料化、戸別収集賛成です。平成31年4月からのとの様ですがもっと早く実施出来ないでしょうか？可燃ごみの日は、カラス、猫のごみ荒らしが酷く困っております。（別添写真）生ごみ、おむつ、使用済み生理用品が散乱なんて日常茶飯事。ゴミ出しのマナーも悪い。前日に出したり、違う日のゴミを出したり…使用済み生理用品、おむつなど荒らされないよう二重の袋に入れるとか目につかないように出すなどのマナーが悪くカラスにやられて散乱。自分が出したごみが散乱していたら恥ずかしく思わないのか、と疑問に思います。そういう家庭は掃除もしません。結局、収集場所に近い我が家が掃除。収集場所から離れた家は他人事。新しい分譲開発の地域で自治会もなく、ごみ掃除当番などもちろんないので、この状態が続くのかと諦めておりましたので、戸別回収に賛成です。自宅敷地内でカラスに荒らされるのは、みなさん嫌でしょうから前日に出すようなこともしなくなるでしょうし、モラルの悪い家庭は一目瞭然になるので、マナー低下の抑止力にもなると思います。有料になることで袋を無駄にしないようしっかり出すようにもなると思います。 【※添付写真は載せていません】（小平市：追記）	家庭ごみ有料化及び戸別収集にご理解をいただきありがとうございます。 平成31年4月の小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設の稼働に伴い、容器包装プラスチックの全量資源化による分別区分及び収集スケジュールの変更を行う必要があります。 家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行と、分別区分及び収集スケジュールの変更を、時期をずらして行った場合には、短期間に連続してごみや資源の出し方が変わることで、市民の皆様の混乱を招く恐れがあるため、同年4月に同時に行うこととしております。	戸別収集	実施方法	参考
	290	質問です。個別収集となったら、集団収集場所だったところはどうするのでしょうか？	市が所有する集積所については、売却や他の用途への転用などについて検討し、市有財産を有効に活用するよう努めます。	戸別収集	集積所の取扱	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
146	291	1. 集合住宅のごみ収集について、分別を守らない住人がいる場合 そのごみの排出者を どのように断定するのか？ 誰が断定するのか？ 2. すでに 有料化された都市の集合住宅のごみの収集方法で住民が分別をきちんと守っているか？ 小平市として調査したことがあるのか？ 3. 集合住宅の経営者に負担をかけないように何か小平市として考えがあるか？ 上記 事項についての意見として 集合住宅の居住者に対しては 有料ごみ袋に部屋番号の記入を義務づけてはどうか？（排出者責任の明確化による、ごみ、資源の排出マナーの向上）と明記してあるので、集合住宅の居住者には この程度の責任は義務づけてもよいのではないか？ 以上 私の意見です。	戸別収集の実施により、ごみの排出者が明確になることによるマナーの向上が期待されますが、適正に出されていない場合には、ごみ出しマナーや分別についての個別の案内・指導を徹底いたします。また、分別区分も変更となりますので、様々な媒体を用いて、ごみや資源の出し方に関する情報を周知してまいります。 集合住宅の所有者や管理人に対しては、入居者のごみ出しマナー向上に取り組んでいただけるよう、働きかけを行ってまいります。 なお、市では、指定袋に記名欄を設けることを検討しております。市として、記名を義務付けるものではありませんが、例えば、自治会や集合住宅の内部でのルールとして、名前や部屋番号の記載を求める場合などに、ご利用いただくことを考えております。	その他	不法投棄・不適正排出	参考
147	292	(2) 小平市の実施方法 ② 個別収集の方法 戸別収集のイメージ ごみの排出場所の図を見ますと場所が道路沿いになっていますが、戸別収集ならば、家の玄関口でないと 意味がないのではありませんか？ 道路沿いですと 不法投棄される恐れがあります。特に 車が通り抜けられる道に面したところは排出場所にふさわしくありません。 排出者が明確になることによるゴミ出しのマナーの向上を目的にするのであれば玄関口までの収集は有料化の義務ではないでしょうか？ この件についても すでに有料化を導入している 他都市の状況を調査検討の上再度実施方法を検討してください。	基本的には、敷地内で、道路からごみを取りやすい場所にごみを出していただければと考えております。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、状況に応じてきめ細かに対応させていただきます。	戸別収集	実施方法	参考
148	293	有料化は〇、有料化に依って収集して下さる方への給料がアップする事を第一にお願い致します。祝日の日も雨の日も私は収集車にあうと思わず頭が下がります。	家庭ごみ有料化にご理解をいただきありがとうございます。 収集作業員の給料については、ご意見として頂戴いたします。	その他	その他	参考
	294	場所はむしろ集めておられる方に伺ってみては如何ですか。	基本的には、敷地内で、道路からごみを取りやすい場所にごみを出していただければと考えております。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、状況に応じてきめ細かに対応させていただきます。	戸別収集	実施方法	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
149	295	日頃より市民生活の向上にむけてご尽力いただきありがとうございます。ゴミの有料化の意義については理解しました。ただ子育て世代はどうしてもゴミが生まれてしまうのが現状です（ゴミ袋の金額的負担はとても大きいです…）（紙オムツを布オムツに…は負担を考えると不可能です）。子育て世代を応援してもらえるのであれば、子供が〇才までと<u>限定で良いので</u>ゴミ袋の<u>無料支給</u>をお願いいたします。 姉が住んでいる千葉市では出産祝で市からゴミ袋をもらえたそうです。有難いです。	子育て世帯や介護世帯への支援のため、紙おむつについては、透明または半透明の袋で、他のごみが混入していない状態でお出しいただければ、無料で収集いたします。そのため、指定袋の無料配布については、現時点では検討しておりません。	有料化	手数料・負担額	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
		10月27日（金）に上宿公民館で行われたゴミ集め方式変更の説明会に出席しました。その後11月4日（土）に東大和市の〇〇（昔の〇〇跡地）に行った時、ハッと閃く物を感じました。 10月27日（金）には、我が自治会からも〇〇会長初め数人が参加していました。11月4日（土）に〇〇を見た時、小平市でも〇〇方式を採用したらどうだろうかと思いました。 建物の外に、ズラッとゴミを捨てる大きなケースが幾つも並べてあって、缶、プラスチック、ポリ袋、白色トレイ、色物トレイ、・・・・他をそれぞれ書いてある。中島市民センターにも牛乳パックと白いトレイを捨てる籠は有って、私は昔から良く利用しています。あれの拡大版だなと思いました。 小平市でも公民館、市民センター、〇〇、〇〇、〇〇・・・・等の拠点集積所を決めて、そこから回収する方式にしたらどうでしょう。1軒1軒集めるより、作業員の手間、人件費や、走り回る車のガソリン代は何十分の1に減るでしょう。 但し〇〇みたいな24時間営業のコンビニは使えません。真夜中のトンデモナイ時間帯に、怪し気な族が、タバコを吸いながら屯しているのを見かけます。放火でもされたら一大事です。コンビニは瓶と缶のみは良いと思う。 私達も新しい有料ゴミ袋を買う必要がなくなって、中味のゴミだけを捨てればよい訳だから、経済的にズッと楽になるし、ゴミその物が激減しますので、小平市役所の財政にも大きく貢献します。しかし集積場所の役所出張所や店舗職員の手間は増えるだろうなあと察せられます。 拠点集積方式にしたら、私達は買物に行く序にゴミを持って出掛ける事になります。毎日好きな時に出しに行けますから便利です。天候、体調等に関係無く出せますから、老人や障害の有る人にも都合が良いです。私自身も平成27年11月7日から腰椎圧迫骨折で、両手押しの歩行器を使っている「要支援2」のか弱い老人です。現在の様に（何）曜日は（何）ゴミの日と決められていると、ドシャ降りや強風の日にも出しに行かなければならないので苦労しています。 台所の生ゴミは今まで通りの方式で良いと思う。家の前に置いたら野良猫や、放し飼いの家猫共や、カラス達に直ぐ荒らされます。僅か数秒目を放したら、もう荒らしにやっけて来ます。本当に油断も隙も有りゃしないです。町中が汚くなります。 11月4日（土）に〇〇のゴミ集積所を見た時に閃いた事をかきました。 【※個人名や特定の事業者名は伏せています】（小平市：追記）	ごみの処理について、製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考え方に基づき、家庭ごみ有料化に伴い、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行ってまいります。 また、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行うなど、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってまいります。	有料化	拡大生産者責任	反映済み
150	296					

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	297	今1つ思いだした事が有ります。あれは何十年前の事だったか、通りの歩道を歩いていたら、中島町の交叉点で信号待ちをしていたトラックの窓から、カップ麺の汁をジャージャーと捨てて、空容器をポーンと放り投げて走り去って行った車を見ました。下を歩いていた若い女性が「キャーッ」と叫び声を上げて逃げて行きました。 ゴミを捨てるのは、地元の人ではなく、道路を走っている車の人も居るので。又、いつかは車の窓からドリンク剤のビンが放り投げられ、ガチャーンと割れるのを見ました。本当にドライバーのマナーは悪いです。曜日を守らずゴミ袋をポイ捨てして行くのも、かなりのヨソ者ドライバーが居ると思います。今後規定の袋ではなく、従来の袋で捨てられて行くヨソ者のゴミに『これは回収できません。』と警告の貼り紙をして放っぱらかしにしておく心算ですか？ それでは地元の町内会の人が迷惑します。 数カ月前には放置されている粗大ゴミ（ビール瓶等を6本位立てるケース）数個を自治会の会費で金券シールを貼って、処理して頂いたことが有ります。 今後も不心得者の不法投棄は有るだろうし、地元自治会の想定外負担は増えそうです。困ったものです。	不法投棄については、現状でも発生している問題であり、発生した場合の対応は、その場所を所有や管理する方にご協力いただいております。家庭ごみ有料化実施後においても、同様にご対応いただくこととなります。 市では、警告看板の設置、パトロールなどにより、不法投棄が発生しないような対策を講じていますが、家庭ごみ有料化実施後は、不法投棄の増加が懸念されることから、これまで以上に、対応を強化し、警察との連携を図ります。	その他	不法投棄・不適正排出	参考
	298	・戸別収集になったら、カラスよけのネットなどは各家庭に配布されるのか？	現在、ごみ集積所やそこに出されたごみの管理については、ご利用されている方々にて行っており、戸別収集実施後の出されたごみの管理についても、引き続き、各世帯にてご協力いただくこととなります。 そのため、各世帯で、必要に応じてネットやバケツ、ごみ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えており、ネットの配布は検討しておりません。 なお、市では、指定袋の作成に際し、カラスによる荒らし被害を軽減できる加工を施します。	戸別収集	鳥獣対策	参考
151	299	回収時間は大まかに言われてもこまるが、ちゃんと各家庭に分単位で知らせることが出来るのか？	収集の時間やルートについては、曜日やごみ量、交通事情など様々な要因により、日毎に異なる場合がありますので、地域ごとに時間を定めることは考えておりません。	戸別収集	収集時間	参考
	300	・世田谷区みたいに、プラスチックも燃えるごみに出せるような処理施設にすべきだ。	容器包装リサイクル法では、容器包装廃棄物を、消費者は分別しての排出、市町村は分別収集、事業者は再商品化という、3者の役割分担を定め、一体となった容器包装廃棄物の削減への取り組みを義務づけております。 そのため市では、容器包装プラスチックを焼却するのではなく、分別収集しリサイクルしております。平成31年4月からは、小平・村山・大和衛生組合、武蔵村山市及び東大和市と共同して、容器包装プラスチックとペットボトルの選別処理を行う「小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設」が稼働することに伴い、これまでリサイクルしていなかったレジ袋やお菓子の包装など軟質のものも含めた、全量の容器包装プラスチックのリサイクルが可能となります。 今後とも、ごみの減量と3Rの推進のため、容器包装プラスチックの資源化を進めてまいりますので、ご協力いただきますようお願いいたします。	その他	ごみ処理施設	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
152	301	10/30 なかまちテラスにて、資源循環課長さんより、ゴミ集積所が廃止の後には、元の所有者の希望を受けて、返環あるいは安価に払い下げる事が可能となる説明を受けました。これを受け、この意見書に要望書と写真を添付し、意見を表明致します 市報にゴミ戸別収集計画が発表されると、それまでは何も積極管理をしていなかった自治会が、ネット交換してくれました。有難い事ではあるが、当方に相談して頂ければ、①の写真の様にはならないと思われ、残念です。その地域にも発生する問題かと理解しています。又、自助努力も必要と考え、自主的に維持管理と環境美化に務めて参りました。戸別収集により、各戸の責任でゴミ出しを平等に管理し、応分負担する事は歓迎します。又、早期の返還が実現する事を希望致します。 【※添付の要望書及び写真は載せていません】（小平市：追記）	市が所有する集積所については、売却や他の用途への転用などについて検討し、市有財産を有効に活用するよう努めます。 個別の集積所の取扱いについては、決まり次第、ご案内いたします。	戸別収集	集積所の取扱	参考
153	302	①今回の市民説明会には参加できませんでした。平成31年4月の実施までにまた再度説明会を開催していただければと思います。また、説明会の市民の意見の結果をHPだけでなく、冊子等にして市民に発行してほしいです。	家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行に向けては、平成30年度に改めて市民説明会を開催いたします。 市では、制度の内容や新しいごみと資源の出し方などについての情報が、多くの方に行き届くよう、自治会や少人数の集まりなど、地域に向向いの説明を行っております。 日程を調整し、会場のご手配をいただいた上で、お伺いをさせていただきますので、ぜひご連絡ください。	その他	周知・案内	参考
	303	②現在も実施しているゴミの分別を冊子だけでなく、子どもや高齢者でもわかるように大きいカラーのポスター等を作って頂ければと思います。	平成31年4月からは、家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行、軟質の容器包装プラスチックの分別区分の変更、収集スケジュールの変更など、ごみと資源の出し方が大幅に変更になります。 そのため、市報への掲載の他、収集のカレンダーとパンフレットが一体となった冊子を作成し、事前に市内全戸に配布いたします。カレンダーやパンフレットについては、わかりやすくごみと資源をお出しいただけるよう、内容や表現の見直しについて検討いたします。ポスターの作成については、検討しておりません。 また、スマートフォンからも手軽に情報が得られるよう、ごみ分別アプリの更なる活用についても検討いたします。 その他、新しい制度への移行が円滑に進むよう、地域に向向いの説明会や各種周知啓発により、市民の皆様によりわかりやすく情報提供を行ってまいります。	その他	周知・案内	参考
154	304	金がかかるがやむなし	家庭ごみ有料化及び戸別収集にご理解をいただきありがとうございます。 ごみの減量を進めていくためには、市民の皆様のご協力が不可欠ですので、今後とも、ごみ減量にご協力のほどよろしくお願い致します。	その他	その他	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
155	305	(11/4市民説明会に参加しての意見書) 説明後の質問、要望、提案に対する市職員の態度。 ①質問、要望に対し解答が主旨をはぐらかしている。 ②提案に対し、市(案)ありきで聞く耳を持たない態度 市民に寄り添う行政を逸脱している。「施策計画」まとめる前市民との意見交換会を一度開催すべき。消化不良 【※特定の個人への言及は削除しています】(小平市：追記)	市民説明会での皆様のご質問やご意見への回答は、実施計画の素案に基づく、説明会時点での市の考え方についての説明を行ったものです。 市では、制度の内容や新しいごみと資源の出し方などについての情報が、多くの方に行き届くよう、自治会や少人数の集まりなど、地域に出向いての説明を行っております。 日程を調整し、会場のご手配をいただいた上で、お伺いをさせていただきますので、ぜひご連絡ください。	その他	説明会・パブコメ実施方法	参考
	306	1. ごみ袋単価設定に疑問あり。価格設定の根拠の説明なし。	小平市の家庭ごみ有料化による手数料水準については、ごみの減量効果、市民の受容性、近隣自治体の水準との均衡の3点を考慮し、設定しております。 ごみの減量効果については、手数料が高くなるほど、ごみ減量効果も高くなる傾向が出ております。市民の受容性については、平成29年1月の市民アンケートの結果では、1世帯当たりの受容可能な負担額について、月額で「300円以上500円未満」との回答が最も多くありました。そこで、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと仮定し、1世帯当たりの平均的な負担額を試算したところ、月額で466円となり、多くの市民が受容できる額となっております。 また、近隣で近年に家庭ごみ有料化を実施した、国分寺市、立川市、東大和市、国立市、東久留米市では、小平市と同様に、月額500円程度の負担額となるよう手数料を設定しており、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓとしております。容器包装プラスチックについても、東大和市、国立市、東久留米市が有料としており、国立市、東久留米市が1円/ℓ、東大和市が2円/ℓとしております。 以上のことから、小平市では、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと設定しております。	有料化	手数料・負担額	参考
	307	2. 戸建住宅ごみ出しが戸別になる。集積所要望	ごみ集積所の管理については、利用者の皆様でご協力いただいているところもありますが、一方で、十分な管理がされておらず、ごみ出しマナーが守られていなかったり、カラスなどによる被害が発生している集積所も多くあります。また、高齢化の進展により、ごみ集積所へのごみ出しが困難な世帯が増加することが予想されるとともに、現状では適切な維持管理がされている集積所でも、転入・転入や高齢化の進展などライフスタイルの変化によって、将来的に集積所の維持管理が困難になる可能性があります。 そのため、継続的に安定した収集体制を構築するため、戸建住宅については、道路形態など特殊な事情がある場合を除き、原則すべて、集積所を廃止し、戸別収集を実施いたします。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、きめ細かに対応させていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。	戸別収集	実施方法	参考
	308	・収集コストアップ(人・時間増) コスト削減が目標では	ごみ集積所については、地域によっては、地域の皆様のご協力やご負担により、ごみ出しや管理が適切に行われていること、また、地域コミュニティの形成に一部寄与していることは、市としても十分に認識しております。 一方で、多くの地域において、ごみ出しマナーに関するトラブルの発生や、ごみ集積所の管理に係る負担が一部の方に偏っているなどの課題もあり、市にも数多くの相談や課題の解決への要望が寄せられており、戸別収集に早く移行して欲しいといった要望が年々多くなっていると認識しております。 そのため、市としては、ごみ集積所の利用に係る課題の解決を優先し、戸別収集への移行を提案させていただいております。	戸別収集	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	309	・市（案）では運用益2億円であるなら①単価を下げる。②高齢者福祉等市民に還元すべき。収集業社優遇業者の増益中心	手数料収入の使い道については、特定財源として、家庭ごみ有料化及び戸別収集に伴う経費や、3Rの推進施策に活用することとしております。 また、手数料収入額とその使い道などの情報は、定期的に公開いたします。	その他	経費・収支見込み	参考
156	310	・家計への負担が大きいので有料化は困ります。 ・ゴミを減らすのが目的とすれば別の方法もある。（簡易包装の推進とかパック減らすとか）	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要性が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。 合わせて、容器包装廃棄物の減量については、ごみの処理について製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考え方にに基づき、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行ってまいります。 他にも、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行うなど、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってまいります。	有料化	目的・効果	参考
	311	他市でも有料化でゴミはへらないデータ有る	各自治体が公表しているごみ量の推移に基づく調査では、家庭ごみ有料化を実施した自治体のほとんどが、実施以前と比較して実施後の方がごみは減っており、多摩地域では、全ての自治体で減量しております。 そのため、小平市でも、家庭ごみ有料化の実施により、ごみが減量するものと考えております。	有料化	目的・効果	参考
	312	・個別ゴミ出しで街の美化がそこなわれる	街の美観については、現在でも、地域によってはごみ集積所の十分な管理がなされておらず、ごみ出しマナーが守られていない場合や、カラスなどの被害によりごみが散らかってしまったままの場合など、景観を損ねている状況があります。 そのため、戸別収集の実施により、ネットやバケツの利用も含めて、各世帯が責任を持って出したごみの管理を行うことで、美観の向上につながるものと考えております。	戸別収集	目的・効果	参考
	313	・ごみの有料化は賛成。	家庭ごみ有料化にご理解をいただきありがとうございます。 ごみの減量を進めていくためには、市民の皆様のご協力が不可欠ですので、今後とも、ごみ減量にご協力のほどよろしくお願いいたします。	その他	その他	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
157	314	・戸建住宅でゴミ置場（ゴミBOX）としての土地を所有している場合は、集合住宅と同様の扱いにしてほしい。 ・ゴミ置場の土地が不用になってしまうようであれば、市で買い取っていただきたい。（ゴミ置場の土地の税金を毎年納めている。） ・戸建住宅でゴミ置場としての土地を共同で所有している場合に、その【土地ゴミBOX】が不要になってしまうのは、困る。 私達は17世帯で1つのゴミ置場としての土地を所有しています。17世帯以下の集合住宅（アパート）もあり、その場合は、戸別（個別）収集しないのは不公平である。 ・ゴミの有料化をして、ゴミ削減を呼びかけ、ゴミの出し方にも注意するようアナウンスして、そして、今まで同様共同のゴミ置場の土地を所有している戸建には、今まで通りの方法で、ゴミ出しをさせていただきたい。 ・小平市上水本町〇〇を含む17世帯は、「ゴミ管理委員会」を新築購入時より発足させて活動してきた。 ・1週間ごとに、ゴミ当番をまわし、1ヶ月ごとに、ゴミ管理委員長、副委員長をまわしている。 どうか、今まで同様のゴミ置場の土地の集積を認めていただけるよう、お願い申し上げます。（有料化は賛成） 【※特定の住所地を示すため伏せています】（小平市：追記）	日頃から、小平市の清掃事業にご協力を頂きありがとうございます。 ゴミ集積所の管理については、利用者の皆様でご協力いただいているところもありますが、一方で、十分な管理がされておらず、ごみ出しマナーが守られていなかったり、カラスなどによる被害が発生している集積所も多くあります。また、高齢化の進展により、ごみ集積所へのごみ出しが困難な世帯が増加することが予想されるとともに、現状では適切な維持管理がされている集積所でも、転出・転入や高齢化の進展などライフスタイルの変化によって、将来的に集積所の維持管理が困難になる可能性があります。 そのため、継続的に安定した収集体制を構築するため、戸建住宅については、道路形態など特殊な事情がある場合を除き、原則すべて、集積所を廃止し、戸別収集を実施いたします。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、きめ細かに対応させていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。 なお、住民が所有する集積所の土地を市が購入することは検討しておりません。	戸別収集	集積所の取扱	参考
158	315	小平市への移住を検討し今年から住んでみているが有料化するなら、やはり神奈川県、23区内を前向きに視野に入れなくては！	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくすることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要性が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考
159	316	家庭ごみ有料化反対	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくすることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要性が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
160	317	家庭ごみ有料化反対します	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考
161	318	家庭ごみ有料化及び戸別収集は反対です	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。 ごみ集積所については、地域によっては、地域の皆様のご協力やご負担により、ごみ出しや管理が適切に行われていること、また、地域コミュニティの形成に一部寄与していることは、市としても十分に認識しております。 一方で、多くの地域において、ごみ出しマナーに関するトラブルの発生や、ごみ集積所の管理に係る負担が一部の方に偏っているなどの課題もあり、市にも数多くの相談や課題の解決への要望が寄せられており、戸別収集に早く移行して欲しいといった要望が年々多くなっていると認識しております。 そのため、市としては、ごみ集積所の利用に係る課題の解決を優先し、戸別収集への移行を提案させていただいております。	有料化	目的・効果	参考
162	319	家庭ゴミ有料化反対	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考
163	320	ごみ有料化反対 個人個人が気を付けてゴミを少なくするようにしたい	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
164	321	本当に減量につながるのなら有料化もやむを得ないと思いましたが、小平市はゴミが年々減少しており、分別も進んでいるとの説明で有料化の必要ないと考えます。市民負担よりも企業の負担も含めて全体的にゴミを減らし資源を大事にする世の中に変えていかないと。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。 家庭ごみ有料化と合わせて、ごみの処理について製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考え方にに基づき、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行ってまいります。 他にも、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行うなど、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってまいります。	有料化	拡大生産者責任	参考
165	322	・有料化は、基本的に反対です。23区は無料と聞きましたが、何故差があるのでしょうか？ ・有料化については市民が本当に納得できるまで、市民1人ひとりの声を聞いて下さい。 ・ゴミを減らす問題については、有料無料とは別に市民に徹底し、モラルを守るようにしたいです。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考
166	323	「戸別収集」についての意見書 ・戸建住宅でも、今現在の集積所が道路ではなく、私有地（集積所にだす住宅が分割購入している土地）の場合は、敷地内と同じため、戸別収集ではなく、今までと同様の集積所収集にして欲しい。	ごみ集積所の管理については、利用者の皆様でご協力いただいているところもありますが、一方で、十分な管理がされておらず、ごみ出しマナーが守られていなかったり、カラスなどによる被害が発生している集積所も多くあります。 また、高齢化の進展により、ごみ集積所へのごみ出しが困難な世帯が増加することが予想されるとともに、現状では適切な維持管理がされている集積所でも、転出・転入や高齢化の進展などライフスタイルの変化によって、将来的に集積所の維持管理が困難になる可能性があります。 そのため、継続的に安定した収集体制を構築するため、戸建住宅については、道路形態など特殊な事情がある場合を除き、原則すべて、集積所を廃止し、戸別収集を実施いたします。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、きめ細かに対応させていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。	戸別収集	実施方法	参考
	324	始めに。説明会開催数が少ない。又一回聞いた文では理解出来ないし、質問も限られ不満のまま時間切れとなってしまった。（11/4（土）、鈴木公民館）	この度、全12回行いました市民説明会は、実施計画の素案について、説明を行うとともに市民の皆様のご意見を頂戴する場として開催したものです。 家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行に向けては、平成30年度に改めて市民説明会を開催いたします。 市では、制度の内容や新しいごみと資源の出し方などについての情報が、多くの方に行き届くよう、自治会や少人数の集まりなど、地域に出向いての説明を行っております。 日程を調整し、会場のご手配をいただいた上で、お伺いをさせていただきますので、ぜひご連絡ください。	その他	説明会・パブコメ実施方法	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
167	325	①有料化による、ゴミの減量化に反対です。分別やマナーは、地域のコミュニティー活動の努力で向上させて行く事が大切です。今後も地域で努力します。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要性が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考
	326	②アパート、マンション等には、独自に、行政から働きかけて下さい。	集合住宅の所有者や管理人に対しては、入居者のごみ出しマナー向上に取り組んでいただけるよう、働きかけを行ってまいります。	その他	不法投棄・不適正排出	反映済み
	327	③収集する作業の方の労力も気遣って下さい。	戸別収集を実施することで、ごみの収集箇所が増加し、収集作業も増大しますが、合わせて、収集頻度の見直しや収集地区割りの細分化を行い、収集作業の曜日間の平準化や効率化を図ります。	戸別収集	実施方法	参考
168	328	・有料化でごみの減量が出来るとはおもえない。 ・本来税金すべき事を「個人の自己責任」としておしつける社会の有様が多くなっている。	各自治体が公表しているごみ量の推移に基づく調査では、家庭ごみ有料化を実施した自治体のほとんどが、実施以前と比較して実施後の方がごみは減っており、多摩地域では、全ての自治体で減量しております。 そのため、小平市でも、家庭ごみ有料化の実施により、ごみが減量するものと考えております。	有料化	目的・効果	参考
	329	・説明会が12回とは少なすぎる。	この度、全12回行いました市民説明会は、実施計画の素案について、説明を行うとともに市民の皆様のご意見を頂戴する場として開催したものです。 家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行に向けては、平成30年度に改めて市民説明会を開催いたします。 市では、制度の内容及新しいごみと資源の出し方などについての情報が、多くの方に行き届くよう、自治会や少人数の集まりなど、地域に出向いての説明を行っております。 日程を調整し、会場のご手配をいただいた上で、お伺いをさせていただきますので、ぜひご連絡ください。	その他	説明会・パブコメ実施方法	参考
	330	・市民はごみ減量化、資源化に努めている。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要性が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
169	331	・大型焼却炉建て替えは必要ない。（企業のおもわくが見える。	小平・村山・大和衛生組合のごみ焼却施設については、築40年程度経過し老朽化が進んでおり、建て替えを行う必要があります。	その他	ごみ処理施設	参考
	332	・企業にさらにごみ減量化（パッケージも含めて）を要望して下さい。	ごみの処理について、製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考え方に基づき、家庭ごみ有料化に伴い、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行ってまいります。 また、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行うなど、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってまいります。	有料化	拡大生産者責任	反映済み
	333	・若年層に減量化、分別化を市としてやって。	平成31年4月からは、家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行、軟質の容器包装プラスチックの分別区分の変更、収集スケジュールの変更など、ごみと資源の出し方が大幅に変更になります。 そのため、市報への掲載の他、収集のカレンダーとパンフレットが一体となった冊子を作成し、事前に市内全戸に配布いたします。カレンダーやパンフレットについては、わかりやすくごみと資源をお出しいただけるよう、内容や表現の見直しについて検討いたします。 また、スマートフォンからも手軽に情報が得られるよう、ごみ分別アプリの更なる活用についても検討いたします。 その他、新しい制度への移行が円滑に進むよう、地域に向いての説明会や各種周知啓発により、市民の皆様にわかりやすく情報提供を行ってまいります。	その他	周知・案内	参考
169	334	お金の無駄使いの防止 →有料化による収入とその明確な用途の金額を公開していく。	手数料収入の使い道については、特定財源として、家庭ごみ有料化及び戸別収集に伴う経費や、3Rの推進施策に活用することとしております。 また、手数料収入額とその使い道などの情報は、定期的に公開いたします。	その他	経費・収支見込み	参考
	335	投棄の防止 →他者所有地等（自所有地以外）へゴミを置くことが罰則行為であることを唱え、「不法投棄」に対する認識を高めていく。	不法投棄については、現状でも発生している問題であり、発生した場合の対応は、その場所を所有や管理する方にご協力いただいております。家庭ごみ有料化実施後においても、同様にご対応いただくこととなります。 市では、警告看板の設置、パトロールなどにより、不法投棄が発生しないような対策を講じていますが、家庭ごみ有料化実施後は、不法投棄の増加が懸念されることから、これまで以上に、対応を強化し、警察との連携を図ります。	その他	不法投棄・不適正排出	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
170	336	結論から申し上げます。家庭ごみの有料化は実施しないで下さい。私は、地方行政にも精通していないし市財政にも疎い人間です。いわば素人の存在ですので、生活にもとづく感覚の話になりますが、有料化は困ります。 有料化による、ごみ袋の負担額は1つで10円～80円です。高すぎるとか安いなあとかの問題ではないと思います。消費税に似ていますね。今なら、100円の品物を買えば、消費税は「たったの8円」です。でも、ちりも積もればです。年間には何千円あるいは万単位になります。導入時は3%でしたが、その後5%→8%です。近々10%になってしまいそうですし、さらにゆくゆくは20%にも、あるいはそれ以上になりかねません。取りやすいところから取るのが消費税ですが、ごみ代も一見平等の顔をして負担を求めますが、やっぱり負担率ということになれば庶民の方がきつく感じるのではないのでしょうか。 ごみの減量化は本来行政の努力でやるべきであって、市民への経済的負担を求めることで減量化しようというのは、安易すぎます。やってはならないことではありませんか。なぜ、そう言うかということ、行政としては一通りのこと（努力）はやっているのかもしれませんが、真剣な努力、ここまでやったのという血と汗の吹き出す努力が目に見えないからです。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考
	337	有料化は、多摩地域では26市中24市とのこと。こう言われると、有料化は「時の流れ」で、逆らうことはできない、もはや当たり前のことなのかなあ、だったら小平市は時代の流れに乗り遅れているのだから、有料化はやむのえないなあ、ということになります。しかし、その「流れ」を誘導しているのが、有料化推進の「手引き」を示している国の方針だそうですので、結局は国の方針に誘導され、踊らされているのではないのでしょうか。地方自治体としては、国の方針に惑わされずに、独自に判断して下さい。昨今、社会保障でも医療でも、公共施設の借用でも、なんでも住民負担が強まる傾向があります。そんな世の中ですので、せめて、ごみの有料化をやめるように、住民ファーストで考え直していただきたいと思います。	家庭ごみ有料化については、国の方針に基づき実施するものではなく、多摩地域全体としてごみを減量する必要が生じている中、小平市としてもごみの減量や、ごみ処理施設の周辺住民への配慮、更新に係る経費の削減などの目的から、実施するものです。	有料化	目的・効果	参考
	338	長くなる一方ですので、以下は短くして断片的项目的に列記することにします。 ▽プラスチックも有料化対象になっているようですが、便利な容器であるのは理解できても、地球環境を考えるとプラスチックは問題ですので、その軽減のために、業界や政府に抜本的な対策をとっていただくように、市としての真剣な対応をお願いします。	ごみの処理について、製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考え方に基づき、家庭ごみ有料化に伴い、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行ってまいります。 また、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行うなど、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってまいります。	有料化	拡大生産者責任	反映済み

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	339	▽戸別収集と言いますが、集合住宅はなぜ戸別ではなくて、共同の集積所方式なのか。その疑問には市として、このように回答するであろうかと推測できますが、「同じ経済的負担」で、集合住宅はなぜ戸別ではなくて、共同集積所にごみを運ぶべきなのか。疑問が残ります。経済差別・サービス上の差別になるのではないのでしょうか。	家庭ごみ有料化と合わせて戸別収集を実施することで、集積所を利用する集合住宅においても、ごみの減量や分別の徹底が促され、集積所の美観の向上や、集積所の管理に係るトラブルも現在より減少することが見込まれるなど、メリットのあるものと考えております。	戸別収集	実施方法	参考
	340	▽戸別収集実施にともない、不法投棄対策はどうなるのでしょうか。とくに、共同集積所の集合住宅では、どんな対策が考えられているのでしょうか。従来のような、不法投棄の野放し状態では、なぜ有料化までしたのか疑問が残ります。逆に有料化によっていっそう不法投棄が増えるのではとの危惧が増すばかりです。	戸別収集の実施により、ごみの排出者が明確になることによるマナーの向上が期待されますが、適正に出されていない場合には、ごみ出しマナーや分別についての個別の案内・指導を徹底いたします。また、分別区分も変更となりますので、様々な媒体を用いて、ごみや資源の出し方に関する情報を周知してまいります。 集合住宅の所有者や管理人に対しては、入居者のごみ出しマナー向上に取り組んでいただけるよう、働きかけを行ってまいります。 なお、市では、指定袋に記名欄を設けることを検討しております。市として、記名を義務付けるものではありませんが、例えば、自治会や集合住宅の内部でのルールとして、名前や部屋番号の記載を求める場合などに、ご利用いただくことを考えております。 不法投棄については、現状でも発生している問題であり、発生した場合の対応は、その場所を所有や管理する方にご協力いただいております。家庭ごみ有料化実施後においても、同様にご対応いただくこととなります。 市では、警告看板の設置、パトロールなどにより、不法投棄が発生しないような対策を講じていますが、家庭ごみ有料化実施後は、不法投棄の増加が懸念されることから、これまで以上に、対応を強化し、警察との連携を図ります。	その他	不法投棄・不適正排出	参考
		家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画素案 上記、素案の実施方法、集合住宅に於ける、新規の収集場所設置の件について、意見を申し述べます。 ①新しく、敷地内に集積所を設けた場合、例えば、当アパートの住人、もしくは通りすがりのような不特定者によるルール無視のごみの不法投棄がなされた場合、この条例には罰則はなく、不法投棄されたごみは回収拒否されるとすれば、個人の敷地内の収集場所は現実問題として、不法に投棄されたごみに占拠される可能性があります。 いつ、誰が、どのような形で集積所にごみを投棄するか、1日中、監視しなければ、このような、ルール違反のごみを投棄されてしまう虞れがあります。そして収集拒否されたごみの最終責任を一市民が負わなければならなくなります。 その場合、多大の経済的、身体的、更には、精神的負担を強いられることとなり、不可避の問題として不公平を生じさせます。解決不能になります。この問題は、小平の法律の御専門の方の発信として、決して、私の杞憂ではなく、実際すでに起きている事実だとのことです。 条例も又法規ですから、是非とも、ルール違反に対して、相当の罰則を、規定すべきであると、強く進言致します。				

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
171	341	②以上の疑問に対して適切な法的指導を示唆していただく為に11月7日午後4時、小平警察署の担当官の前で、私の立場を説明し、相談致しました。 民法と条例、に関する答えを求めて、いくつか質問を致しました。そして結果、この問題は、私が思っていた以上に真刻なものであることが分かりました。そして何よりも、住民である私の立場に深い理解とその解決策を真剣に考え、示唆して下さいました。個人の敷地という私有財産上に他者のごみが占拠し、その最終処理責任が生じるという点に於いて、非常に憂慮して下さいました。そして、私の立場についてですが、私は現在、賃借人と賃貸契約に因り、その居住空間を、居住の目的として、賃貸しております。法律の定めるところに因り、私は、賃借人の部屋には一歩も入ることができません。これは当然のことですが、この度の条例により、かの部屋から私の敷地上のごみの集積所に例えばルール違反のゴミを多量に出された場合、私は一切法律的にその負担を彼に要求する権利を持たないのです。これまでの公道或いは私道に設けられた収積所は、ルール違反があっても、その不法投棄のごみは、町内のごみ当番の処理を超える程のものであれば、最終的には、市の管轄として処理されるでしょう。しかし、これが、個人の私有地に設置された場合、その所有地の状態は常に所有者の責任となります。私有地でありながら、最終的に、責任を負うことが自然発生する、回収拒否という措置で放置される不法ごみと、個人が、一切動かすことのできない市の財物としての資源（ごみ）が私有地内に、集積所という名のもとに、いわば、自分の土地に治外法権的意味を持つ場所が存在することになるのです。 これほど真刻な問題とは思っていませんでしたが、法的な意味に於いて考えられる事実となります。 以上の理由に因り、一個人として、負うことのできないこの度の素案に対し、罰則を規定しない限り容認できないものと考えております。集合住宅として、当初から収集の条件が明記されている、規模の大きな住宅と、弱小アパートとは、自ずとその存在の仕方が変わっているの事をお考え下さい。 ③次に、この問題を、更に公平に扱っていただくための提案を書かせていただきたく思います。前述の如く、私方は、小さな全体でも150㎡程度のアパートでしか、賃借人は、現在2人のみです。将来入居人の予定はありません。この度の素案には、種々の目的が明記されております。その中に、高齢者、や障害者などのごみ出し困難な世帯へのサービス向上と、ごみの負担の平等という御主旨が謳われております。この2つの精神は誠に尊いものと思います。私は、本年74歳となります。世間では高齢者として扱われる年（歳ともなりました。そして、老齢年金受給前まで、身体障害（慢性膵炎）1級：2級（病気はどの都度、級が変わります）でした。症状は決して緩解しているわけではないのですが、今のところ心臓、腎臓などに異常（状）がありながらも一応日々過ごしております。	不法投棄については、現状でも発生している問題であり、発生した場合の対応は、その場所を所有や管理する方にご協力いただいております。家庭ごみ有料化実施後においても、同様にご対応いただくこととなります。 市では、警告看板の設置、パトロールなどにより、不法投棄が発生しないような対策を講じていますが、家庭ごみ有料化実施後は、不法投棄の増加が懸念されることから、これまで以上に、対応を強化し、警察との連携を図ります。 不法投棄への罰則は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」において定められており、事例によっては、警察と連携し対応を行っております。 条例においても罰則を設けるかについては、他の自治体での事例を参考に、実効性について見極めながら研究してまいります。	戸別収集	実施方法	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
		つきましては、この度の主旨に浴する形で、次のような措置をお願い致したいと思います。 幸いにも、当、私方アパートは通りに面しており、アパートの各入居人の方の玄関は、一般の方と同じで、奥まった不便な集合住宅ではなく、ごみの回集に要する手間は、一般家屋の扱いと、変わるものではありません。各入居人の方の玄関前に、各々のごみを出してもらえれば、自分の玄関先に置いたごみが不法ルール違反でもし収集拒否されることになれば、心理的苦痛と實際上、不便を感じるのではないのでしょうか。他方、彼らも、立派な小平市民として納税者のお一人お一人ですから、ごみをルールに従って収集される権利があります。彼らの出すごみが一般家庭から出されるごみと収集方法に於いて、差別される理由は、ないのです。その便宜上の問題さえクリアしていればこれが平等且つ納得の行く解決方法だと思います。新聞、郵便物、宅配便など、現在、我アパーに於いては、各自の玄関まで、配達されております。 司法の場の於いても、例外のない法律はないのですから、わが市に於かれまして、どうぞ、ケースバイケースで、より細部まで、配慮のある、温かい措置、対応をお願い申し上げます。冗長な文章を、忍耐をもって、御読み下さいました事を、感謝申し上げます。 余談になりますが、私がこの小平に在住するようになりましたのは、兄が早稲田の法学部に通学するのに便利なこの小平の地に母がアパートを建て、明治大学に入学するために上京した時からで、かれこれもう55年になります。その時のアパートはもうずっと以前に老朽化し、廃業しましたが、私は卒業後、新聞社の編集部員として通勤しておりましたが、ストレスから急性肺炎になり、若くして療養生活を送る身の上となりましたが、家の前のグリーンロードに咲く桜並木はもとより、季節毎に豊かな自然を見せてくれるそのたたずまいに、どれほど慰められ癒されてきたことでしょうか。自然の彩り豊かで美しい町小平、この小平での平和で静かな明け暮れが、いつまでも続きますように願っております。 私の兄は、早稲田卒業後、日本橋の本社に長年勤務し、ずっと都内におりましたが、現在は町田市に在住しております。どうもありがとうございました。 最後にもう一度、この度の条例決定の折には、是非とも、罰則規定も定められる事と、私のような弱小家主への個別収集実現の件。この2件、御考慮下さいます様、お願い申し上げます。				

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
172	342	素案を読みましたが、行政側の都合が語られているだけで、市民の側のメリットがありませんね。 市民は負担が増えるばかりで満足な見返りがありません。これでは市民は迷惑なだけです。市に協力したいと思っても、これでは協力しにくいです。 説明会に参加してみましたが、会場では戸別収集への反対意見が多数噴出してました。 敷地内に、収集車に入れたくないという人がたくさんいました。 ならば、一律に戸別収集ではなく、せめて拠点収集か戸別収集か、どちらかを選ぶようにすべきです。（どうせ収集担当は業者なんだし、彼らはプロだから、はじめはまごついてみてもすぐ慣れるでしょう）	ごみ集積所の管理については、利用者の皆様でご協力いただいているところもありますが、一方で、十分な管理がされておらず、ごみ出しマナーが守られていなかったり、カラスなどによる被害が発生している集積所も多くあります。また、高齢化の進展により、ごみ集積所へのごみ出しが困難な世帯が増加することが予想されるとともに、現状では適切な維持管理がされている集積所でも、転出・転入や高齢化の進展などライフスタイルの変化によって、将来的に集積所の維持管理が困難になる可能性があります。 そのため、継続的に安定した収集体制を構築するため、戸建住宅については、道路形態など特殊な事情がある場合を除き、原則すべて、集積所を廃止し、戸別収集を実施いたします。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、きめ細かに対応させていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。	戸別収集	実施方法	参考
	343	また、戸別収集だと不法投棄も増えるし、その分収集に手間と時間がかかりますよね。 これまでと同じ時間内に済ませようとすれば、人も車も多く必要になります。 ただでさえ狭い道ばかりの小平市に、今より多くの収集車が繰り出すことになります。 その分ガソリン消費量も増えるし、CO2の排出量も増えます。 エネルギーの無駄遣いになるし、トータルの収集コストも増大しますよね。	多くの地域において、ごみ出しマナーに関するトラブルの発生や、ごみ集積所の管理に係る負担が一部の方に偏っているなどの課題もあり、市にも数多くの相談や課題の解決への要望が寄せられており、戸別収集に早く移行して欲しいといった要望が年々多くなっていると認識しております。 そのため、市としては、ごみ集積所の利用に係る課題の解決を優先し、戸別収集への移行を提案させていただいております。 近年に戸別収集を実施している近隣の自治体の事例を見ますと、自治体により実施方法に差異があるため、バラつきがありますが、収集経費はおおむね1～3割の増加となっております。小平市においても、同程度の増加を見込んでおり、経費の増加の抑制するため、収集頻度の見直しや収集地区割りの細分化を行い、収集作業の効率化を図ってまいります。	戸別収集	実施方法	参考
	344	<u>その増大分のコストを、「ごみ袋料金」という形で、市民から調達しようということでしょうか？</u>	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考
	345	市民の側からすれば、朝の忙しい出勤時間帯に、今より多くの収集車が住宅地に入ってくるのは迷惑です。そのあたり、市民目線での検討がまだまだ不十分だと思います。 市民にそれだけの犠牲を強いるならば、市民にとっての明確な見返りを示して下さい。 以上、明らかにしたように、戸別収集はとても見返りとは言えません。	戸別収集の実施による、ごみを出した方の明確化については、負担を強いるものではなく、明確化によるごみ出しマナーの向上につながるものであり、その他、日々のごみ出しの手の軽減、美観の向上、集積所の管理に係る負担の軽減など、メリットがあるものと考えております。	戸別収集	目的・効果	参考
	346	<u>収集車両の台数は、現状は何台でしょうか？それを何台に増車するつもりですか？</u> <u>収集員は、現状何人で、それを何人に増員するつもりですか？</u> 以上につき、現状の数値と計画とを明示してください。	平成28年度末時点の収集運搬事業者各社の収集車両台数の合計は88台、収集作業員の合計は138人となっております。 戸別収集の実施に向けた収集車両及び作業員の増員については、新しい収集の地区割りやスケジュールを踏まえて、各社にて精査しております。	戸別収集	実施方法	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
173	347	1、説明会に参加いたしました。この方針には反対いたします。 ・有料化が先にありきではなく、これまでの減量化の実績を基本に若年者やアパートなど集合住宅へのゴミ出し、資源の分別をしっかりとさせ、地域のコミュニティ活動を頼りにつとめてゆくこと。 小平市民はよくわかり実施しています。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考
	348	・資源ゴミの品目をふやすことを市民に徹底する努力を!!	小平市で発生したごみは、中島町の小平・村山・大和衛生組合に搬入し、焼却や破碎といった中間処理を行っております。また、中間処理後のごみは、日の出町の二ツ塚処分場に搬入し、焼却灰はエコセメント化処理を、破碎物は埋立処理を行っております。 施設を受け入れていただいている中島町や日の出町の住民への配慮や負担軽減のため、また、二ツ塚処分場を一日でも長く使い続けられるよう延命化を図るため、資源となるものについては、品目毎に細かく分別を行い、資源化を徹底することで、ごみ量の削減に努めております。 平成31年4月からは、家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行、軟質の容器包装プラスチックの分別区分の変更、収集スケジュールの変更など、ごみと資源の出し方が大幅に変更になります。 そのため、市報への掲載の他、収集のカレンダーとパンフレットが一体となった冊子を作成し、事前に市内全戸に配布いたします。カレンダーやパンフレットについては、わかりやすくごみと資源をお出しいただけるよう、内容や表現の見直しについて検討いたします。 また、スマートフォンからも手軽に情報が得られるよう、ごみ分別アプリの更なる活用についても検討いたします。 その他、新しい制度への移行が円滑に進むよう、地域に向向いての説明会や各種周知啓発により、市民の皆様によりわかりやすく情報提供を行ってまいります。	有料化	対象範囲・分別	参考
	349	・現在の収集所はそこに出す人々が、あとの掃除を交代でよくやり、清潔にしています。	ごみ集積所については、地域によっては、地域の皆様のご協力やご負担により、ごみ出しや管理が適切に行われていること、また、地域コミュニティの形成に一部寄与していることは、市としても十分に認識しております。 一方で、多くの地域において、ごみ出しマナーに関するトラブルの発生や、ごみ集積所の管理に係る負担が一部の方に偏っているなどの課題もあり、市にも数多くの相談や課題の解決への要望が寄せられており、戸別収集に早く移行して欲しいといった要望が年々多くなっていると認識しております。 そのため、市としては、ごみ集積所の利用に係る課題の解決を優先し、戸別収集への移行を提案させていただいております。	戸別収集	目的・効果	参考
	350	・ごみ袋の購入は子育て世帯(比較的低所得者)にはきびしく、45ℓの袋など1回で満ぱいになります。買い物した時もらうビニール袋を利用することで、減量(袋などの)も実現できます。消費税導入(増税)の予定と重なります。	子育て世帯や介護世帯への支援のため、紙おむつについては、透明または半透明の袋で、他のごみが混入していない状態でお出しいただければ、無料で収集いたします。 なお、有料化の対象となっていない品目については、従来どおり、レジ袋などをご利用いただけますが、これまでよりも、レジ袋の使用回数は減少するため、お買い物の際にはマイバッグを持参しレジ袋を受け取らないなど、レジ袋の削減を推進してまいります。	有料化	手数料・負担額	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	351	・私達は資源ゴミを月1回収し、生かしています。これをもっともっとふやしていきたいものです。	市では、家庭から出される新聞、雑誌、段ボール、ビン、カンなどの資源物を自治会やマンション管理組合などの地域団体が集めて、資源回収業者に直接引き渡す自主的なリサイクル活動（集団回収）を推進しており、その回収量に応じて補助金を交付しております。補助金は団体活動にご活用いただけます。 家庭ごみ有料化の実施後も、継続して行ってまいりますので、ぜひご利用ください。	有料化	集団回収	参考
	352	1、市の素案は「有料化賛成の一学者(?)」の意見を参考にされているとききました。これに反論する資料、学者などを入れる(意見)をすべきです。一方的すぎます。	本実施計画（素案）では、主に、東洋大学の山谷修作教授の各種調査結果、公益財団法人東京市町村自治調査会の各種統計資料を、各図表の出典元としております。 山谷修作教授の各種調査結果につきましては、最新かつ全国規模の調査であり、各自治体からのごみ量等についての回答に基づき、作成されております。 公益財団法人東京市町村自治調査会の各種統計資料につきましても、東京都の多摩・島しょ地域39自治体に対するごみ量調査を毎年行っており、同様に各自治体からのごみ量等についての回答に基づき、作成されております。 そのため、素案に記載している資料やデータにつきましては、公平で客観的なものであると認識しております。	有料化	目的・効果	参考
	353	1、他の市が有料化しているから、でなく、減量するモデル市としてりっぱにやってゆきましょう。無料に。市民負担はこれ以上ごめんです。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要性が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考
	354	1、市民にとって一番気がかりな、負担についての具体化が示されていない。 ① 市民の経費負担がどれだけとなるのか示されていない。 現状の排出原単位がgで示されているが、容積換算し、有料ごみ袋代（円）に換算して、市民一人当たりの負担金の原単位（円）を示すべきである。市は、「市民にこれだけの経費負担増になるがごみ削減の為にお願いします」と、言うべきである。	本実施計画（素案）では、家庭ごみ有料化を実施した場合の1世帯あたりの平均負担額は月額466円と試算しております。	有料化	手数料・負担額	反映済み
	355	② 収集に係る、家庭での具体的な分別作業が現状よりどれだけ複雑（or簡素）化されるかの、具体的な説明が欲しい。	平成31年4月に予定されている、小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設の稼働により、容器包装プラスチックの全量資源化が可能となります。これまで煩雑であった容器包装プラスチックの分別が、全て資源化することとなります。	有料化	対象範囲・分別	参考
	356	③ もえるごみ、燃えないゴミが具体的にどのように変わるのかが聞いている側はさっぱり分からなかった。	燃えるごみの分別については、軟質の容器包装プラスチックが平成31年4月からは容器包装プラスチックに変更となります。 燃えないごみの分別については変更ありませんが、現在も数多くの容器包装プラスチックが混入しており、分別・資源化の徹底のため、市民の皆様への周知を徹底してまいります。	有料化	対象範囲・分別	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
174	357	2、減量化の数値目標が示されていない。 ① 資料の21ページ、22ページに目的と効果の数値（示された数値が何で目的と効果なのかが不明）があるが、何年後にどれだけ削減したいのか、期間（達成目標年度）と削減目標値（原単位で一何g、一何%）が示されていないと、計画とは言えないです。	ごみ減量の数値目標については、同時に見直しを行いました「小平市一般廃棄物処理基本計画（改訂）素案」にて定めております。	その他	その他	参考
	358	3、有料化に伴う見込み収入額が何に使われようとしているのかが示されていない。 ① 有料化に伴う収入見込み額および支出予定額が示されていない。 ② 収入の用途が示されていない。 ③ 収集の煩雑化に伴う収集経費の増額分があるのか、ないのか示されていない。	市の収入及び支出の見込み額については、現時点での概算となりますが、収入について、家庭ごみ有料化に伴う手数料収入が年間4億円程度を見込んでおります。支出については、主なものとして、指定袋の作成や管理、販売などに係る費用が2億円程度、戸別収集の実施による収集運搬経費の増加が1～3億円程度を見込んでおります。 手数料収入の使い道については、特定財源として、家庭ごみ有料化及び戸別収集に伴う経費や、3Rの推進施策に活用することとしております。 また、手数料収入額とその使い道などの情報は、定期的に公開いたします。	その他	経費・収支見込み	反映
	359	以上を明確化してから、もう一度説明会を開くべきです。	家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行に向けては、平成30年度に改めて市民説明会を開催いたします。 市では、制度の内容や新しいごみと資源の出し方などについての情報が、多くの方に行き届くよう、自治会や少人数の集まりなど、地域に向いての説明を行っております。 日程を調整し、会場のご手配をいただいた上で、お伺いをさせていただきますので、ぜひご連絡ください。	その他	説明会・パブコメ実施方法	参考
	360	ゴミの有料化反対です。 ・ゴミが減る＝「有料化の成果」と有料化推進派は満足 “ ” が減らない＝「成果がない」と… 袋代の値上げと罰則の強化をする ↓ 数値だけを見て、ゴミが減らない問題を検証せず、市民のせいにするのでは？	家庭ごみ有料化はあくまでごみ減量施策の一つであり、その他の様々な施策と合わせて、ごみの減量を進めてまいります。 手数料の改定などの制度の見直しについては、小平市一般廃棄物処理基本計画の見直しに合わせて行います。	有料化	目的・効果	参考
	361	・食品ロスの問題はあるが… ゴミの量とゴミとなる物品の購入は連動しており、無理やり減らそうとしたら「消費が減り、税収が減る可能性がある」のでは？	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要性が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	362	・山谷教授？がゴミの不法投棄が減った…と言ったそうだが、どこから出て来た話か？根拠が不明。 有料化している地域で不法投棄（不要品《テレビなど》、生ゴミなど）をされているのを目にしたことがある。地域によっては（立川市など）不法投棄禁止の看板を畑などに立てて対策しているが、これはムダなのでは？ 有料地域に住んでいる住民をはじめ、不法投棄に関しても市民の方がよっぽどわかっていると思うが…。	市としても、不適正排出や不法投棄の防止に努めてまいりたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。	その他	不法投棄・不適正排出	参考
	363	・消費者、市民だけにごみ減量を訴えてもムダ。生産者（スーパーなど）にも協力を求め減らす努力をしないと、減量に成功しないのでは？ 市民（消費者）ばかりにごみ減量を促し、生産者に対して何もしないのは、不公平ではないか？ ・ゴミが出るのは生活している以上、仕方がない。ゴミを出さない人間はいない。 ・有料化したら、スーパーやコンビニ、公園など不法投棄が増える。衛生上、良くない。 （東村山市内のスーパーや小平市内のスーパーのゴミ箱は見たことがありますか？ダイエー、ロピア東村山店などの各スーパーのゴミ箱に生肉の血がついたまま、パックが捨ててあったり、お弁当をビニール袋につめ替え、パッケージにタレetcがついたまま捨ててる人もいる） また、お店に負担がかかり、迷惑をかける。	ごみの処理について、製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考え方に基づき、家庭ごみ有料化に伴い、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行ってまいります。 また、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行うなど、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってまいります。	有料化	拡大生産者責任	反映済み
	364	・ゴミ焼却にはゴミの重量に対して国から交付金が支払われている…と聞いた。 ゴミ削減の結果、支給金が減り、焼却炉の運営に支障をきたした地域があるとか？ この話を聞き、ゴミ問題は終わりが見えない事柄であり、何が正しいか？正解がない…と思う。	「ゴミの重量に対して国から交付金が支払われている」ことはございません。	その他	ごみ処理施設	参考
	365	・また、分別が進んで可燃ゴミが減っても ↓ ダイオキシンを発生させないために燃料を入れて燃やす ↓ この問題をおきざりにして良いのか？	小平・村山・大和衛生組合ではダイオキシンなどの発生を抑制するため、ごみを約850度以上の高温で焼却しておりますが、そのために燃料を投入していることはございません。	その他	ごみ処理施設	参考
	366	・ゴミを有料化したら、ゴミ屋敷が増えるのでは？	いわゆるゴミ屋敷が発生する理由には、経済的な要因だけでなく、収集癖や物への執着などの精神的な要因、自己放任や周囲からの孤立などの人間関係的な要因など様々なものがあります。 家庭ごみ有料化を実施している自治体からは、実施によりゴミ屋敷が増えたとの話は聞いておらず、小平市においても、実施によりゴミ屋敷が増えることはないものと考えております。	有料化	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
175	367	・有料化に対して全市民が賛成しなかったら、ゴミは減らないのでは？ ・市民のゴミ減量に対する努力が足りないのもわかるが、行政の努力も足りない。 全市民＋行政＋企業の話し合いの場をもつべき。 (1回だけでなく時間の許す限り何回もした方がいい) (この方が意識が高まり、ゴミが減るのでは？) ・ゴミを有料化しなくても、減らせる方法はどこかにあると思う。 何とか教授とか有識者だのはたしかにゴミ問題に詳しいと思うが実際にゴミ捨てをするのは？ = 市民 である ・捨てる側(市民)はゴミすてのメリット、デメリットは良くわかっているはず = 何とか教授だの有識者だの専門家の話ばかりに耳をかさずに市民の声をもっと聞くべき 全市民の声をきちんと聞き、反映させないと、ゴミの減量につながらない。 ・行政、市民、生産所の三つが協力し、減量に取り組くまないと、有料化してもムダ。 ・早急にアンケート(全市民、小平に籍をおく企業全て対象)を取り直し、ゴミ減量に取り組むべき。 ・有料化しなくてもゴミ減量化に成功し、維持している街コダイラ…として世界に名をしらしめる努力をした方がゴミ減量につながる…と思う。 ・パブリックコメントに届いた市民の声は 各種学校、幼稚園・保育園、スーパーや駅など全市民が目が届く所全てに掲示し、各家庭、各企業に印刷して配布。 ↓ 配布先、全てから再びコメントを求める ↓ これくらいしないとゴミ減量化につながらない。 市民もゴミ減量の意識が高まらない。 市民の声を大切にしないと反発をまねくだけで、有料化してもムダ。	市ではこれまで、様々なゴミ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にゴミを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ゴミ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのゴミ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ゴミを減量する必要性が生じております。 また、ゴミを減量することにより、ゴミの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ゴミ有料化を実施することで更なるゴミの減量を図ってまいりたいと考えております。 なお、アンケート調査については、平成28年度に、市内の2,000世帯を対象とした「小平市ゴミ・資源に関するアンケート調査」を実施し、市民の皆様の意見を広く聴取しております。更には、市民公募の委員を含めた「小平市廃棄物減量等推進審議会」のご意見も頂戴しながら、この度、「小平市家庭ゴミ有料化及び戸別収集への移行実施計画(素案)」を策定しております。 本実施計画(素案)については、市民説明会やパブリックコメントにより頂戴したご意見を踏まえ、より皆様のご協力が得られるような計画にまいります。 また、制度の内容などについては、平成30年度に改めて市民説明会を開催する他、地域の出向いての説明、パンフレットの市内全戸への配布、市報への掲載など、あらゆる媒体や機会を活用して、市民の皆様にご情報が行き届くよう、周知に努めてまいります。	有料化	目的・効果	参考
	368	ゴミの分別項目に関してもわかりづらい。 ↓ (市民と共に分別項目を決めた方がゴミ減量につながるのでは？) ・有料化しなくて済む方法を市民と考えた方がゴミ減量や食品ロスの解消にもなると思う	小平市で発生したごみは、中島町の小平・村山・大和衛生組合に搬入し、焼却や破碎といった中間処理を行っております。また、中間処理後のごみは、日の出町の二ツ塚処分場に搬入し、焼却灰はエコセメント化処理を、破碎物は埋立処理を行っております。 施設を受け入れていただいている中島町や日の出町の住民への配慮や負担軽減のため、また、二ツ塚処分場を一日でも長く使い続けられるよう延命化を図るため、資源となるものについては、品目毎に細かく分別を行い、資源化を徹底することで、ごみ量の削減に努めております。 市としても、家庭ゴミ有料化及び戸別収集への移行だけでなく、その他様々なゴミ減量施策に取り組み、市民の皆様と協働して、ごみの減量や3Rの推進を進めてまいりたいと考えておりますので、今後ともご協力いただきますようお願いいたします。	有料化	対象範囲・分別	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	369	・月500円ならゴミ袋代が負担にならない…と以前とったアンケート結果が出た…と言うようなことを説明会で聞いたが… 計算したら!! 年間 約 10,000 円 — イチマンエンが負担にならない!! 一部の住民しか使わないハコモノ（仲町テラス）に住民税を使うなら、ゴミ処理に使うべき。 アンケートをとったのはいつですか？ 増税も間近で老後破綻をする人が増えている今、ゴミ袋を有料化していいのか？ 時が経ち、時代が変わっています。 景気が良くなった…株価が上昇している…と言われていますが、そんな人はゴクゴク一部です。 年間 約 10,000 円 — は？ 大きな負担 ですから… (怒)	市では、家庭ごみ有料化の目的の一つを、ごみの減量による、ごみの収集や処理に係る経費の削減としております。 また、家庭ごみ有料化の実施により、ごみ処理経費の一部を、ごみの排出量に応じて皆様にご負担いただくことは、負担の公平性につながるものであると考えております。	有料化	手数料・負担額	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
370		・ 横浜市のG30（平成15年1月～平成22年末）やヨコハマ3R夢（スリム）を見習って、有料化にせずゴミ減量に取り組んだ方が市民のため。 「住民が増えている」にもかかわらず、ゴミ減量化に成功した横浜市。すばらしい…と思いませんか？ G30とは？平成22年度におけるゴミ排出量を平成13年度に対して30%削減するプランだそうです。 リサイクルが可能なゴミは全て資源として回収することとし、ゴミ分別の項目を細かく設定。 ↓ 実施に向けて!! 早朝、ゴミ集積場所へ「市の職員が出向き」ゴミ出しをする市民に対して、ゴミ削減へ向け協力をうったえ、説明する早朝啓発活動を!! ↓ 2005年度に約3000回 駅前やスーパー前でのキャンペーン約300回 実施前の約3ヶ月間の間に!!15,000回の住民説明会を行う。 ↓ その後も…住民説明会、小学校、幼稚園に出向きゴミ減量を促す出前講座の実施、地域の様々なイベントへ出向き、ゴミ減量啓発運動のブース出展。 分別の仕組みをクイズ形式にして住民に参加してもらったり、リサイクルの仕組みをパネル展示する ↓ 土・日・祝日の休みを振りかえて市の職員全員が交代で出て啓発活動をした ↓ 結果①…ゴミ減量30%という目標数値を5年で達成することが出来た。 ↓ 結果②…可燃ゴミの減量に伴う2つの焼却工場の廃止により、建設費用など1,100億円の経費削減、63トンの二酸化炭素排出削減の効果が出た。 この話をきき、 市民、事業者、行政の三位一体の協働が不可欠であり、ゴミを減らす、食品ロスを減らすということにつながる…と思いました。 しつこいようですが… 人口が増えているのにゴミ減量化に成功した横浜市を見習って、ゴミ減量化を進めた方がいい。と思います。何でも国内だけでなく、マレーシアなど、外国からも視察に来るそうです!! 有料化しなくても、ゴミ減量に成功している地域はあるのです。維持するのは大変ですが、市民、事業者、行政の三位一体で協力し、努力すれば減量化につながり、段階的にゴミを減らす施策をした方が効率的でゴミは減るのでは？ 有料化しても街が汚れるだけだと思うのですが…。 有料化 反対	小平市でもこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、また、あらゆる媒体や機会を活用しての周知や啓発に努めてまいりました。 そのため、人口が増加している中でも、ごみの総量及び市民1人あたりのごみ量は減量しております。 しかしながら、あらゆる施策を講じて、一層のごみ減量を進める必要が生じており、家庭ごみ有料化を実施することとしております。	有料化	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
176	371	上水南公民館で、市の説明を聞きました。満室の参加者で、地元の方々のご意見と質疑応答を拝聴しました。案に対する私の意見を申し述べます。 1、個別収集、有料化の前に、もっと時間と機会を懸けて、説明・協議や住民間での検討の時間を持つべきと考えます。減量には反対する人はいないと思いますが、家庭の経済、年齢や状況変化、地域での人間関係や協力関係の薄さも改善が必要な昨今だと思うからです。	家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行については、平成26年3月策定の「小平市一般廃棄物処理基本計画」において、重点施策の一つとして位置付け、実施に向けた準備を進めることとしております。 平成28年度には市内2,000世帯を対象にした市民アンケートを実施し、市民の皆様の意見を広く聴取し、市民公募の委員を含めた、「小平市廃棄物減量等推進審議会」のご意見も頂戴しながら、この度、「小平市家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画（素案）」を策定してところで	その他	説明会・パブコメ実施方法	参考
	372	2、財政についての説明が少なく、市の財政の中でどれくらいの変化が出る予想なのか？家庭ではどうなのか？が見えるように説明を充実してほしい。	本実施計画（素案）では、家庭ごみ有料化を実施した場合の1世帯あたりの平均負担額は月額466円と試算しております。 市の収入及び支出の見込み額については、現時点での概算となりますが、収入について、家庭ごみ有料化に伴う手数料収入が年間4億円程度を見込んでおります。支出については、主なものとして、指定袋の作成や管理、販売などに係る費用が2億円程度、戸別収集の実施による収集運搬経費の増加が1～3億円程度を見込んでおります。 上記のような財政などについての説明は、今後、金額が確定した段階で、市民の皆様に広く周知してまいります。	その他	経費・収支見込み	反映
	373	3、ペットボトルやプラスチックは、否定はしないが、もう増やさない方向を国・企業を挙げてとるべきではないのか？いわれて久しいが、現状はどうなのか、市としても示してほしい。今後にも求めたい。 少なくともこれらの点で、減量のための市民の関心を強め、その実績を挙げられるようになることが先行されるべきだと思います。値上げ先行では、現状変革にならないと思い本案には反対です。 以上	ごみの処理について、製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考え方にに基づき、家庭ごみ有料化に伴い、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行ってまいります。 また、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行うなど、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってまいります。 家庭ごみ有料化はあくまでごみ減量施策の一つであり、その他の様々な施策と合わせて、市民の皆様のご協力をいただきながら、ごみの減量を進めてまいります。	有料化	拡大生産者責任	参考
	374	・収集頻度は現状維持を希望。容器包装プラスチックの全量し、今よりも資源ごみが増えるのに収集回数が減るのは理にかなっていない。	ごみの処理について、製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考え方にに基づき、家庭ごみ有料化に伴い、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行ってまいります。 容器包装プラスチックの以外の資源については収集頻度が少なくなりますが、市では、資源はなるべく買ったお店に返すことによるリサイクルを推進してまいります。	その他	収集頻度	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
177	375	回数を減らすなら持ち込みを可能にすること。持ち持ち込みできないのであれば、引っ越しなどでごみが出た場合は臨時で回収できるようにすること。	燃えないごみの収集頻度については、従来の毎週1回から、4週に1回に変更となりますが、小平・村山・大和衛生組合にごみを搬入している武蔵村山市と東大和市が、4週に1回または毎月1回としており、収集頻度を合わせるようにしております。 また、小平市は、市民1人あたりの燃えないごみの量が、武蔵村山市や東大和市と比べて非常に多くなっております。現状、燃えないごみの中に、容器包装プラスチックが多く混入しており、家庭ごみ有料化による発生抑制や、容器包装プラスチックの全量資源化による分別の徹底により、燃えないごみの量を大きく減らしていけるものと考えております。 そのため、武蔵村山市や東大和市と同様、小平市においても、4週に1回の収集でご不便なく、ご対応いただけるものと考えております。 一部の品目を除く資源は小平市リサイクルセンターへ持ち込むことができます。詳しくは市までお問い合わせください。 引っ越しなどの事情により多量にごみが出る場合には、事前に市までご相談ください。	その他	収集頻度	参考
	376	・ゴミ袋の料金の価格設定を数値的根拠を基に説明してください。	小平市の家庭ごみ有料化による手数料水準については、ごみの減量効果、市民の受容性、近隣自治体の水準との均衡の3点を考慮し、設定しております。 ごみの減量効果については、手数料が高くなるほど、ごみ減量効果も高くなる傾向が出ております。市民の受容性については、平成29年1月の市民アンケートの結果では、1世帯当たりの受容可能な負担額について、月額で「300円以上500円未満」との回答が最も多くありました。そこで、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと仮定し、1世帯当たりの平均的な負担額を試算したところ、月額で466円となり、多くの市民が受容できる額となっております。 また、近隣で近年に家庭ごみ有料化を実施した、国分寺市、立川市、東大和市、国立市、東久留米市では、小平市と同様に、月額500円程度の負担額となるよう手数料を設定しており、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓとしております。容器包装プラスチックについても、東大和市、国立市、東久留米市が有料としており、国立市、東久留米市が1円/ℓ、東大和市が2円/ℓとしております。 以上のことから、小平市では、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと設定しております。	有料化	手数料・負担額	参考
	377	・ゴミ袋料金の負担増、回収頻度減、分別の手間増、市民の負担はかなり増加します。制度の検証、見直しはできるだけ早く(初めは2年か3年)してください。初回5年後は長すぎです。 ・分別施設の運営費、ゴミ袋の収入などごみの処分について、制度変更前後でどのように変わったか、ごみの量だけでなく、コストに関しても詳細に考察してください。市民の手間増、投入する税金増なら制度自体を基に戻すことも考えてください。	制度の評価については、毎年、小平市廃棄物減量等推進審議会に報告し、改善点などについて議論いたします。 見直しについては、小平市一般廃棄物処理基本計画の見直しに合わせて行います。	有料化	その他実施方法	参考
	378	・小平市の特徴として現状のごみ袋無料はインパクトあります。特に若い人達は気にします。あまりお金をかけず若い人を呼び込む施策として「ごみ無料回収」はよいと思います。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
178	379	1. 戸別収集について 反対である。 理由 ア 個々の家庭でどんなごみを出したか分かってしまいプライバシー上の問題がある。特定の家庭のごみを持ち去る輩が出る恐れもある。	指定袋については、プライバシーへの配慮については十分に認識しておりますが、収集時の中身の確認のため、一定程度の透過性は必要となります。そのため、市では、これまでご利用いただいていた袋と同様に、指定袋についても半透明とすることを考えております。 なお、各戸の具体的な排出場所については、調査を行う予定です。排出場所へのご要望などがある場合には、その際に個別にご相談ください。また、各戸にてネットやバケツなどをご用意いただき、出していただいても構いません。	戸別収集	目的・効果	参考
	380	イ 収集作業の方の負担が増えコストがかさむようになる。	戸別収集を実施することで、ごみの収集箇所が増加し、収集作業も増大しますが、合わせて、収集頻度の見直しや収集地区割りの細分化を行い、収集作業の曜日間の平準化や効率化及び収集経費の増加の抑制を図ります。	その他	経費・収支見込み	参考
	381	ハ 路地の奥の家庭等、収集漏れになる危険性がある。	戸別収集の実施にあたっては、事前に各世帯の排出場所調査を行うなど、収集運搬事業者とも連携し、収集漏れが発生しないよう十分な準備を行ってまいります。	戸別収集	実施方法	参考
	382	2. 有料化に伴う提言 少量のごみは無料にするよう提案する。 理由 少量であれば無料とすることにより、各家庭が資源とごみをきめ細かく分別するようになりごみの量の削減と資源の活用が見込まれるため。 方法 具体的には5リットルの袋引き換え券を各家庭に1年分配布する。	一定の排出量までは無料とし、それを超えた場合に初めて有料となる「超過量従量制」については、ごみの減量効果の持続・リバウンドが生じやすいといった課題があり、採用している自治体は一部に限られます。また、比較的小規模な自治体での採用が多く、人口19万人程度の小平市では、指定袋の無料配布に多大な手間やコストが見込まれます。そのため、排出量に単純に比例して手数料をご負担いただく「単純従量制」を採用しております。	有料化	手数料・負担額	参考
179	383	今まで、八王子市、昭島市と既に有料化の導入されている市町村に住んでいたため左程抵抗はありません。 ただ、有料化するにあたっては ・現在かかっている費用 ・有料化に伴い回収される見込みの金額 ・改修金額の使途 こういった点が明確にされれば、市民として許容しうる、許容すべき負担なのかと思います。	平成28年度のごみの処理全体に係る経費は、概ね21億5千万円となっており、そのうち、粗大ごみの収集運搬経費は、概ね4千5百万円となっております。また、資源の処理全体に係る経費は、概ね5億6千万円となっております。 家庭ごみ有料化の実施による市の手数料収入については、現時点での概算となりますが、年間4億円程度を見込んでおります。支出については、主なものとして、指定袋の作成や管理、販売などに係る費用が2億円程度、戸別収集の実施による収集運搬経費の増加が1～3億円程度を見込んでおります。 手数料収入の使い道については、特定財源として、家庭ごみ有料化及び戸別収集に伴う経費や、3Rの推進施策に活用することとしております。 また、手数料収入額とその使い道などの情報は、定期的に公開いたします。	その他	経費・収支見込み	反映
	384	また、全てを一律に有料化ではなく、他の自治体同様に、幼児・高齢者のし尿処理、家庭で出る枝葉、その他資源回収については無料で進めるなども必要かと思っています。	紙おむつ、枝木・落ち葉等、容器包装プラスチックを除くその他の資源については無料で収集いたします。	有料化	対象範囲・分別	反映済み

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	385	最後に、既に一部境界では近隣自治体からのごみ持込があったりもします。集積所での回収自体問題は無いと思いますので、有料化の際に近隣自治体と金額の歩調を合わせることも必要なのかと思います。	手数料収入の使い道については、特定財源として、家庭ごみ有料化及び戸別収集に伴う経費や、3Rの推進施策に活用することとしております。 近隣自治体の水準との均衡については、隣接する7市のうち、東村山市が燃えるごみと燃えないごみの手数料を1.8円/ℓとしており、その他の6市が小平市と同様に2円/ℓとしております。	有料化	手数料・負担額	反映済み
	386	家庭ごみ有料化及び戸別収集移行計画についての意見 1) 家庭ごみ有料化の目的は、金銭を支払うことで「ごみに対する意識を強く持つようになり減量の効果が出る」というが、「素案」には「ごみゼロ」という言葉も出てくる。私も、かなり意識して減量の努力をしているつもりだが、生活する以上は「ごみゼロ」にすることは不可能だ。	本実施計画（素案）では、東京都市長会の政策提言（平成13年10月）の説明において「ごみゼロ」という言葉を使用しておりますが、それらは当該政策提言の題名及び理念を表すものです。	その他	その他	参考
	387	排出量についても、子育て世代、高齢世代など家族や年齢構成で違ってくる。市民の置かれた条件で排出量に違いがあっても当然だ。高齢世代も子育て世代を通過して今があるのだ。一番お金がかかる世代に負担を重くすることなんかないではないか。「負担の公平」という、もっともらしい理屈で有料化する必要はない。一般財源で対応することで不満を持つ人が多くいるとは思えない。「公平」は保てる。	家庭ごみ有料化は、手数料として、排出量に応じた額の料金を徴収することで、ごみ処理に係る費用の負担の公平性や、ごみ減量意欲の向上を図ることを目的の一つとしております。 子育て世帯や介護世帯への支援のため、紙おむつについては、透明または半透明の袋で、他のごみが混入していない状態でお出しいただければ、無料で収集いたします。	有料化	目的・効果	参考
180	388	2) 戸別収集について：高齢者のゴミ出しの困難がなくなる一方、収集作業員の負担増やごみ出しで築かれた「コミュニティ」がこわれるなど、一長一短がある。戸別で収集にしても、一律に「戸別」としないで柔軟に対応すべきだ。	ごみ集積所の管理については、利用者の皆様でご協力いただいているところもありますが、一方で、十分な管理がされておらず、ごみ出しマナーが守られていなかったり、カラスなどによる被害が発生している集積所も多くあります。また、高齢化の進展により、ごみ集積所へのごみ出しが困難な世帯が増加することが予想されるとともに、現状では適切な維持管理がされている集積所でも、転出・転入や高齢化の進展などライフスタイルの変化によって、将来的に集積所の維持管理が困難になる可能性があります。 そのため、継続的に安定した収集体制を構築するため、戸建住宅については、道路形態など特殊な事情がある場合を除き、原則すべて、集積所を廃止し、戸別収集を実施いたします。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、きめ細かに対応させていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。	戸別収集	実施方法	参考
	389	3) 環境省や東京市長会が提唱しているからとか、26市のうち24市がやっているからとかで、横並びになる必要はないのではないか。小平らしい取り組みと工夫で、環境を良くする市民意識の向上を図り、ごみの減量をやろうではないか。	家庭ごみ有料化については、多摩地域全体としてごみを減量する必要が生じている中、小平市としてもごみの減量や、ごみ処理施設の周辺住民への配慮、更新に係る経費の削減などの目的から、実施するものです。	有料化	目的・効果	参考
181	390	自治会でフェンス・屋根付きのごみ集積所を使用しています。 集積所回収が完全になくなるのであれば、集積所の撤去費用の補助もしくは発生廃材の回収を検討していただきたいと考えます。	市が所有するもの以外の集積所の撤去などについては、所有者のご負担にて行っていただくこととなります。	戸別収集	集積所の取扱	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
182	391	1. ゴミの有料化は反対です。市民の負担をさせないでほしい。現状のまま改善すべきところを改善すれば、ゴミの減量化・街の美化は実現できます。	市ではこれまで、様々なゴミ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にゴミを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ゴミ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのゴミ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ゴミを減量する必要性が生じております。 また、ゴミを減量することにより、ゴミの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ゴミ有料化を実施することで更なるゴミの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考
	392	ゴミの出し方についてはさらに徹底した啓蒙活動を行い、住民の話し合いの場を設ける。	平成31年4月からは、家庭ゴミ有料化及び戸別収集への移行、軟質の容器包装プラスチックの分別区分の変更、収集スケジュールの変更など、ゴミと資源の出し方が大幅に変更になります。 そのため、市報への掲載の他、収集のカレンダーとパンフレットが一体となった冊子を作成し、事前に市内全戸に配布いたします。カレンダーやパンフレットについては、わかりやすくゴミと資源をお出しいただけるよう、内容や表現の見直しについて検討いたします。 また、スマートフォンからも手軽に情報が得られるよう、ゴミ分別アプリの更なる活用についても検討いたします。 その他、新しい制度への移行が円滑に進むよう、地域に向いての説明会や各種周知啓発により、市民の皆様によりわかりやすく情報提供を行ってまいります。	その他	周知・案内	反映済み
	393	生ゴミの堆肥化を各家庭に協力依頼をすすめる。	市では、燃えるゴミの内の半分近くを占めている生ゴミを減量するために、平成22年度から、生ゴミを「食物資源」と位置づけ、堆肥化によるリサイクルを目的とした事業を実施してまいりました。 3世帯以上のグループにてご登録いただき、週に1回、生ゴミを専用のバケツに分別し、それを収集し、専門業者に引き渡して堆肥化を行い、市内の公園、学校や農園などで活用されています。 この「食物資源循環事業」については、家庭ゴミ有料化実施後も継続して実施いたします。また、食物資源処理機器購入費補助金制度についても継続して実施し、更なる普及と生ゴミの減量に努めてまいります。	有料化	食物資源	反映済み
	394	ゴミ集積場のないアパートには集積場を作らせ、アパートごとに収集する。住人への教育に力を入れさせる。	これまで敷地内に集積所を設けておらず、お住まいの近くの集積所に排出していた集合住宅については、新たに敷地内に集積所を設けていただくことになります。 集合住宅の所有者や管理人に対しては、入居者のゴミ出しマナー向上に取り組んでいただけるよう、働きかけを行ってまいります。	その他	不法投棄・不適正排出	反映済み
	395	自治会、住民組織への協力依頼をする。	市では、家庭から出される新聞、雑誌、段ボール、ビン、カンなどの資源物を自治会やマンション管理組合などの地域団体が集めて、資源回収業者に直接引き渡す自主的なリサイクル活動（集団回収）を推進しており、その回収量に応じて補助金を交付しております。補助金は団体活動にご活用いただけます。 家庭ゴミ有料化の実施後も、継続して行ってまいりますので、ぜひご利用ください。	その他	その他	反映済み

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	396	商店、スーパーなどへの過剰包装廃止の働きかけをする。	ごみの処理について、製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考え方に基づき、家庭ごみ有料化に伴い、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行ってまいります。 また、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行うなど、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってまいります。	有料化	拡大生産者責任	反映済み
	397	マイバッグの使用、ペットボトルなどの買い控えを勧める。	今後ともあらゆる媒体や機会を活用して、ごみの減量に向けた周知や啓発に努めてまいります。	その他	その他	反映済み
	398	2. 戸別収集は反対です。 戸建て住宅、マンション、アパートの単位で収集する方法がよい。集積場のないところには作らせること。 ゴミは集団管理することがだいじ。住民自治・住民の交流がだいじ。 戸別収集による市民負担は絶対反対。	ごみ集積所の管理については、利用者の皆様でご協力いただいているところもありますが、一方で、十分な管理がされておらず、ごみ出しマナーが守られていなかったり、カラスなどによる被害が発生している集積所も多くあります。また、高齢化の進展により、ごみ集積所へのごみ出しが困難な世帯が増加することが予想されるとともに、現状では適切な維持管理がされている集積所でも、転出・転入や高齢化の進展などライフスタイルの変化によって、将来的に集積所の維持管理が困難になる可能性があります。 そのため、継続的に安定した収集体制を構築するため、戸建て住宅については、道路形態など特殊な事情がある場合を除き、原則すべて、集積所を廃止し、戸別収集を実施いたします。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、きめ細かに対応させていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。	戸別収集	目的・効果	参考
	399	3. 他市がやっているからやる、のではなく、小平市は小平市らしく、無料を貫いていただきたいです。住民の痛みのわかる市政であって欲しいです。（公共施設の無料化を堅持しているように）	家庭ごみ有料化については、多摩地域全体としてごみを減量する必要が生じている中、小平市としてもごみの減量や、ごみ処理施設の周辺住民への配慮、更新に係る経費の削減などの目的から、実施するものです。	有料化	目的・効果	参考
183	400	ごみ減量施策として、有料化は致し方ないと思いますが、収集方法を「戸別収集」に固定化するのは見直して頂きたいと思います。地域によって事情は違います。広く市民の意見を吸い上げて下さい。	ごみ集積所の管理については、利用者の皆様でご協力いただいているところもありますが、一方で、十分な管理がされておらず、ごみ出しマナーが守られていなかったり、カラスなどによる被害が発生している集積所も多くあります。また、高齢化の進展により、ごみ集積所へのごみ出しが困難な世帯が増加することが予想されるとともに、現状では適切な維持管理がされている集積所でも、転出・転入や高齢化の進展などライフスタイルの変化によって、将来的に集積所の維持管理が困難になる可能性があります。 そのため、継続的に安定した収集体制を構築するため、戸建て住宅については、道路形態など特殊な事情がある場合を除き、原則すべて、集積所を廃止し、戸別収集を実施いたします。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、きめ細かに対応させていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。	戸別収集	実施方法	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
184	401	今回の案については、絶対に反対です。 1. ごみ袋を有料化するなどの個人に一律の負担を強いる方策は、悪平等であり裕福でないものとしては、受け入れられません。施設維持費等が増大するというのであれば市民税の増税での対応をしていただきたい。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要が生じております。 また、家庭ごみ有料化の実施により、ごみを減量することで、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えており、更には手数料として排出量に応じた額の料金を徴収することで、ごみ処理に係る費用の負担の公平性や、ごみ減量意欲の向上を図れるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。	有料化	目的・効果	参考
	402	また個人宅収集については、独居し夜間労働に従事する者として、前夜からごみを自宅前に放置しておくことに防犯、防災および獣害上非常に不安です。むしろきちんとした収集所を整備していくほうが、市民への便を図る道ではないでしょうか。	多くの地域において、ごみ出しマナーに関するトラブルの発生や、ごみ集積所の管理に係る負担が一部の方に偏っているなどの課題もあり、市にも数多くの相談や課題の解決への要望が寄せられており、戸別収集に早く移行して欲しいといった要望が年々多くなっていると認識しております。 そのため、市としては、ごみ集積所の利用に係る課題の解決を優先し、戸別収集への移行を提案させていただいております。	戸別収集	目的・効果	参考
	403	また戸別収集が高齢者等に良いということも上がっていますが、そういった方への介助というのは、この問題とは全く別で行われるべきであって、ここでこれを利点とするのは詭弁だと感じます。	ごみ集積所の管理については、利用者の皆様でご協力いただいているところもありますが、一方で、十分な管理がされておらず、ごみ出しマナーが守られていなかったり、カラスなどによる被害が発生している集積所も多くあります。また、高齢化の進展により、ごみ集積所へのごみ出しが困難な世帯が増加することが予想されるとともに、現状では適切な維持管理がされている集積所でも、転出・転入や高齢化の進展などライフスタイルの変化によって、将来的に集積所の維持管理が困難になる可能性があります。 そのため、継続的に安定した収集体制を構築するため、戸建住宅については、道路形態など特殊な事情がある場合を除き、原則すべて、集積所を廃止し、戸別収集を実施いたします。	戸別収集	目的・効果	参考
	404	また集合住宅においては収集所方式を維持し、戸建て居住者のみ自宅前収集というのも非常に差別的な方針であると思います。	家庭ごみ有料化と合わせて戸別収集を実施することで、集積所を利用する集合住宅においても、ごみの減量や分別の徹底が促され、集積所の美観の向上や、集積所の管理に係るトラブルも現在より減少することが見込まれるなど、メリットのあるものと考えております。	戸別収集	実施方法	参考
	405	2. ごみの量が減る、ということについても確かに個人から出るごみは若干減るかもしれませんが、全体量は減らないであろうことは、近隣市町村のスーパー等のレジのゴミ捨て場が、そこで購入した食品の袋やトレーなどであふれたりして悲惨な状態になっていることから推察できます。いままで小平市民として「あんなみつももない真似をしないでよかった」と思っている気持ちを台無しにしないでください。もし本気で全体のゴミの量を減らしたいのであれば、市内でのペットボトル飲料販売禁止とか、スーパーですべての容器に入った食品の販売禁止などの到底できないことを実行する必要があります。こういったことはできないからと言って、減りもしないごみのために、市民に悪平等負担を押し付けるのはやめていただきたいと思います。	ごみの処理について、製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考え方にに基づき、家庭ごみ有料化に伴い、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行ってまいります。 また、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行うなど、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってまいります。	有料化	拡大生産者責任	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	406	政治的なやるべき事は、東京都に対し多摩地区が差別的なごみ収集になっていることは正をさせる事(東京湾をごみ処分場所として使用できるようにさせる)ではないでしょうか?	23区では、東京二十三区清掃一部事務組合を組織し、共同してごみ処理を行い、中央防波堤埋立処分場にて埋立処分を行うこととしており、主に日の出町の二ツ塚最終処分場にて埋立処分を行っている多摩地域との棲み分けを図っております。 そうした中で、中央防波堤埋立処分場の残余年数にも限りがあり、利用している住民からの理解を得ることは困難な状況のため、現実的ではないと考えております。	その他	ごみ処理施設	参考
	407	結論として 1. 今の収集方式を継続する 2. 収集所をより衛生的なものに整備する。 3. そのために市民税が増税になるのはやむなし 4. 目標として、東京湾を最終処分場として併用することでの、処分場問題の緩和。 以上です。	ご意見として頂戴いたします。	その他	ごみ処理施設	参考
185	408	有料化に反対です。 ごみの減量には繋がるかもしれませんが、他の問題が出てくるのではないのでしょうか。 例えば、有料化により可燃ごみと不燃ごみを一つの袋で一緒に出す人が増えるなど、ごみの分別がいい加減になる事が考えられます。	家庭ごみ有料化及び戸別収集をすることで、ごみの減量や分別の徹底、ごみ出しマナーの向上が図られるものと考えてます。	有料化	目的・効果	参考
	409	また、現在小平市のごみ分別パンフレットには「生ごみは新聞紙で包んで出す」といったカラス対策が書かれています が、有料になったらゴミ袋が小さい物で済むように新聞紙で包まないで出す家庭も増えるのではないのでしょうか。 これでは市内の衛生問題に影響が出る可能性があります。	現在、ごみ集積所やそこに出されたごみの管理については、ご利用されている方々にて行っていていただき、戸別収集実施後の出されたごみの管理についても、引き続き、各世帯にてご協力いただくこととなります。 そのため、各世帯で、必要に応じてネットやバケツ、ごみ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えております。 なお、市では、指定袋の作成に際し、カラスによる荒らし被害を軽減できる加工を施します。	戸別収集	鳥獣対策	参考
	410	他にも、ごみ袋の値段は40リットルで80円にする予定のようですが、これはあまりにも高過ぎるのではないのでしょうか。 現在、武蔵野市がこの値段で収集しているようですが、小平市民と武蔵野市民の平均所得が同じだとはとも思えません。	小平市の家庭ごみ有料化による手数料水準については、ごみの減量効果、市民の受容性、近隣自治体の水準との均衡の3点を考慮し、設定しております。 ごみの減量効果については、手数料が高くなるほど、ごみ減量効果も高くなる傾向が出ております。市民の受容性については、平成29年1月の市民アンケートの結果では、1世帯当たりの受容可能な負担額について、月額で「300円以上500円未満」との回答が最も多くありました。そこで、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと仮定し、1世帯当たりの平均的な負担額を試算したところ、月額で466円となり、多くの市民が受容できる額となっております。 また、近隣で近年に家庭ごみ有料化を実施した、国分寺市、立川市、東大和市、国立市、東久留米市では、小平市と同様に、月額500円程度の負担額となるよう手数料を設定しており、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓとしております。容器包装プラスチックについても、東大和市、国立市、東久留米市が有料としており、国立市、東久留米市が1円/ℓ、東大和市が2円/ℓとしております。 以上のことから、小平市では、燃えるごみ・燃えないごみを2円/ℓ、容器包装プラスチックを1円/ℓと設定しております。	有料化	手数料・負担額	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
186	411	家庭ゴミ戸別収集は不安が多く賛成できない。 下記内容に回答ください。 1. 通常ゴミ収集場所にはカラス避け網があるが、戸別に与えられるのか。 2. 鈴木町はカラスの被害がとても多いが、戸別に荒らされたら、その始末はだれがするのか。 3. 会社に勤めていて、早朝から不在。空巣被害経験しているため、門にも鍵を閉めている。家の前にゴミを出して、カラスの被害は大丈夫か不安だが、対策はありますか？ 4. 奥の家からゴミを運ぶ際、ゴミを散らすことは無いのか。 5. 清潔にゴミの片付けができるのか。 日中不在の家に対するゴミの収集をきちんと説明して欲しい。 防犯、清潔、カラス対策を説明していただかなければ、戸別収集は全く考慮出来ない。	現在、ごみ集積所やそこに出されたごみの管理については、ご利用されている方々にて行っていており、戸別収集実施後の出されたごみの管理についても、引き続き、各世帯にてご協力いただくこととなります。 そのため、各世帯で、必要に応じてネットやバケツ、ごみ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えております。 なお、市では、指定袋の作成に際し、カラスによる荒らし被害を軽減できる加工を施します。	戸別収集	実施方法	参考
	412	いずれにせよ、鍵をかけているので、家の前にゴミを出す事になります。 清潔な収集を約束出来るのでしょうか。 市内がゴミで散らかる事が無い事を保証して下さい。	基本的には、敷地内で、道路からゴミを取りやすい場所にごみを出していただければと考えております。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、状況に応じてきめ細かに対応させていただきます。	戸別収集	実施方法	参考
	413	ゴミ収集場所がきちんと設置されているのに戸別にする意味はあるのか。 ゴミ収集の人の負担が大きくなるのではないか。	ごみ集積所の管理については、利用者の皆様でご協力いただいているところもありますが、一方で、十分な管理がされておらず、ごみ出しマナーが守られていなかったり、カラスなどによる被害が発生している集積所も多くあります。また、高齢化の進展により、ごみ集積所へのごみ出しが困難な世帯が増加することが予想されるとともに、現状では適切な維持管理がされている集積所でも、転出・転入や高齢化の進展などライフスタイルの変化によって、将来的に集積所の維持管理が困難になる可能性があります。 そのため、継続的に安定した収集体制を構築するため、戸建住宅については、道路形態など特殊な事情がある場合を除き、原則すべて、集積所を廃止し、戸別収集を実施いたします。 戸別収集の具体的なごみの排出場所については、今後、各世帯の調査を行い、きめ細かに対応させていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。	戸別収集	目的・効果	参考
	414	戸別収集ではなく、名前を書くなどの対策は検討されたのか。	市では指定袋に記名欄を設けることを検討しておりますが、市として記名を義務付けるものではありません。例えば、自治会や集合住宅の内部でのルールとして、名前や部屋番号の記載を求める場合などにご利用いただくことを考えてのものです。	戸別収集	実施方法	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
187	415	ごみ有料化の必要性は理解できるが、プラスチックごみまで有料化するのには、子育て世代には負担が重すぎる。プラスチック包装はどんな商品にでも利用されているので消費者の努力で減らすことは難しい。資源化を推進して、国分寺市のように無料にしてください。	容器包装プラスチックについて、小平市では、容器包装リサイクル法に基づき、分別を行い、資源化を徹底することで、ごみの削減に努めておりますが、収集や選別の作業に多大な経費がかかっていることを踏まえ、リサイクルだけでなく、使い捨て容器の使用の抑制や、簡易な包装の推進などのリデュース（発生抑制）も進めていく必要があります。 また、無料とした場合には、容器包装プラスチックの袋に、有料である燃えるごみや燃えないごみが多く混入されてしまう恐れもあります。 そのため小平市では、容器包装プラスチックを有料化の対象に含め、手数料については、分別を徹底し、リサイクルを推進するため、燃えるごみや燃えないごみよりも安価に設定いたします。	有料化	対象範囲・分別	参考
	416	あと、可燃ごみ減量のため、現在は3名以上のグループで行っている生ゴミのみの収集を個別でも行えるようにしてください。よろしくお願いします。	食物資源循環事業については、収集効率を考慮し、3世帯以上のグループでのご参加をお願いしております。 3世帯以上でのご参加が難しい場合には、ご近所のグループの紹介を行っておりますので、市にご相談ください。 また、生ごみの自家処理の支援として、食物資源（生ごみ）処理機器購入費の補助制度もございますので、そちらもご利用ください。	有料化	食物資源	参考
188	417	戸別収集には疑問があります。第一に収集に相当な手間がかかり40%程度の経費増加では収まらないと思います。住宅街を戸別訪問していくようなもので一人一人確保は出来るのでしょうか	戸別収集を実施することで、ごみの収集箇所が増加し、収集作業も増大しますが、合わせて、収集頻度の見直しや収集地区割りの細分化を行い、収集作業の曜日間の平準化や効率化び収集経費の増加の抑制を図ります。	その他	経費・収支見込み	参考
	418	第二に集合住宅は何故対象外なのか疑問です。管理人の有無は自己責任に関係ありません。管理人がごみ袋の中まで見てはいないと思います。集合住宅の世帯数が相当数あると思いますので、実態はかなり制度的には抜けて、一部の人達への負担増加の施策となるようにしか思えません。	家庭ごみ有料化と合わせて戸別収集を実施することで、集積所を利用する集合住宅においても、ごみの減量や分別の徹底が促され、集積所の美観の向上や、集積所の管理に係るトラブルも現在より減少することが見込まれるなど、メリットのあるものと考えております。	戸別収集	実施方法	参考
	419	第三に、各戸からごみ袋が並んだ状態は街の美観とはあいられないと思います。不在時にカラスに荒され、ゴミ収集されず、散乱のままということも十分予想されます。カラス対策も含めて考えて欲しいと思います。	現在、ごみ集積所やそこに出されたごみの管理については、ご利用されている方々にて行っていただいております。戸別収集実施後の出されたごみの管理についても、引き続き、各世帯にてご協力いただくこととなります。 そのため、各世帯で、必要に応じてネットやバケツ、ごみ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えております。 なお、市では、指定袋の作成に際し、カラスによる荒らし被害を軽減できる加工を施します。 街の美観については、現在でも、地域によってはごみ集積所の十分な管理がなされておらず、ごみ出しマナーが守られていない場合や、カラスなどの被害によりごみが散らかってしまったままの場合など、景観を損ねている状況があります。 そのため、戸別収集の実施により、ネットやバケツの利用も含めて、各世帯が責任を持って出したごみの管理を行うことで、美観の向上につながるものと考えております。	戸別収集	鳥獣対策	反映

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
189	420	ゴミ有料化について、説明会に行きたかったのですが、タイミングが合わず、行けませんでした。 内容的には、資料にあった内容でしょうか。 必要性については、だいたい納得できました。 今まで必要な金額が必要になってしまうのは、残念ですが、個別回収については、賛成です。 ただ、諸々実施にあたり、疑問点が出てきました。 ・ゴミにける網は、個別になった場合でも、必要な場合は、借りれるのか。	家庭ゴミ有料化及び戸別収集にご理解をいただきありがとうございます。 現在、ごみ集積所やそこに出されたごみの管理については、ご利用されている方々にて行っていており、戸別収集実施後の出されたごみの管理についても、引き続き、各世帯にてご協力いただくこととなります。 そのため、各世帯で、必要に応じてネットやバケツ、ごみ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えており、ネットの配布は検討おりません。 なお、市では、指定袋の作成に際し、カラスによる荒らし被害を軽減できる加工を施します。	戸別収集	鳥獣対策	参考
	421	・現在潰せるプラスチックは燃えるゴミだが、今後はプラスチックになるということか。 その場合、ソースや醤油の小袋などもプラスチックとして回収できるのか。 いままでの説明だと、プラスチック類は、容器だけでリサイクルセンターの処理能力を超えてしまうから燃えるごみとして出すのだという説明だった。 以前と今後との違いも分かるようにしてほしい。	容器包装リサイクル法では、容器包装廃棄物を、消費者は分別しての排出、市町村は分別収集、事業者は再商品化という、3者の役割分担を定め、一体となった容器包装廃棄物の削減への取り組みを義務づけております。 そのため市では、容器包装プラスチックを焼却するのではなく、分別収集しリサイクルしております。平成31年4月からは、小平・村山・大和衛生組合、武蔵村山市及び東大和市と共同して、容器包装プラスチックとペットボトルの選別処理を行う「小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設」が稼働することに伴い、これまでリサイクルしていなかったレジ袋やお菓子の包装など軟質のものも含めた、全量の容器包装プラスチックのリサイクルが可能となります。 今後とも、ごみの減量と3Rの推進のため、容器包装プラスチックの資源化を進めてまいりますので、ご協力いただきますようお願いいたします。 汚れが取れない容器包装プラスチックの出し方はこれまでどおりを予定しておりますが、詳細な分別方法については、今後、パンフレットを市内全戸への配布などにより、周知いたします。 なお、分別については、今後のごみ処理施設の更新を踏まえて、武蔵村山市・東大和市との区分の統一化について検討を進めてまいります。	その他	ごみ処理施設	参考
	422	・資料がホームページのどこを見ればいいのか解りにくい。 あちこちにあり、とてもわかりづらい。 パブリックコメントへのリンクもごみ・リサイクルのトップにはない。そもそも有料化の項目もない。 検索してやっとたどり着けるという状態。	ご意見を参考に、今後のホームページ掲載の際は、わかりやすく工夫を行ってまいります。	その他	周知・案内	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	423	・実施の際、いままで以上に分別方法の提示をお願いしたい。現状でもわかりづらく、アプリにも、なにはなに、というものだけ。 市役所に具体的な物を掲示してあったりしたが、市役所に行かないと分からない。（しかも4階） たとえば、ゼリードリンクの容器はどうなるのかとか。 分別がわからない場合の統一した問い合わせ先、または手段を明記、または検討してほしい。 きれい、きたないの基準も解りにくい。 ・陶器や廃油の回収が、平日昼間の決まった時間では、 仕事をしている人は持っていけない。結局ごみとして出さざるをえなくなるのではないか。 白トレイのように拠点回収ができないか検討してほしい。 このような疑問点のほうが多いです。実施までに、このような疑問点が分かるようにしてほしいです。	平成31年4月からは、家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行、軟質の容器包装プラスチックの分別区分の変更、収集スケジュールの変更など、ごみと資源の出し方が大幅に変更になります。 そのため、市報への掲載の他、収集のカレンダーとパンフレットが一体となった冊子を作成し、事前に市内全戸に配布いたします。カレンダーやパンフレットについては、わかりやすくごみと資源をお出しいただけるよう、内容や表現の見直しについて検討いたします。 また、スマートフォンからも手軽に情報が得られるよう、ごみ分別アプリの更なる活用についても検討いたします。 その他、新しい制度への移行が円滑に進むよう、地域に出向いての説明会や各種周知啓発により、市民の皆様によりわかりやすく情報提供を行ってまいります。 陶磁器食器や廃油などのイベント回収については、これまでの状況を踏まえて、今後の日時や会場について検討してまいります。	その他	周知・案内	参考
	424	ごみ有料化は絶対反対です。 高い市民税を払っているの中でその中で処理すべき。 市長選の時に有料化はマニフェストに入っていなかった。 実施する事を勝手に決めないで選挙で問うてか市民投票で決めて欲しい。 強引に決めるのは反対！	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要性が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。 以上のことから、住民投票の実施については考えてはおりませんが、この度行いました市民説明会やパブリックコメントにて頂戴した皆様のご意見を踏まえながら、本実施計画を市民の皆様のご協力をより得られるようなものとしてまいります。 なお、家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行に向けては、平成30年度に改めて市民説明会を開催するとともに、 市では、制度の内容や新しいごみと資源の出し方などについての情報が、多くの方に行き届くよう、自治会や少人数の集まりなど、地域に出向いての説明を行っております。 日程を調整し、会場のご手配をいただいた上で、お伺いをさせていただきますので、ぜひご連絡ください。	有料化	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
190	425	戸別収集は全く必要なし、高齢者で障害者で歩行できない人に限るべき ほとんどの人はゴミ置場に持っていけるはず。 こうゆう無駄を増やすから有料化しなくてはいけなくなる。 結局収集の件費が一番高くつく。時間もかかるし市民の手間も負担で無駄です。 ゴミ収集所にゴミ置き入れを置き、時間外は入れなくすればマナーは守れる。カラスの被害もなくなる。戸別にするとゴミがさらに散らばるので迷惑。 全然美観に繋がらない。わざわざ手渡しするほどの暇はない。 時間の余裕のある人ばかりではない。 非現実的で結局手渡しできない人は家の前に何時間も放置でカラスに荒らされるはず。 ただでさえ収集の時間がすごくまちまちなので待ってられない。 実行する前に現状の時間を守ってください。実施したら時間きっちりに来れるのでしょうか？ 戸別収集したぐらいでは減量化に繋がりません。 説得力がありません。 市民の管理のばらつきを無くすなら当番制にすればいいこと。	ゴミ集積所については、地域によっては、地域の皆様のご協力やご負担により、ごみ出しや管理が適切に行われていること、また、地域コミュニティの形成に一部寄与していることは、市としても十分に認識しております。 一方で、多くの地域において、ごみ出しマナーに関するトラブルの発生や、ゴミ集積所の管理に係る負担が一部の方に偏っているなどの課題もあり、市にも数多くの相談や課題の解決への要望が寄せられており、戸別収集に早く移行して欲しいといった要望が年々多くなっていると認識しております。 そのため、市としては、ゴミ集積所の利用に係る課題の解決を優先し、戸別収集への移行を提案させていただいております。 戸別収集を実施することで、ごみの収集箇所が増加し、収集作業も増大しますが、合わせて、収集頻度の見直しや収集地区割りの細分化を行い、収集作業の曜日間の平準化や効率化及び収集経費の増加の抑制を図ります。 なお、収集の時間やルートについては、曜日やごみ量、交通事情など様々な要因により、日毎に異なる場合がありますので、地域ごとに時間を定めることは考えておりません。	戸別収集	目的・効果	参考
	426	国分寺が有料化してるからといって統一の必要なし、 経済的負担と購入の手間がかかり生活をしにくい。 必ず必要な事は税金で賄うべきです。 有料化は合理性からも時間的にも無駄です。 絶対に戸別収集とゴミ有料化はやめてください。	家庭ごみ有料化については、多摩地域全体としてごみを減量する必要が生じている中、小平市としてもごみの減量や、ごみ処理施設の周辺住民への配慮、更新に係る経費の削減などの目的から、実施するものです。	有料化	目的・効果	参考
191	427	現在、数軒で共有している私有地がゴミ集積所になっています。 地面に打ち付けるタイプの大きなダストボックスもあり、個人で処分するのは不可能です。 使わなくなった集積所については、住民以外の往来が多く不法投棄が懸念されますので、ダストボックスの撤去をして頂きたいです。 また、今後ゴミ集積所跡地への不法投棄が増加した場合は、バリアードをつける等の対策をとって頂きたいです。 最後に質問になってしまいますが、戸別収集に変更した後はこの集積所跡地（私有地）はどうなるのかを教えてください。	市が所有するもの以外の集積所の取り扱いについては、所有者にご判断いただくものとなり、撤去などを行う場合には、所有者のご負担にて行っていただくこととなります。	戸別収集	集積所の取扱	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
192	428	先日の説明会はどうもありがとうございました。 私の意見を3点、以下に述べます。 1) 料金について 燃えるゴミ・燃えないゴミが1リットル当たり2円なのは仮に妥当だとしても、容器包装プラスチックは無料にしてもらいたい。 容器包装プラスチックを資源として扱うのであれば市民は材料を提供することになる、また、焼却炉の燃料として使うのであれば重油代金の代わりになるはずだから…。 容器包装プラスチックは、他のゴミに比べてかさ張る点も十分考慮してほしい。プラスチックゴミを出す前の晩にハサミでプラスチックを切り刻み袋に詰めるような作業を市民に課すことは、文字通り非生産的であり、ストレスが増えるだけでマイナスであり、後日、必ず不評を買うことになる。	容器包装プラスチックについて、小平市では、容器包装リサイクル法に基づき、分別を行い、資源化を徹底することで、ごみの削減に努めておりますが、収集や選別の作業に多大な経費がかかっていることを踏まえ、リサイクルだけでなく、使い捨て容器の使用の抑制や、簡易な包装の推進などのリデュース（発生抑制）も進めていく必要があります。 また、無料とした場合には、容器包装プラスチックの袋に、有料である燃えるごみや燃えないごみが多く混入されてしまう恐れもあります。 そのため小平市では、容器包装プラスチックを有料化の対象に含め、手数料については、分別を徹底し、リサイクルを推進するため、燃えるごみや燃えないごみよりも安価に設定いたします。 なお、容器包装プラスチックについては、つぶすなどし、かさを減らしてお出しいただければと考えております。	有料化	対象範囲・分別	参考
	429	2) 収集サイクルについて 収集サイクルについては、最大でも2週間に1回は確保してほしい。 私は一人暮らしであり、月に1週間のペースで親の介護のために小平市を留守にする。もし4週間に一回の収集になると、タイミングによっては、何か月も片付かない事になり「ゴミ屋敷」になってしまう。 一般的に云っても、家の中にゴミを溜めておくことは、不衛生であり良いことは何もない。毎週が無理ならば、最低2週間に1回は収集してもらいたい。	燃えないごみの収集頻度については、従来の毎週1回から、4週に1回に変更となりますが、小平・村山・大和衛生組合にごみを搬入している武蔵村山市と東大和市が、4週に1回または毎月1回としており、収集頻度を合わせるようにしております。 また、小平市は、市民1人あたりの燃えないごみの量が、武蔵村山市や東大和市と比べて非常に多くなっております。現状、燃えないごみの中に、容器包装プラスチックが多く混入しており、家庭ごみ有料化による発生抑制や、容器包装プラスチックの全量資源化による分別の徹底により、燃えないごみの量を大きく減らしていけるものと考えております。 そのため、武蔵村山市や東大和市と同様、小平市においても、4週に1回の収集でご不便なく、ご対応いただけるものと考えております。	その他	収集頻度	参考
	430	3) 焼却炉の建設について 約10年前に某大学院でのゴミ問題の調査の際に、私が小平市に電話で問い合わせたところ、ゴミ総量の80%以上を焼却している、との回答があった。 色々な資料（理科年表や諸々の経済資料など）を基に細かな計算をしても、リサイクルの方針だけでは採算が非常に悪いことが解った。 三市共同で性能の良い焼却炉を建設して、プラスチックごみもどんどん効率よく燃料として使用し、炉の発熱から発電し、電力として回収するのが、お金の面でも地球環境の面でも最適解だと解った。この点を是非検討してほしい。 法律がどうのという理由で、今の路線を進めて行くのは問題だと思う。	小平市で発生したごみは、中島町の小平・村山・大和衛生組合に搬入し、焼却や破砕といった中間処理を行っております。また、中間処理後のごみは、日の出町の二ツ塚処分場に搬入し、焼却灰はエコセメント化処理を、破砕物は埋立処理を行っております。 施設を受け入れていただいている中島町や日の出町の住民への配慮や負担軽減のため、また、二ツ塚処分場を一日でも長く使い続けられるよう延命化を図るため、資源となるものについては、品目毎に細かく分別を行い、資源化を徹底することで、ごみ量の削減に努めております。 また、容器包装リサイクル法では、容器包装廃棄物を、消費者は分別しての排出、市町村は分別収集、事業者は再商品化という、3者の役割分担を定め、一体となった容器包装廃棄物の削減への取り組みを義務づけております。 そのため市では、容器包装プラスチックを焼却するのではなく、分別収集しリサイクルしております。平成31年4月からは、小平・村山・大和衛生組合、武蔵村山市及び東大和市と共同して、容器包装プラスチックとペットボトルの選別処理を行う「小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設」が稼働することに伴い、これまでリサイクルしていなかったレジ袋やお菓子の包装など軟質のものも含めた、全量の容器包装プラスチックのリサイクルが可能となります。 今後とも、ごみの減量と3Rの推進のため、容器包装プラスチックの資源化を進めてまいりますので、ご協力いただきますようお願いいたします。	その他	ごみ処理施設	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
193	431	「基本方針」と「実施計画（素案）」、さらに市民説明会からは、家庭ごみの有料化と戸別収集への移行の根拠を理解することはできませんし、これらの根拠を見いだすことは難しく、これらの施策に断乎反対します。施策の撤回、中止を求めます。 文字数が限られていますので、簡潔にしますが、これらの施策の根拠は圧倒的な市が実施しているのでやらざるを得ない、即ち「先ず、有料化有りき」から有料化への論理を組み立てていることです。「計画改訂版」にもありますように、これまでの減量は概ね良好とし、有料化の自治体と比較しても遜色なく、今後の課題は有料と戸別収集ではなく、アンケート結果にもあるように若者や子育て世代など集合住宅への啓蒙活動の徹底です。これらの施策は小平の地域社会に自己責任社会を持ち込み、自治会活動など地域コミュニティ＝参加・協働・自治／小平自治基本条例を否定する行為であり、小平市が長年にわたり培ってきた地方自治の破壊を意味するものになるでしょう。当然ですが、集合住宅に住まいの方々にも個別収集を実施しないのならば、地方自治法第227条に違反することは明白でしょう。	市ではこれまで、様々なごみ減量施策に取り組み、市民の皆様にご協力いただき、着実にごみを減量してきました。 しかしながら、現在、最終処分場の延命措置、ごみ処理施設更新に伴う施設周辺住民への配慮や費用削減のために施設規模を小さくする必要があること、また、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることなどの課題があり、あらゆる施策を講じて、ごみを減量する必要性が生じております。 また、ごみを減量することにより、ごみの収集や処理にかかる経費が削減できるものと考えております。 そのため、市では家庭ごみ有料化を実施することで更なるごみの減量を図ってまいりたいと考えております。 なお、地方自治法第227条に基づく家庭ごみ有料化の実施については、判例においても違法性はないと認められているものと認識しております。	有料化	目的・効果	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
194	432	有料になるもの 燃えるごみのうち、紙おむつは原則無料に反対。 理由・環境や費用を考えて布おむつを使用している家庭に対し不公平 ・紙おむつの利用を助長し、ごみの増量につながりそう ○乳幼児 1. 妊娠時から、布おむつの使用を推奨しては？ 市内の病院で、リースの布おむつを使用。パパママ教室で使用法の説明。 実例：兵庫県 近畿中央病院 2. 市内の保育所で、原則、布おむつを使用しては？ おむつは、リース利用か、園で下洗い・保護者が持ち帰って洗濯等、選択肢を用意 実例：大阪狭山市、兵庫県伊丹市 3. 布おむつなら、早く外れた方が楽だから、早期のおむつ外しの動機づけにつながり、幼稚園側の負担の軽減につながる 幼児教育の大学もあるし、研究対象にして科学的知見が得られれば、理解が進むかもしれない。 私自身、紙おむつの使用が当たり前と想っていたが、病院で成型布おむつの存在や使い方を知り、布おむつで3人の子供を育てた（外出時、就寝時、疲れているときは、紙おむつを使用）。布おむつを使用して良かったと思う。少数派の意見とは思いますが… ○高齢者 有料の方が、おむつ利用を、できるだけ遅くする動機づけになり、自立につながりそう。 排尿センサー？等の利用に援助をした方が、本人や介護者の心理面・身体面・コスト面での負担が減る方向にすすみそう。今後、増加するかもしれない、おむつごみの処理を無料として、お金をかけるより、高齢者の排泄の自立期間を長くするための施策に予算を投じ、企業や大学と共同研究などをして、排泄の自立の先進地域を目指す方が、長い目で見ると、魅力的な自治体だと思う。	現状において、多くの子育て世帯や介護世帯において紙おむつを利用されていることを考慮し、紙おむつを有料化の対象から除外しております。	有料化	対象範囲・分別	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
195	433	今のゴミ集積所の扱いについて 戸別収集となった場合、今のゴミ集積所の扱いはどうなるか？ 自治会内にはゴミ集積所が3ヶ所あり、うち2ヶ所は玉川上水沿いに面しているため、不法投棄やポイ捨てがたびたび発生しています。 戸別収集となったのち、ゴミ集積所を閉鎖等しないと、戸別収集後も不法投棄やポイ捨てが発生してしまうことを懸念しています。 ゴミ集積所を閉鎖する際の費用および作業負担 ゴミ集積所を閉鎖する際の費用および作業はだれが負担するのでしょうか？ 費用および作業の負担をまるまる住民が負担することがないようにご検討いただきたい。 —— 助成金やシルバー人材センターの活用など ゴミ集積所を閉鎖した後の不法投棄、ポイ捨てが発生した際の対処について 万が一、ゴミ集積所を閉鎖した後にゴミ集積所に不法投棄やポイ捨てがあった場合、だれが対処するのでしょうか？ 今は、ゴミ集積所を共用しているため、不法投棄やポイ捨てにも対処しているが、戸別収集となった後も、住民が対処することになると、賛同を得られない可能性があります。	戸別収集の実施に伴い、道路上の集積所は廃止となります。専用の敷地があるもののうち、市が所有する集積所については、売却や他の用途への転用などについて検討し、市有財産を有効に活用するよう努めます。 市が所有するもの以外の集積所の取り扱いについては、所有者にご判断いただくものとなり、撤去などを行う場合には、所有者のご負担にて行っていただくこととなります。 また、不法投棄への対処も同様に、所有者にて行っていただくこととなりますが、悪質な場合などは市にご相談ください。	戸別収集	集積所の取扱	参考
	434	ゴミの散乱について 現状でも、カラスや猫によりゴミが散乱するケースがあります。 市より借用しているカラス除けのネットを使用することで、散乱するケースは減っているため、戸別回収となったあとも、カラス除けネットの貸し出しなどの検討をお願いしたい。	家庭ごみ有料化及び戸別収集にご理解をいただきありがとうございます。 現在、ごみ集積所やそこに出されたごみの管理については、ご利用されている方々にて行っていただいております。戸別収集実施後の出されたごみの管理についても、引き続き、各世帯にてご協力いただくこととなります。 そのため、各世帯で、必要に応じてネットやバケツ、ごみ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えており、ネットの配布は検討おりません。 なお、市では、指定袋の作成に際し、カラスによる荒らし被害を軽減できる加工を施します。	戸別収集	鳥獣対策	反映
	435	ゴミ削減について お肉やお魚のトレーをスーパーなどで回収していたりしますが、ゴミを削減するために、近隣の市などを含め、回収を行っている施設の情報（マップ）を提供いただきたい。 それ以外にも、ゴミを削減するための工夫などを発信いただきたい。	ごみの処理について、製造事業者や販売事業者にも一定の責任があるという「拡大生産者責任」の考え方にに基づき、家庭ごみ有料化に伴い、小売店などの民間事業者に対し、資源の店頭回収の拡大や、簡易包装の推進、レジ袋の削減など、更なるリサイクルが行えるような環境整備に努める働きかけを行ってまいります。 また、市が、3Rの推進に関する取り組みを行っている民間事業者を認定し、広報する仕組みについても検討を行うなど、事業者との連携を強化し、協力体制の構築を図ってまいります。	その他	周知・案内	反映済み
	436	玉川上水沿いの落ち葉等について 家庭ゴミ有料化に合わせ、玉川上水沿いの落ち葉等の清掃の頻度を増やすなどの検討をお願いしたい。	玉川上水及び緑道や沿道の管理・清掃については、所管毎に、市や東京都にて行っております。 なお、家庭ごみ有料化実施後も、枝木・落ち葉等及びボランティア清掃により回収されたごみは無料で収集いたします。	その他	その他	参考

番号	枝番	意見等	検討結果	分類1	分類2	対応
	437	戸別収集となったことによる新たな問題について 戸別収集となったことによる新たな問題等について、近隣自治体の事例や対策などがあれば発信いただきたい。 事前に発信いただければ、戸別回収へ移行するまでに自治会内で検討、啓蒙できると思います。 例えば、戸別収集になることによる隣家とのトラブルであるとか、?と同じですが、カラスや猫除け方法など	戸別収集については、すでに数多くの自治体を実施しており、先行自治体での事例では、収集作業時間の増加や鳥獣対策といった課題があると認識しております。 収集時間については、戸別収集を実施することで、ごみの収集箇所が増加し、収集作業も増大しますが、合わせて、収集頻度の見直しや収集地区割りの細分化を行い、収集作業の効率化や曜日間の平準化を図ることで、収集作業に係る時間の増加は抑えられる見込みです。 鳥獣対策については、基本的には、各世帯で必要に応じてネットやバケツ、ごみ箱などをご用意いただき、ご対応いただければと考えておりますが、市でも、指定袋の作成に際し、カラスによる荒らし被害を軽減できる加工を施します。 引き続き、先行自治体の事例を参考としながら、市民の皆様が円滑に戸別収集へ移行できるよう、様々な媒体や機会を活用して必要な情報について発信してまいります。	その他	周知・案内	参考